

目次

I 展 示

1 企画展	2
2 通常展展示構成	14
3 映像資料一覧	15
4 コーナー展示	15
5 フリースペース・ミニギャラリー展示	16

II 調査・研究と社会貢献

1 分野別の調査・研究	17
2 個別の調査・研究	18
3 研究成果の公表	19
4 社会貢献等	20
5 資料調査員	21

III 資料の収集・保存と活用

1 資料の受贈	22
2 資料の受託	22
3 資料の返還	22
4 資料の移管	22
5 資料の購入	22
6 資料の複製製作	22
7 資料の管理委託・一時預かり	22
8 資料の一時返却	23
9 資料の貸出	24
10 資料等撮影等	26
11 燻蒸	26
12 収蔵庫収納棚耐震化工事	26
13 保存環境管理・保存処理	26
14 模型・機器の修理	27
15 資料情報管理システム	27
16 図書類の整理	27
17 館蔵資料数	27
18 収蔵資料目録の刊行	27
19 高知県立歴史民俗資料館収集方針・収蔵のあり方検討会 (高知県設置)	28

IV 教育普及

1 一般の方を対象とした普及事業や刊行物	29
(1) 公演・講演会・講座等	29
(2) 刊行物	32
2 学校教育等への支援	33
(1) 学校等の来館対応	33
(2) 学校等への講師派遣	35
(3) 学校への資料等の貸出	35
(4) 職場体験の受け入れ	35
(5) 博物館実習の受け入れ	36
(6) 教員のための研修	36
(7) 学校教育関連事業の共催	36
(8) インターンシップ	36
3 展示解説	36
(1) 解説補助員の役割	36
(2) 学芸員等による展示解説	36
(3) 展示音声ガイド「ポケット学芸員」	36
4 参考業務等	36
(1) 参考業務(レファレンスサービス)	36
(2) 調査来館対応(資料閲覧・文献閲覧等)	36
5 カルチャーサポーター	37
6 れきみんサークル	37
7 イベント	37
(1) 第13回岡豊山さくらまつり	37
(2) れきみんの日	38
(3) れきみん! サマーミュージアム	38
(4) 岡豊山スタンプラリー らんまんバージョン	39
(5) 第14回長宗我部フェス	39
(6) れきみんのお正月	40
8 令和5年度「世界青年の船」事業「地域実践活動」への協力	40

V 情報の発信

1 広報活動	41
2 マスコミほかによる情報掲載等	41
3 IT(情報技術)による情報発信	42
4 広告	43
5 他機関との連携、様々な機会をとらえた情報発信	43

VI ネットワーク

1 日本博物館協会	45
2 四国地区博物館協議会	45
3 こうちミュージアムネットワーク	45
4 土佐のまほろば地区振興協議会との連携	45
5 香美市物部地域との連携	46
6 共催・後援事業	48

VII 管理運営・マネジメント

1 組織図	49
2 職員名(令和5年度)	49
3 事務分掌	49
4 予算	50
5 運営協議会	51
6 資料収集委員会	51
7 資料調査員	51
8 多目的ホールの利用	51
9 岡豊山歴史公園の活用	52
10 岡豊山歴史公園の管理	52
11 旧味元家住宅主屋の利用とメンテナンス	52
12 修繕工事等	52
13 防災及び危機管理体制	53
14 新型コロナウイルス感染症への対応	53
15 臨時休館中の取り組み	53
16 利用者サービスの向上	53
17 職員の研修等	53
18 日録抄等	54

VIII 観覧者統計

1 小・中・義務教育・高等学校等の入館校数(月別)	56
2 高齢者団体の入館者数(月別)	56
3 病院、デイ・サービス等の入館者数(月別)	56
4 一般団体等の入館者数(月別)	56
5 各年度入館者等	57
6 令和5年度入館者実績	58
7 各年度別企画展等の観覧者数	59
8 常設(通常)展と企画展開催中の入館者数比較表	62
9 各年度別企画コーナー・テーマ展示・コーナー展等	62
10 各年度別館外展示・写真展・フリースペース・ミニギャラリー展示等	65
11 来館者へのアンケート調査	67

IX 高知県立歴史民俗資料館の指定管理者における業務状況評価(令和4年度)

X 施設の概要

1 沿革	72
2 施設の概要	73
3 岡豊山歴史公園	76
4 建設費など	76

XI 例規

高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例	77
高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例施行規則	82
高知県立歴史民俗資料館運営協議会会則	86
高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会設置要領	87
高知県立歴史民俗資料館資料調査員設置要綱	87
高知県文化財団カルチャーサポーター設置要綱	88

XII 令和5年度 受贈・購入図書目録

(表紙) 香泉人形 尾長鶏 山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション

I 展 示

令和5年度は、設備改修等の工事に伴い、9月19日から令和6年3月28日まで臨時休館としたため、企画展を春と夏の2回、コーナー展を前期・後期に分けて2回開催した。

春の企画展「まつりの花、いのちの木—デザインと道具—」と、コーナー展「牧野富太郎をとりまく人々—寺石正路と堀見家—」は、牧野富太郎をモデルにしたNHK連続テレビ小説「らんまん」放送を記念して開催した。夏の企画展「おもちゃの動物園」は、夏休みの期間が含まれていることなどから、子どもとその保護者を主な対象として、当館所蔵の山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクションを中心に、動物をモチーフとした資料を展示した。

また、年度当初には、2階エントランスホールにおいて「前田博史の天然写真展 2023『還るところ。』」を開催するとともに、再開館時には、フリースペース・ミニギャラリーにおいて、「第18回岡豊山フォトコンテスト作品展」を行った。

1 企画展

第1回 企画展「まつりの花、いのちの木—デザインと道具—」

会 期 令和5年4月21日（金）～6月18日（日）

概要

令和5年4月から9月までの間、NHK朝の連続テレビ小説において、本県出身の植物学者・牧野富太郎をモデルにした「らんまん」が放送されることを記念して、春の企画展では、歴史美術や民俗資料から花や木に関する資料を展示することにした。民俗部門からは、祭りや葬送習俗の花の作り物、花取り踊りの衣装や祭りの花笠、木を材料にした民具、花や木にちなんだ郷土玩具などを展示し、美術工芸部門からは、花や木を描いた絵画、植物をデザインした工芸品などを展示することにより、人間の文化のなかで植物がどう意味づけられ、暮らしや祭りに彩りを与え、表現されてきたかを紹介した。

展示は、企画展示室の中央に、日高村小村神社の花を据え、その周辺に墓の上に置く雨覆い、傘鉾などを配し、盆灯籠を吊り下げ、あでやかな印象にした。壁および壁ケースには、資料と写真パネルを展示し、本県の花や木にちなんだ民俗文化と、当館所蔵の美術工芸品に見る植物デザインを紹介した。なお、資料No.40～43は那須、45～49、57、64～71は曾我、104～110は中村、それ以外の館蔵資料は梅野が担当した。

2階ロビーでは、佐川町瑞応の盆踊り保存会の協力を得て、実際に盆踊りで使われている花台を組み立てていただいた。

関連企画として、6月4日に、佐藤恵里氏に「花と風流」と題し、祭りや芸能にあらわれる花について、「風流」の視点からお話をいただいた。その内容は、1.

風流の研究から、2. 花としての人為、3. 土佐の花台、4. 風流のなかの俄、という構成で、前半は日本文化の中の風流について、後半では、土佐の花台などを詳細に分析していただいた。梅野は、「花と木の民俗世界」と題して3回の連続講座を行い、祭りや民俗芸能のなかの花、葬送習俗や盆踊りなどにあらわれる花、正月行事などに重視される木の生命を感じさせる民俗について、主に高知県の事例をもとに解説した。講演会と講座はいずれもZoomによる同時配信を行ったが、動画の配信時に画像が乱れ、課題を残した。

その他、5月3日のれきみんの日には、中庭で須崎市大谷の花取り踊り保存会の方々に実際の踊りを公演していただくとともに、3回の物作りのワークショップを実施し、いずれも好評だった。

アンケートにおいても、「テレビで見て企画展を見に来ました。これまで知らなかった地域の行事におどろきました。華やかで見応えがありました。」（女性、50歳代、高知市）、「花取り踊りを初めて見ました。羽飾りが美しく見とれていました。地域のおまつりの展示も興味深かったです。」（女性、40歳代、香美市）、「企画展とても面白かったです。地元の祭礼を紹介する企画をこれからも期待しています。」（女性、40歳代、高岡郡）などの感想をいただいた。

担 当：梅野、曾我

観覧者：3,008人

●展示会場 1階企画展示室

●主 催 高知県立歴史民俗資料館（公益財団法人高知県文化財団）

●後 援 高知県教育委員会・高知新聞社・NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・エフエム高知

●観 覧 料 大人（18才以上）520円、団体（20名以上）420円 無料：高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者／身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者（1名）

▼関連企画

●講演会

日 時：6月4日（日）14：00～16：00

場 所：2階多目的ホール

講 師：佐藤恵里氏（高知県立大学名誉教授）

演 題：「花と風流—花としての人為—」

聴講者：47人、Zoom 4人

●連続講座「花と木の民俗世界」

場 所：2階多目的ホール

講 師：梅野

- 1 5月5日(金・祝) 14:00～15:30
「まつりの花」 聴講者: 22人
- 2 5月20日(土) 14:00～15:30
「死者と花」 聴講者: 19人、Zoom 3人
- 3 6月18日(日) 14:00～15:30
「いのちの木」 聴講者: 37人、Zoom 7人

●ミュージアムトーク

場 所: 1階企画展示室

講 師: 梅野・曾我

- 1 4月29日(土・祝) 14:00～14:30
聴講者: 11人
- 2 5月3日(水・祝) 13:00～13:30
聴講者: 44人
- 3 6月17日(土) 14:00～14:30
聴講者: 11人

●ワクワクワーク

- 1 「広葉樹の豆皿&クロモジ楊枝をつくろう！」
日 時: 5月14日(日)
①11:00、②13:00、③14:00、④15:00
講 師: 工房刻屋(植村和暢氏)
場 所: 1階体験学習室 参加費: 500円
参加者: 19人(各回定員5人)
- 2 「草木染めであずま袋に模様をつけよう」
日 時: 5月21日(日) 13:30～15:00
講 師: 西峯久美氏
場 所: 1階体験学習室 参加費: 1,000円
参加者: 8人
- 3 「銅板ヘラ押しレリーフ・花のデザイン」
日 時: 6月11日(日) 13:30～16:00
講 師: 岩本
場 所: 1階体験学習室 参加費: 600円
参加者: 9人

●印刷物

- 1 ポスター B2 片面カラー 1,600枚
- 2 ちらし A4 両面カラー 30,000枚
- 3 観覧券2種 17.0×6.0cm 表カラー・裏白黒 4,000枚

●県道入口看板 縦120cm×横237.5cm(表・裏) 1枚

●車寄部看板 縦147cm×横331.5cm 1枚

●展示資料一覧

※(P)は写真パネル

第1章まつりの花

1-1花台

- 1 花台の花(室戸市吉良川) 1点
 - 2 花台の花(越知町片岡) 8本
 - 3 花輪(高知市) 1点
- (P) 室戸市吉良川御田八幡宮の花台
(P) 祭には4つの若者組から4台の花台が出る
(P) 「若」「東」と書かれた提灯／「若」は若者組、「東」は東宿である
(P) 御旅所で花が配られる
(P) 花を持ち帰る人々

- (P) 四万十町興津八幡宮の花台
(P) 花台の後ろ側にも女の子が座る
(P) 城をイメージしたような作り
(P) 佐川町瑞応の盆踊りと花台
(P) 越知町横畠の盆踊の花台
(P) 越知町片岡の盆踊りの花台 3枚
(P) 仁淀川町大崎の花台 2枚
(P) 宿毛市池島の盆踊り 花踊り
(P) 宿毛市大海の盆踊り 花踊り
(P) 土佐清水市宗呂下 盆踊りの祭壇
(P) 土佐清水市宗呂下 盆踊り
(P) 黒潮町有井川 盆踊り
(P) 宿毛市伊与野静念さんの盆踊り
(P) 花輪が並ぶ葬儀 黒潮町佐賀 田辺寿男氏撮影

1-2花籠

- 4 花籠の花(土佐市蓮池) 2点
 - 5 花籠の絵(「藤並神社大祭図賛」)
高知県立高知城歴史博物館蔵 1巻
 - 6 花籠の絵(「藤並宮御旅所新設行事記録」)
高知県立高知城歴史博物館蔵 1冊
 - 7 花籠(土佐市波介) 1点
 - 8 花 日高村小村神社蔵 1点
 - 9 カナムコさんの餅花
(三原村柚ノ木、宮田守氏作成) 1点
- (P) 土佐市蓮池の花籠
(P) 御旅所で花を配る 土佐市蓮池
(P) 土佐市北地の花籠
(P) 日高村小村神社の花(2枚)

1-3花取り踊り

- 10 花取り踊りの衣装
須崎市大谷の花取り踊り保存会蔵 1式
 - 11 太刀踊りの太刀
黒潮町鞭地区郷土芸能保存会蔵 1点
 - 12 太刀踊りの大太鼓役の背負い籠
黒潮町鞭地区郷土芸能保存会蔵 1点
- (P) 須崎市大谷の花取り踊り
(P) 室戸市椎名の太刀踊り
(P) 土佐市蓮池の太刀踊り
(P) 高知市鏡大利の太刀踊り
(P) 佐川町四ツ白の太刀踊り
(P) 佐川町斗賀野の花取り踊り
(P) 津野町白石の花取り踊り
(P) 四万十町若井の花取り踊り
(P) 黒潮町鞭の太刀踊りの大太鼓
(P) 土佐清水市下ノ加江の花取り踊り
(P) 三原村柚ノ木の花取り踊り
(P) 大月町赤泊の花取り踊り

1-4こおどり～風流の系譜

- 13 こおどりのうちわ
黒潮町鞭地区郷土芸能保存会蔵 2点
- 14 花取りの歌 秋季神祭の唄
黒潮町鞭地区郷土芸能保存会蔵 1冊

- 15 花見踊り 秋季神祭の唄
黒潮町鞭地区郷土芸能保存会蔵 1冊
- 16 花取り踊り (「藤並神社大祭図賛」)
高知県立高知城歴史博物館蔵 1巻
(P) 黒潮町鞭のこおどり
(P) 黒潮町佐賀の鼓踊り
(P) 土佐市市野々の神踊り
(P) 三原村皆尾のうちわ踊り
- 1-5 花笠
- 17 高知市土佐山弘瀬の花笠 弘瀬地区蔵 3点
- 18 高知市春野町東諸木獅子舞の花笠
東諸木八幡宮神社秋の大祭保存会蔵 2点
- 19 南国市前浜伊都多神社の笠 伊都多神社蔵 1点
- 20 香南市徳王子獅子舞の花笠
香南市徳王子若一王子獅子舞保存会蔵 1点
- 21 杓田村 花笠踊り
(「藤並神社御神幸絵巻 三 支配寸志御供」)
高知県立高知城歴史博物館蔵 1巻
- 22 安芸浦 獅子舞
(「藤並神社御神幸絵巻 五 御行列放於御道筋通御旅所業前之図」) 高知県立高知城歴史博物館蔵 1巻
(P) 香南市香我美町徳王子若一王子宫の獅子舞 (2枚)
(P) 香南市夜須町手結の盆踊り
(P) 香南市赤岡町の盆踊り
(P) 南国市前浜伊都多神社の太鼓役
(P) 高知市土佐山弘瀬の青年
(P) 高知市春野町東諸木の獅子舞い
- 1-6 江戸時代の花台
- 23 花台図 (吉村大我 筆) 当館蔵 1点
- 24 花鉢 (「藤並神社御神幸絵巻 四 町方花鉢御供御後継御行列」)
高知県立高知城歴史博物館蔵 1巻
(P) 絵葉書「土佐名物花台」
- 1-7 死者と花
- 25 盆燈籠 (いの町枝川) 水田敦士氏蔵 2点
- 26 雪 (南国市比江) 1点
- 27 雨覆い (黒潮町佐賀) 1点
- 28 傘鉾 (古いタイプ・宿毛市沖の島弘瀬) 1点
- 29 傘鉾 (最近のタイプ・宿毛市沖の島弘瀬) 1点
- 30 盆灯籠 (土佐市高岡町)
田所金久・温子氏寄贈 1点
- 31 杖・笠・草履 (土佐清水市松尾) 1点
- 32 花 (土佐清水市松尾) 3点
- 33 四十九日の団子 (三原村下切)
宮崎寅夫氏・宮川実氏・園子氏製作 1点
- 34 華 (四万十市<西土佐村>津野川) 1点
- 35 四花 (四万十町十和小野)
蕨川正重氏寄贈 1点
- 36 いざなぎ流の綾笠 (香美市物部町大柄)
宗石力雄氏製作 1点

- 37 みてぐら (香美市物部町大柄)
小松豊孝氏製作 1点
- 38 みてぐら (香美市物部町桑ノ川)
小松為繁氏製作 1点
- 39 スソのみてぐら (香美市物部町別府)
中山義弘氏製作 1点
(P) 傘鉾
(P) 盆提灯 津野町高野
(P) 盆の仏壇 土佐清水市市
(P) 盆の仏棚 津野町高野
(P) 箕の盆棚 香美市物部町別府
(P) 盆踊りの会場に設けられた新仏の棚 土佐清水市宗呂下
(P) 屋外に作られた初盆の棚 三原村
(P) みてぐらにスソを呼び集める 香美市物部町市宇
(P) 地獄ざらえを歌う太夫 南国市福船
(P) 墓の前で霊を呼び起こす 香美市物部町市宇
(P) 墓から霊を家に連れて帰る 香美市物部町別役

第2章デザインと道具

2-1 デザイン

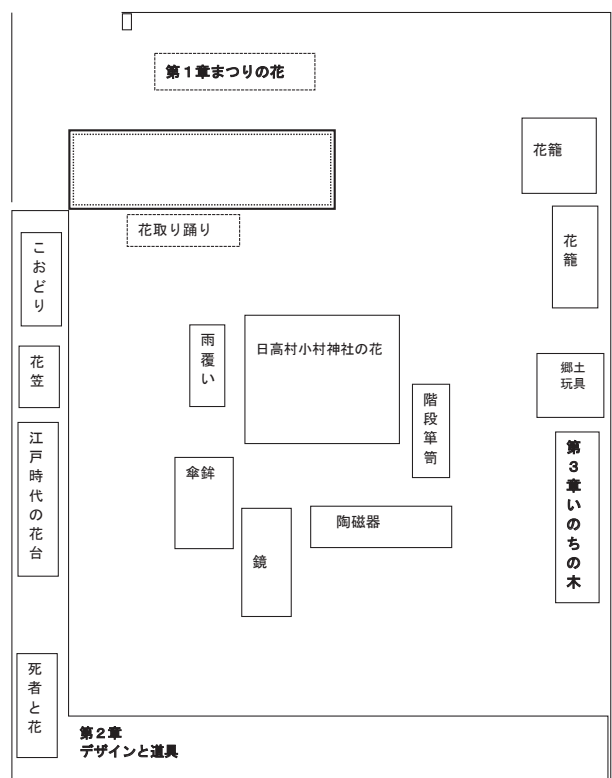
- 40 軒端の梅 (島内松南 筆) 当館蔵 1幅
- 41 ひな人形図 (島内松南 筆) 当館蔵 1幅
- 42 寒牡丹図 (下司凍月 筆) 昭和7年 (1932)
当館蔵 1幅
- 43 竹、菊に雀図 (下司凍月 筆) 当館蔵 1幅
- 44 嫁入り布団の模様地 (高知市)
横田達雄氏寄贈 当館蔵 2点
- 45 壺 個人蔵 1口
- 46 花器 (花籠型) 尾戸焼 当館蔵 1口
- 47 茶碗 (松竹梅) 尾戸焼 当館蔵 1口
- 48 徳利 能茶山焼 当館蔵 1口
- 49 色絵徳利 能茶山焼 当館蔵 1口
- 50 徳利 (いの町枝川) 高橋俊和氏寄贈 1点
- 51 大皿 (南国市稲生小久保)
小松洋一氏寄贈 3点
- 52 皿鉢 (いの町小川柳野) 筒井勝正氏寄贈 2点
- 53 陶製重箱 (高知市中秦泉寺)
野中美與子氏蔵 1点
- 54 うぐいす徳利 (高知市中秦泉寺)
野中美與子氏蔵 1点
- 55 陶器の容器 (高知市中秦泉寺)
野中美與子氏蔵 1点
- 56 皿 (高知市一宮西町) 清遠由香氏蔵他 5点
- 57 皿 能茶山焼 (江戸時代) 当館蔵 1枚
- 58 深皿 (高知市一宮西町) 清遠由香氏蔵 1点
- 59 ティーポット (佐川町佐川)
堀見馬氏寄贈 1点
- 60 魔法瓶 (高知市春野町芳原)
上田和子氏寄贈 1点
- 61 電子ジャー (高知市中秦泉寺)
野中美與子氏蔵 1点

- 62 火鉢（佐川町峯耕） 西森清一郎氏寄贈 1点
 63 ボール状容器（土佐市高岡町）
 田所金久・温子氏寄贈 1点
 64 桜花双鳥方鏡（平安時代） 土佐神社蔵 1面
 65 丸に桔梗紋柄鏡（江戸時代） 当館蔵 1面
 66 丸に九枚笹紋柄鏡（江戸時代） 当館蔵 1面
 67 高砂字蓬萊柄鏡（江戸時代） 当館蔵 1面
 68 南天方鏡（江戸時代） 当館蔵 1面
 69 振出（かぼちゃ） 尾戸焼 当館蔵 1点
 70 皿（富士鷹茄子） 尾戸焼 当館蔵 1枚
 71 向付（若松） 尾戸焼 当館蔵 5客組
 72 盃・盃台（高知市吸江） 横田達雄氏蔵 8点
 73 ヤマモモカゴ（高知市東石立町）
 高野大陸氏寄贈 1点
 74 脱衣カゴ（高知市春野町弘岡下） 当館蔵 1点
 75 メゴ（香美市物部町岡の内） 当館蔵 1点
 76 虫取りカゴ（高知市） 高野大陸氏寄贈 2点
 77 ユギカゴ（香美市物部町岡の内）
 宗石春子氏蔵 1点
 78 ビク 懷徳館旧蔵 1点
 79 メフリ（香美市物部町別府）
 小原台太郎氏蔵 1点
 80 豆腐箱 当館蔵 1点
 81 セイロ（高知市新屋敷）
 小松清次郎氏寄贈 1点
 82 メシビツ（土佐市戸波本村）
 馬場俊清氏寄贈 1点
 83 トオケ（香美市物部町岡の内）
 宗石直喜氏寄贈 1点
 84 下駄（高知市玉水町） 岡田幸子氏蔵 1点
 85 膳（土佐市戸波本村） 馬場俊清氏寄贈 1点
 86 キヂ（大豊町葛原） 宮内幸恵氏蔵 1点
 87 キヂ（高知市土佐山弘瀬）
 桂井和雄氏寄贈 2点
 88 エブリ（高知市大津甲） 浜田陽久氏蔵 1点
 89 エブリ 当館蔵 1点
 90 桶 当館蔵 1点
 91 ケヤキの皮の桶（香美市物部町市宇）
 宗石鶴喜氏寄贈 1点
 92 階段タンス（夜須町坪井）
 刻屋 植村和暢氏製作 1点
- 第3章いのちの木**
- 93 ゴボー杖（津野町北川） 上田茂敏氏寄贈 2点
 94 しゃもじ（津野町北川） 上田茂敏氏寄贈 1点
 95 ゴボーヅエ（津野町高野）
 味元彰一氏寄贈 2点
 96 しゃもじ（津野町高野） 味元彰一氏寄贈 1点
 97 エブリ（四万十町西川） 武田豊野氏製作 1点
 98 鍬（四万十町西川） 武田豊野氏製作 1点
 99 歳徳神へのオトミの枝（香美市物部町中谷川）
 萩野雄三氏寄贈 1点
 100 カイバシ（香美市物部町中谷川）

- 萩野雄三氏寄贈 2点
 101 カズラ（香美市物部町中谷川）
 萩野雄三氏寄贈 1点
 102 カヤの穂（香美市物部町中谷川）
 萩野雄三氏寄贈 1点
 （P）香美市物部町中谷川 萩野家の正月行事 5枚
 （P）神楽のダイバンの棒 仁淀川町・安居神楽
 103 結納の松竹梅（高知市塩田町） 個人蔵 3点
 104 中野土人形 天神（山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション） 当館蔵 1点
 105 三次土人形 松負天神（山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション） 当館蔵 1点
 106 野田天神（山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション） 当館蔵 1点
 107 三次人形 内裏雛（山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション） 当館蔵 1点
 108 小幡人形 立雛（山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション） 当館蔵 1点
 109 安芸土鈴 雛（山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション） 当館蔵 1対
 110 安芸張り子 兎（山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション） 当館蔵 1点

2階ロビー展示

- 111 佐川町瑞応の盆踊りの花台 1基
 [映像上映]
 ・「瑞応寺盆踊りと佐川踊り」(17分)
 ・「瑞応の盆踊一種目別編」(30分)



展示構成



ポスター



ちらし(裏)



観覧券



観覧券(副)



県道入口看板



須崎市大谷の花取り踊り 5月3日



佐藤恵里氏講演会 6月4日



連続講座 5月5日



ミュージアムトーク 4月29日



ワクワクワーク1 5月14日



展示風景1



ワクワクワーク2 5月21日



展示風景2



ワクワクワーク3 6月11日



展示風景3



瑞応の盆踊りの花台



展示風景4



展示風景 5



展示風景 9



展示風景 6



展示風景 10



展示風景 7



展示風景 11



展示風景 8



展示風景 12

第2回 企画展「おもちゃの動物園」

会 期 令和5年7月14日(金)～9月3日(日)

概 要

当館では、郷土玩具を紹介する企画展やコーナー展を度々開催している。今回はその10回目の企画展であり、郷土玩具収集家の山崎茂氏から寄贈されたコレクションを中心に、動物をモチーフとした郷土玩具を展示した。

夏休みの期間が含まれていることから、子どもとその保護者を中心に楽しんでもらうため、動物園仕立てで里・草原・山・海・空のコーナーを設けて、背景に asakozirusi 尾崎浅子氏の消しゴム版画をタペストリー風に展示した。また、「動物の赤ちゃん」、「大きさの違いにびっくり!」、「は虫類舎」のコーナーを設けたほか、「空想の動物」コーナーに次年の干支「辰」にちなんだ龍の郷土玩具を展示した。解説パネルなどには飼育員「ふくみん」という架空のふくろうのキャラクターを登場させ、やさしい語り口調にした。なお、ふくみんのイラストは、当館の式地沙耶香が製作した。

「高知」のコーナーには、十二支揃えの土佐風や城田政治氏寄贈コレクションの「山姥」、懷徳館旧蔵の「鯨船」や「鯨車」を展示するなど、郷土玩具愛好家の大人の方にとっても見応えがあるような展示とした。関連して、日本郷土玩具の会会長の中村浩訳氏をお招きし、講演会を開催した。例年、年末に行っている草流舎の土佐和紙漆喰張り子の絵付けのワークショップも会期中に開催した。

あわせて、県内作家とのコラボ展「動物玩具を描く」を開催し、asakozirusi 尾崎浅子氏の消しゴム版画、梶原希美氏のデジタルイラスト、横江孝治氏の「Dance-drawing」シリーズの作品を展示した。

会期中いつでも参加できる「動物園カレンダーのみやげもん」、「れきみん ZOO ギャラリー おもちゃの動物をかこう」、「どこにいるかな? 動物地図パズル」、「おもちゃの動物クイズ」、「おもちゃの動物園フォトスポット」を企画するとともに、手引き書としてワークシート「おもちゃの動物園おたのしみ帳」を作成した。おたのしみ帳等の動物イラストは、当館の川崎真優が製作した。「れきみん ZOO ギャラリー」に展示した来館者の絵は、340 枚にものぼり、フリースペースに展示を拡張した。

担 当：中村

観覧者：3,942 人

●展示会場 1 階企画展示室・2 階エントランスホール他

●主 催 高知県立歴史民俗資料館(公益財団法人高知県文化財団)

●後 援 高知県教育委員会・高知新聞社・RKC 高知放送・KUTV テレビ高知・KSS さんさんテレビ・KCB 高知ケーブルテレビ・エフエム高知

●観 覧 料 大人(18 才以上)520 円、団体(20 名以上)

420 円 無料：高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者(1 名)

▼関連企画

●講演会

日 時：8 月 20 日(土) 14:00～15:30

場 所：2 階多目的ホール

講 師：中村浩訳氏(日本郷土玩具の会会長)

演 題：「動物の郷土玩具－生息地とご利益－」

聴講者：25 人

●ワクワクワーク

1 土佐和紙漆喰張り子 辰の絵付け

日 時：① 7 月 22 日(土) 14:00～15:30

② 7 月 23 日(日) 10:00～11:30

講 師：草流舎 田村多美氏ほか

場 所：1 階体験学習室 参加費：1,500 円

参加者：(22 日)25 人 / (23 日)25 人

2 郷土玩具の動物はんこをつくろう!

日 時：8 月 6 日(日) 13:30～15:30

講 師：asakozirusi 尾崎浅子氏

場 所：1 階体験学習室 参加費：1,200 円

参加者：15 人

●ミュージアムトーク

講師：中村

場所：1 階企画展示室 13:30～13:45

1 7 月 22 日(土) 聴講者：14 人

2 8 月 5 日(土) 聴講者：5 人

3 8 月 13 日(日) 聴講者：11 人

●印刷物

1 ポスター B2 片面カラー 1,600 枚

2 ちらし A4 両面カラー 45,000 枚

3 観覧券2種 17.0×6.0cm 3,500 枚

4 おもちゃの動物図鑑

A5 カラー 32 頁 2,500 冊

5 おもちゃの動物園おたのしみ帳

A5 カラー 4 頁 2,500 部

●県道入口看板 縦120cm×横237.5cm(表・裏) 1 枚

●車寄部看板 縦147cm×横331.5cm 1 枚

●解説パネル・キャプション等

1 ごあいさつ・解説パネルなど

① パネル(2 階 240cm×206cm) 1 枚

② パネル(2 階 35cm×182cm) 1 枚

③ パネル(2 階 135cm×100cm) 1 枚

④ A2(ごあいさつ) 1 枚

⑤ A3 1 枚

⑥ A3 ハリパネ 3 枚

⑦ A4 ハリパネ 11 枚

2 キャプションなど

① 6cm×15cm(ふくみん) 10 枚

② 10cm×14cm 15 枚

③ 5.5cm×15.5cm (2階)	3枚
④ 5.5cm×7.5cm	89枚
⑤ 1cm×9.5cm他	164枚
⑦ 21cm×15cmハリパネ	10枚
⑧ その他のサイズハリパネ	17枚

●展示資料一覧

◀ 1階企画展示室 ▶

※郷土玩具

◇ 動物の赤ちゃん

1 親子鶏 (三春張り子 / 福島)、2 虎 (小幡人形 / 滋賀)、3 親子馬 (奈良井土鈴 / 長野)、4・5 猪 (きびがら細工 / 栃木)、6 三代鶏 (安芸土鈴 / 高知 / 3点1組)、7 親子猪 (津屋崎人形 / 福岡)、8 柳森神社の親子狸 (東京 / 2点1組)

◇ 大きさの違いにびっくり!

9・10 飾り馬 (伏見人形 / 京都)

◇ 里

〔犬〕

11 張り子 (江戸張り子 / 東京)、12 犬張り子 (出雲張り子 / 島根)、13 犬張り子 (鎌倉張り子 / 神奈川)、14 犬張り子 (柏張り子 / 千葉)、15 犬ころがし (浜松張り子 / 静岡)、16 法華寺の守り犬 (奈良)、17 法華寺の守り犬 (奈良 / 昭和45年年賀郵便切手付)、18 鯛狛 (中野土人形 / 長野)、19 狛鯛 (高松張り子 / 香川)、20 座り狛 (芝原人形 / 千葉 / 平成6年年賀郵便切付)

〔猫〕

21 招き猫 (高崎張り子 / 群馬)、22 招き猫 (赤坂土人形 / 福岡)、23 初辰猫 (堺湊土人形 / 大阪)、24 じょじょ猫 (六原張り子 / 岩手)、25 猫 (帖佐人形 / 鹿児島)、26 鼠と猫 (からくり玩具 / 大阪)

〔鼠〕

27 俵鼠 (小幡人形 / 滋賀)、28 俵鼠 (伏見人形 / 京都)、29 十二支招福土鈴・子 (甲府土鈴 / 山梨 / 平成20年年賀郵便切手付)、30 小槌乗り鼠 (小幡人形 / 滋賀)、31 俵担ぎ鼠 (今戸焼 / 東京)、32 小判鼠 (倉敷張り子 / 岡山)

〔鶏〕

33 闘鶏 (琉球張り子 / 沖縄)、34 福鶏 (伏見人形 / 京都)、35 鶏笛 (尾崎人形 / 佐賀)、36 鶏 (越前竹人形 / 福井)、37・38 鶏 (出雲張り子 / 島根)、39 豊年鶏 (能古見人形 / 佐賀)、40 鶏抱き猿 (古賀人形 / 長崎)、41 神鶏土鈴 (伊勢神宮 / 三重)、42 鶏 (笹野一刀彫 / 山形)

〔兎〕

43 月乗りうさぎ (小幡人形 / 滋賀)、44 かご入り招福兎 (西会津張り子 / 福島)、45 兎車 (浜松張り子 / 静岡)、46 月見兎 (今戸焼 / 東京)、47 兎 (宮島張り子 / 広島)、48 干支守 卯 (奈良一刀彫 / 奈良)、49 玉乗兎 (山形張り子 / 山形 / 平成11年年賀郵便切手付)、50 因幡の白兎 (倉吉張り子 / 鳥取)、51 餅つき兎 (笹野一刀彫 / 山形)、52 (カチカチ山の

兎と狸 / 大阪)、53 夫婦うさぎの餅つき (名古屋土人形 / 愛知 / 昭和62年年賀郵便切手付)、54 餅搗き兎 (佐原張り子 / 千葉 / 平成11年年賀郵便切手付)

◇ 草原

〔牛〕

55 俵牛 (小幡人形 / 滋賀)、56 布引牛 (長野)、57 俵牛 (藁細工 / 岩手)、58 牛乗りダルマ (白根張り子 / 神奈川)、59・60 赤ベコ (会津若松張り子 / 福島)、61 撫牛 (牛嶋神社 / 東京)、62・63 丑紅の牛 (東京)、64 牛乗り天神 (三次人形 / 広島 / 平成21年年賀郵便切手付)

〔馬〕

65 飾り馬 (伏見人形 / 京都)、66 飾り馬 (中野土人形 / 長野)、67 ひょうたん馬 (名古屋土人形 / 愛知)、68 八幡馬 (赤) (青森)、69 三春駒 (福島)、70 木ノ下 (宮城)、71 きじ馬 (大分)、72 干支守 午 (奈良一刀彫 / 奈良)、73 忍びの駒 (岩手)、74 絞張馬 (新潟)、75 深大寺の赤駒 (東京)

〔羊〕

76 羊 (出雲張り子 / 島根)、77 羊 (邑久張り子 / 岡山)、78 羊車 (浜松張り子 / 静岡)、79 羊 (出雲張り子 / 島根)、80 羊 (常石張り子 / 広島)、81 開運羊 (清水土人形 / 京都)、82 宝珠羊 (伏見人形 / 京都)、83 羊 (干支土鈴 / 北海道)

〔虎〕

84 福虎 (伏見人形 / 京都)、85 寅車 (浜松張り子 / 静岡)、86 だるま抱き虎 (六原張り子 / 岩手)、87 岩乗り虎 (小幡人形 / 滋賀)、88 虎乗り加藤 (長門張り子 / 山口)、89 阿吽の虎 (京都 鞍馬山 / 2点1組)、90 虎 (ずぼんぼ / 東京)

〔象〕

91 象 (常石張り子 / 広島)、92 象 (長崎焼 / 長崎)

◇ 山

〔猪〕

93 猪乗り狐 (伏見人形 / 京都)、94 猪乗り大黒 (船渡張り子 / 埼玉)、95 猪乗り金太郎 (堤人形 / 宮城)、96 猪 (小幡人形 / 滋賀)、97 猪 (木版手染ぬいぐるみ / 岐阜 / 平成7年年賀郵便切手付)、98 猪 (江戸独楽 / 東京)、99 猪 (とやま土人形 / 富山)

〔鹿〕

100 鹿猿 (宮島張り子 / 広島)、101 鹿猿 (宮島張り子 / 広島)、102 鹿土鈴 (奈良 / 2点1組)、103 奈良五色鹿 (一文鹿 / 奈良 / 10点1組)、104 竹林寺鹿 (安芸土鈴 / 高知)、105 みくじ鹿 (春日大社 / 奈良)

〔狸〕

106 権九郎狸土鈴 (香泉人形 / 高知)、107 権九郎狸起き上がり (香泉人形 / 高知)、108 狸車 (浜松張り子 / 静岡)、109 阿波豆狸 (徳島 / 2点1組)

〔狐〕

110 口入狐 (今戸焼 / 東京)、111 王子稲荷の暫狐 (東京)、112 狐 (砂原張り子 / 埼玉)、113 白蔵主 (伏見人形 / 京都)、114 ~ 118 因幡五狐 (恩志の狐・

尾無し狐・おとん女郎・ショロショロ狐・経蔵坊) (鳥取張り子 / 鳥取)、119 ~ 121 三すくみ (狐拳) (猟師・狐・庄屋) (今戸焼 / 東京)

〔熊〕

122 木彫りの熊 (北海道)、123 熊金 (伏見人形 / 京都)

〔猿〕

124 喜々猿 (住吉人形 / 大阪)、125 猿 (笹野一刀彫り / 山形)、126 さるぼぼ (岐阜)、127 岩乗三猿 (小幡人形 / 滋賀)、128 桃もち猿 (花巻土人形 / 岩手)、129 猿まわし (水原人形 / 新潟)、130 三猿 (木葉猿 / 熊本 / 3点1組)

◇ 海

〔鯨〕

131・132 鯨車 (和歌山)、133 鯨船 (土佐木彫 / 高知)、134 鯨車 (土佐木彫 / 高知)、135・136 鯨車 (高知)、137 鯨笛 (香泉人形 / 高知)、138・139 鯨土鈴 (香泉人形 / 高知)、140 鯨笛 (香泉人形 / 高知)、141・142 鯨土鈴 (香泉人形 / 高知)、143 絵馬土鈴 (香泉人形 / 高知)、144 ~ 146 鯨の汐吹き山車 (長崎)

〔鯛〕

147 ピンピン鯛 (滋賀)、148・149 鯛車 (鹿児島)、150 鯛えびす (高松張り子 / 香川 / 昭和34年年賀郵便切手付)

◇ 空

〔うそ〕

151 うそ (亀戸天満宮 / 東京)、152・153 うそ (太宰府天満宮 / 福岡)、154 うそ (湯島天神 / 東京)、155 うそ (岡村天満宮 / 神奈川)、156 うそ (角埋神社 / 大分)、157 うそ (岩津天神 / 愛知)、158 うそ (町田天満宮 / 東京)、159 うそ (平河天満宮 / 東京)

〔鳥〕

160 人吉のきじ車 (熊本)、161 みみずく土笛 (香泉人形 / 高知)、162 ふくろう (安芸土鈴 / 高知)

◇ 空想の動物

163 龍 (倉敷張り子 / 岡山)、164 竜 (江戸張り子 / 東京)、165 龍 (宮島張り子 / 広島)、166 玉とり海女 (伏見人形 / 京都)、167 辰車 (三春張り子 / 福島)、168 龍 (奈良一刀彫 / 奈良)、169 龍 (三春張り子 / 福島)、170 龍乗童子 (三春張り子 / 福島)、171 釣鐘龍 (香泉人形 / 高知)、172 首振り辰 (出雲張り子 / 島根)、173 龍 (伏見人形 / 京都)、174 龍 (伏見人形 / 京都)、175 竜の大八車 (杵島一刀彫 / 佐賀)、176 龍乗り童子 (小幡人形 / 滋賀)、177 龍 (小幡人形 / 滋賀)、178 龍乗り弁財天 (小幡人形 / 滋賀)

◇ 干支

179 美江寺の土鈴 (岐阜)、180 下総首人形 (千葉)、
〔のごみ土鈴・人形 (佐賀)〕

181 鼠、182 牛、183 虎、184 兎、185 龍、186 蛇、187 稲荷駒、188 羊、189 猿、190 鶏、191 犬、192 猪、193 鼠、194 稲荷牛、195 鶏、196 猿

◇ 高知

〔土佐風 (壁面展示)〕

197 ~ 208 土佐風 十二支

〔闘犬〕

209 闘犬 (一閑張り / 愛媛)、210 闘犬 (土佐木彫)、211 下駄闘犬 (土佐木彫)、212 闘犬起き上がり (香泉人形)、213 闘犬 (香泉人形)

〔尾長鶏〕

214・215 (香泉人形)、216 (安芸土鈴)、217 (土佐木彫)

〔鯨船・鯨車〕

218 ~ 225 鯨船・鯨車 (土佐木彫・懷徳館旧蔵)

〔香泉人形〕

226 猪、227 猿の群像、228 俵鼠、229 馬土鈴、230・231 牛土鈴、232 龍土笛、233 虎面土鈴、234・235 蛇土笛、236 羊土鈴 (平成3年年賀郵便切手付)、237 猿親子土鈴、238 蛇土鈴

〔安芸張り子・安芸土鈴〕

239 兎 (安芸張り子)、240 立兎 (安芸土鈴)、241 三猿 (安芸土鈴)、242 猪 (安芸土鈴)、243 天神牛 (安芸土鈴)、244 へそくり駒 (安芸土鈴)、245 羊 (安芸土鈴)、246 出世駒 (安芸土鈴)

〔土佐土鈴〕

247 鼠 (安芸市ワークセンター / 2点1組)、

〔干支土鈴〕

248 鼠 (すずめ共同作業所)

〔土佐和紙漆喰張り子・土佐和紙漆喰人形〕

249 馬乗り童子、250 ふくら雀、251 星乗り羊、252 福ねずみ、253 闘犬、254 兎、255 龍、256 子抱猿、257 子抱猿 (いずれも草流舎)
※ 249-256 漆喰張り子、257 漆喰人形

〔城田政治氏寄贈コレクション〕

258 山姥 (五台山土人形)

◇ は虫類舎

〔蛇〕

259 蛇 (安芸土鈴 / 高知)、260 倉入長者蛇 (六原張り子 / 岩手)、261 長巳 (笹野一刀彫 / 山形)、262 蛇 (伏見人形 / 京都)、263 大山阿夫利神社の竹蛇 (神奈川)、264 ハブグワー (アダン細工 / 沖縄)、265 わら蛇 (岐阜)、266 チンチンかもかも蛇 (松江張り子 / 島根)、267 蛇 (岩井挽き物 / 鳥取)、268 蛇 (金沢張り子 / 石川)、269 蛇 (十二支だるま土鈴 / 京都)、270 蛇 (葛畑土人形 / 兵庫)、271 麦わら蛇 (東京)

〔亀〕

272 亀土鈴 (香泉人形 / 高知)、273 兎と亀 (糸からくり / 大阪)

◇ 動物と一緒

274 獅子舞 (中野土人形 / 長野)、275 犬抱き娘 (中湯川土人形 / 福島)、276 耳くらべ (六原張り子 / 岩手)、277 牛乗りお石 (六原張り子 / 岩手)、278 カチカチ山 (小幡人形 / 滋賀)、279 桃太郎 (小幡人形 / 滋賀 / 4点1組)

◇ 小さい動物

〔繭細工〕

280 鼠（岩手）、281 牛（岩手）、282 虎（岩手）、
283 兎（群馬）、284 龍（岩手）、285 羊（岩手）、
286 猿（長野）、287 鶏（岩手）、288 猪（岩手）

〔伏見人形 / 京都〕

289 虎、290 牛、291 龍、292 兎

〔その他〕

293 三春駒（福島）、294 猫（下川原焼 / 青森）、295
闘犬（安芸土鈴 / 高知）、296 十二支（文字ヶ関人
形 / 福岡 / 12 点 1 組）

※点数の表記が無いものは、全て 1 点

郷土玩具 計：296 件、330 点

※コラボ展

asakozirushi 尾崎浅子氏 作品：9 点、タペストリー
風バナー：5 点、カレンダー用消しゴムはんこ：5 点
梶原希美氏 作品：7 点
横江孝治氏 作品：6 点

コラボ展 計：32 点

※おもちゃの動物クイズ 6 問

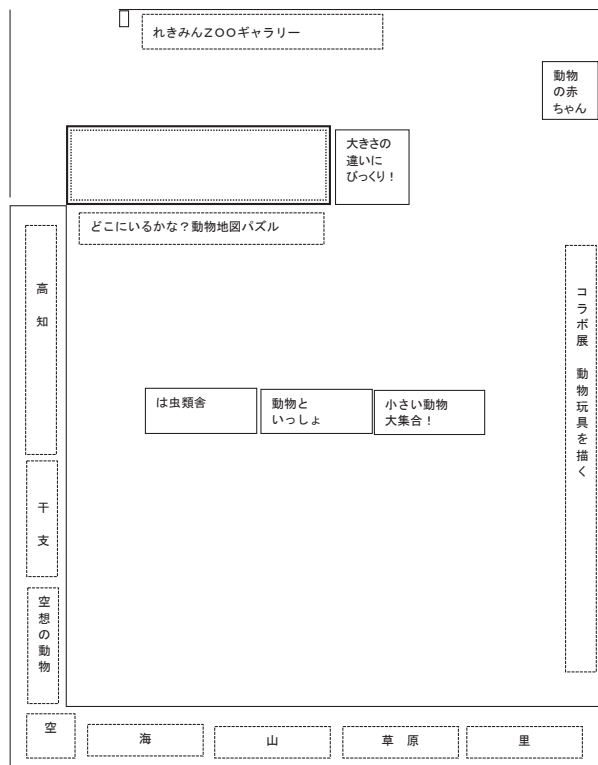
※どこにいるかな？動物地図パズル 1 枚
(都道府県ピース 47 枚)

※れきみん ZOO ギャラリー 340 枚

《2 階エントランス》

※おもちゃの動物園フォトスポット

- ・乗れる動物（パンダ・虎・牛） 3 点
- ・アニマル帽子（パンダ・虎・牛・犬・兎（各 1 点）
猿・猿カチューシャ（各 2 点）） 小計 9 点
- ・まゆ人形十二支等（岩手・個人蔵） 15 点
- ・木彫十二支（鳥取・個人蔵） 12 点



展示構成

・動物フィギュア 42 点

ジオラマ土台・背景を除き 計：81 点



県道入口看板



ちらし（表）



ちらし（裏）



観覧券 2 種



おもちゃの動物園おたのしみ帳（左：1 頁、右：2 頁）



中村浩訳氏講演会 8月20日



展示風景2



ワクワクワーク1 7月23日



展示風景3



ワクワクワーク2 8月6日



展示風景4



展示風景1



展示風景5

2 通常展展示構成

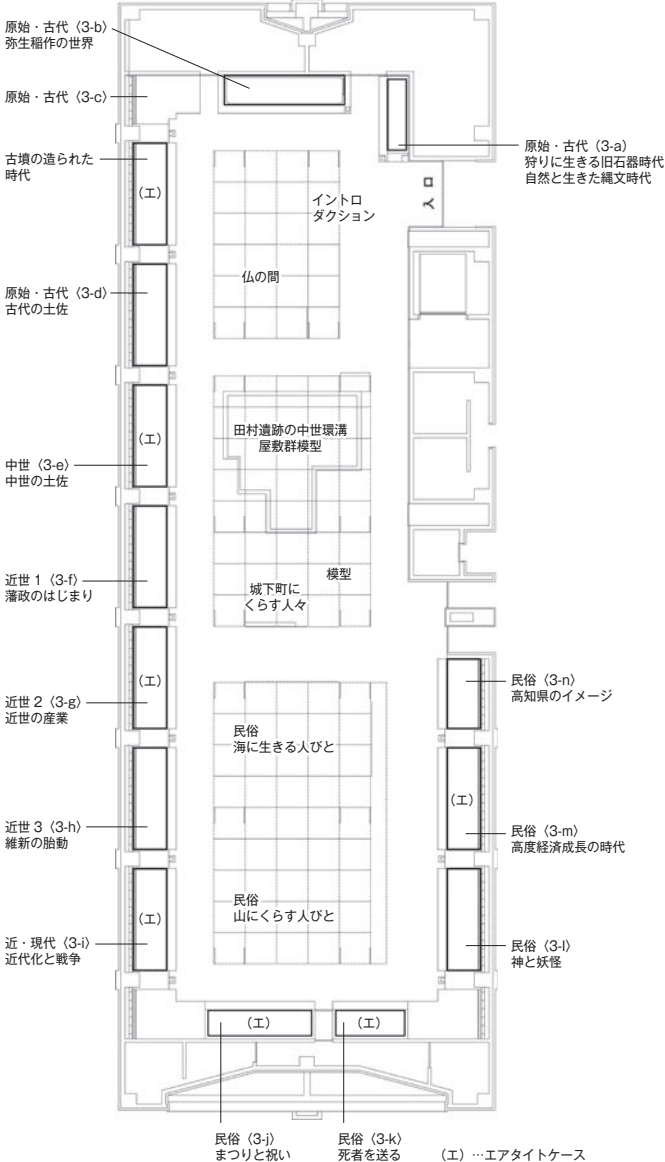
総合展示室

イントロダクション		
原始・古代	3-a 狩りに生きる旧石器時代 自然と生きた縄文時代	1 高知の旧石器時代の遺跡 2 高知の縄文遺跡
	3-b 弥生稲作の世界	1 弥生初頭のムラ - 田村遺跡群 - 2 土佐の武器形青銅器 3 弥生人の絵
	3-c 古墳の造られた時代	1 土佐の古墳 2 小蓮古墳 3 神まつり
	3-d 古代の土佐	1 律令制下の土佐 2 貴族と寺社と荘園 3 経塚を造る
	仏の間	
中世	3-e 中世の土佐	1 武士と荘園 2 中世のくらしと文化 3 田村遺跡の中世環溝屋敷群模型
近世	3-f 藩政のはじまり	1 高知城の築城 2 兼山と新田開発 3 城下町にくらす人々
	3-g 近世の産業	1 材木と浦 2 捕鯨と鰹漁
	3-h 維新の胎動	1 ゆらぐ封建社会 2 海防意識の高まり 3 攘夷から倒幕へ
近・現代	3-i 近代化と戦争	1 高知県の誕生 2 高知県とブラジル移民 3 近代の産業 4 戦時下の高知県
民俗	3-j まつりと祝い	1 絵金のでる夏祭り 2 まつり 3 人生の祝い 4 まつりの一年
	3-k 死者を送る	1 霊を送る 2 死霊への恐れ 3 墓
	3-l 神と妖怪	1 土佐の妖怪 2 いざなぎ流
	3-m 高度経済成長の時代	1 生活の変化 2 メディアの時代
	3-n 高知県のイメージ	1 観光の土佐 2 再発見される高知県
	海に生きる人びと	1 漁師の技 2 カツオの一本釣り 3 鰹節をつくる
	山にくらす人びと	1 自然を活かしたくらし 2 山の資源と仕事

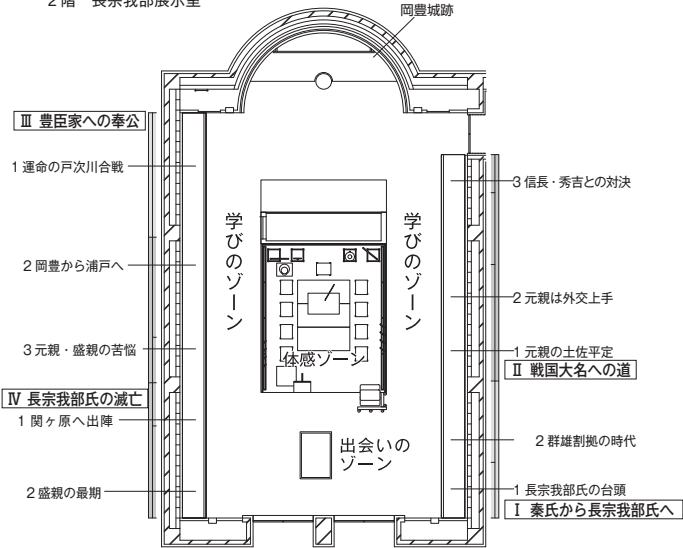
長宗我部展示室

出合いのゾーン		
体感ゾーン		
学びのゾーン	I 秦氏から長宗我部氏へ	1 長宗我部氏の台頭 2 群雄割拠の時代
	II 戦国大名への道	1 元親の土佐平定 2 元親は外交上手 3 信長・秀吉との対決 4 信親への英才教育
	岡豊城跡	
	III 豊臣家への奉公	1 運命の戸次川合戦 2 岡豊から浦戸へ 3 元親・盛親の苦悩
	IV 長宗我部氏の滅亡	1 関ヶ原へ出陣 2 盛親の最期

3階 総合展示室



2階 長宗我部展示室



3 映像資料一覧

AVコーナー

歴史	歴史に息づく進取と開明	27' 14"
	上佐の国司・紀貫之	7' 04"
	野中兼山の残したもの	6' 54"
	幕末を駆け抜けた男・坂本龍馬	6' 40"
	館周辺の文化財散歩	8' 02"
	クレイアニメ 長宗我部元親 ー初陣編ー	25' 12"
考古	上佐の洞穴・岩陰遺跡	7' 43"
	水田跡は語る	4' 13"
	地下から蘇る農耕遺跡	2' 58"
	田村中世環溝屋敷群	4' 03"
	中世の村を歩くⅠ	4' 39"
	中世の村を歩くⅡ	4' 41"
民俗	上佐の祭り」と民俗芸能Ⅰ 吉良川の御田祭	5' 47"
	上佐の祭り」と民俗芸能Ⅱ 須崎市野見の潮ばかり	13'
	上佐の祭り」と民俗芸能Ⅲ えんこう祭り	13'
	上佐の祭り」と民俗芸能Ⅳ 本川神楽	28'
	海・山のうた	12' 30"
	ー上佐の祭り」と民俗芸能ー	
	上佐の鱈漁	3' 57"
	木と山師たち	4' 06"
	稲作の一年	4' 53"
	上佐の鍛冶屋	8' 11"
	上佐路の遍路	8' 14"

※機器不調のため上映を中止していたが、設備改修等の工事を機に撤去した。

総合展示室

考古	水田跡は語る	4' 13"
	地下から蘇る農耕遺跡	2' 58"
	田村中世環溝屋敷群	4' 03"
	中世の村を歩くⅠ	4' 39"
	中世の村を歩くⅡ	4' 41"
民俗	上佐の鱈漁	3' 57"
	木と山師たち	4' 06"
	稲作の一年	4' 53"
	盆行事のさまざま(データベース)	
	高知県の祭り」と芸能(データベース)	

4 コーナー展示

◆総合展示室

1 牧野富太郎をとりまく人々ー寺石正路と堀見家ー

会 期

(前期) 牧野富太郎と寺石正路

令和5年4月1日(土)～6月15日(木)

(後期) 牧野富太郎と堀見家

令和5年6月17日(土)～9月18日(月・祝)

概 要

本県佐川町出身の植物学者・牧野富太郎をモデルにしたNHK連続テレビ小説「らんまん」の放送を記念し、富太郎と交流のあった郷土史家・寺石正路や自由民権運動で活躍した佐川町の堀見家の資料から富太郎に関する資料を紹介した。富太郎が全国各地の植物をどのように採取し、研究に邁進していたのか、また、自由民権運動に参加していた富太郎はどのような様子だったのか、その活動の一端を窺える書簡のほか、富太郎の人柄やその魅力が表れただじゃれを多用したユニークな年賀状などを展示した。

それらの館蔵資料から、植物学界だけでなく、高知の歴史学の世界へも影響を与えた富太郎の幅広い交遊を紹介した。

担 当：青井

観覧者：9,198人

●展示資料一覧

※すべて当館蔵

〔前期〕

- | | |
|------------------|-----|
| 1 恩光余影 牧野富太郎書簡 | 1 巻 |
| 2 寺石正路宛 牧野富太郎年賀状 | 1 枚 |
| 3 燈下與兒談 | 1 冊 |
| 4 東京人類学会雑誌 | 1 冊 |
| 5 牧野富太郎 論文 抜き刷り | 2 冊 |

計6点

〔後期〕

- | | |
|--------------------|-----|
| 1 堀見家家系 | 1 冊 |
| 2 植物図 テンキ(浜ニンニク) | 1 枚 |
| 3 牧野富太郎・堀見恭作 ガラス写真 | 1 枚 |
| 4 牧野富太郎ハガキ 堀見潜鰐宛 | 1 枚 |
| 5 西村躍書簡 堀見熙助宛 | 1 通 |
| 6 宮川元友書簡 堀見熙助宛 | 1 通 |

計6点

▼関連企画

●ミュージアムトーク

講 師：青井

場 所：3階総合展示室

日 時：5月3日 10:00～10:30

聴講者：9人

5 フリースペース・ミニギャラリー展示

1 当館主催展示

① 第18回岡豊山フォトコンテスト作品展示

募集期間 令和5年7月2日(日)～11月19日(日)

展示期間 令和6年3月29日(金)～5月26日(日)

会期 令和5年度 3日間(全会期59日間)

応募作品を全て展示。一般部門34点、ケータイ・スマホ部門28点、合計62点の応募があった。11月23日(木・祝)に天然写真家前田博史氏や当館館長などが審査を行い、最優秀賞、優秀賞、特別賞(高知県観光博覧会『牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知』にちなんだ『らんまん賞』など)の入賞作品及びフォトカレンダー掲載作品を選考した。作成したフォトカレンダーは、臨時休館中であったため休息室で年始の来場者に配布した。また、展示期間中に来場者投票による「みんなのお気に入り賞」を決定し、令和6年5月26日に表彰式を開催した。



表彰式 5月26日



展示風景

2 県民参加型展示企画

貸館としてのフリースペースの利用実績はなし。

3 エントランスホール展示

① 前田博史の天然写真展2023「還るところ。」

展示期間 令和5年3月21日(火・祝)～4月9日(日)

会期 令和5年度 9日間(全会期20日間)

天然写真家・前田博史氏の自然体の作品を紹介。いのちの営みを写真から感じとり、生命のリフレッシュをしていただこうとするもの。そしてみなさんに「もう一度昔に還ってみませんか」と語りかけてくるよう

な写真展。展示点数は約30点、最大A0サイズの大型作品も展示。

来場者：4月1日～4月9日 479人

(全会期 1,355人)



ちらし

Ⅱ 調査・研究と社会貢献

当館の調査・研究には、もちろん重なる場合もあるが、①受贈（受託）へ向けた資料調査、②収蔵資料の調査、③企画展のための調査、④他機関との共同調査（委員として委嘱を受けての調査を含む）、⑤学芸員が個別にテーマを設けて行う調査、⑥学芸員が部門内であるいは部門を越えて行う調査、⑦それらの調査をサポートする資料調査員による調査などがある。

令和5年度に限らず近年の傾向として、館の学芸員が個々に行う調査より、他機関や他館と協力して行う調査が増えている。例えば、企画展のための調査としては、考古分野の「西南四国の中世社会と公家」や美術工芸分野の「河田小龍」がある。また、それ以外の他機関との調査では、神奈川県立歴史博物館との仏像調査や高知県立高知城歴史博物館との国府地区調査などがある。様々な機関と連携・協力して調査研究を行うことで、単館では不可能な調査研究が可能となり、県民により深く充実した成果を還元できる。

また、学芸員は、専門家として県や市町村等の調査事業等に協力し、その研究成果について地域や公民館、コミュニティセンター、観光ガイドボランティア講座などで公開している。

さらには、「Ⅳ 教育普及」でまとめている「参考業務」においても、既存の知識だけで対応できるケースは少なく、一つ一つの事例はささやかであるが、個別の対応を通じて、学芸員の調査研究が蓄積されていると言ってよいだろう。

こうしたことから、学芸員の調査研究活動は、博物館活動の根幹を支えるものである。

1 分野別の調査・研究

●考古

高知県史編さん室考古部会の調査へ資料情報の提供等を行った。

【他機関との共同調査】

令和6年度の企画展「西南四国の中世社会と公家」に向けて、愛媛県歴史文化博物館と協力し、相互の館蔵資料、高知県立埋蔵文化財センター及び長崎県や愛媛県の遺跡・寺社資料の調査を実施し、資料情報の蓄積・整理を行った。

●歴史

令和5年度は、コーナー展が1本あり、コーナー展開催に向けた調査を実施した。

また、令和6年度の企画展「タイムトリップ土佐－絵図・絵葉書・写真－」に向けて、収蔵資料の調査や資料情報の整理を行った。

【他機関との共同調査】

高知県立高知城歴史博物館の学芸員とともに、個人蔵の移民資料の調査を実施した（11月22日）。

●民俗

令和5年度は、企画展のための調査、外部から委嘱された県史編さんと碁石茶、エンコウ祭の調査、そして長年継続している収蔵資料（郷土玩具、田辺寿男写真資料）の調査を行った。エンコウ祭調査については南国市教育委員会から報告書が刊行された。

また、令和4年度に引き続き、神野善治資料収集委員会委員と梅野・中村が県内の民俗資料収蔵施設調査を行った。

1月9日（火） 中土佐町鎌田・上ノ加江中

1月11日（木） 四万十民俗館（中土佐町大野見）
四万十町郷土資料館

【他機関との共同調査】

①高知県史編さん民俗部会

令和4年度より梅野と中村が委員に委嘱されている（令和8年3月31日まで）。令和5年度は本編と資料編1の構成や分担等を協議する打合せ会に参加するとともに、梶原町における合同調査（川井・太郎川）、4年度に引き続き中土佐町における民具調査に参加した。参加した打合せ、会議、調査は次のとおり。（特記以外は2名参加）

6月2日（金） 民俗部会打合せ会（Zoom）

6月15日（木） 民俗部会打合せ会（梅野）

6月29日（木） 民俗部会打合せ会（梅野）

6月30日（金） 東洋町調査（梅野）

7月1日（土） 第5回（令和5年度第1回）民俗部会

8月30日（水） 民俗部会打合せ会（Zoom）

10月4日（水） 民俗部会打合せ会（Zoom）（梅野）

10月31日（火） 梶原町合同調査

11月1日（水） 〃

12月25日（月） 第6回高知県史民俗部会

2月26日（月） 第7回高知県史民俗部会

3月6日（水） 中土佐町鎌田倉庫民具調査（中村）

7日（木） 〃



梶原町調査

②碁石茶製造技術調査委員会

令和4年度に引き続き、碁石茶製造技術調査委員会の委員に中村が委嘱され、委員会に出席し、同町や県外での調査を行った。

- 5月12日(金) 大豊町調査
- 5月22日(月) 大豊町第3回委員会
- 6月16日(金) 大豊町調査
- 8月29日(火) 大豊町調査
- 9月7日(木) 大豊町調査
- 10月3日(火) 国立民族学博物館調査
- 4日(水) 〃
- 18日(水) ふじのくに茶の都ミュージアム調査
- 19日(木) 〃
- 11月7日(火) 大豊町第4回委員会

③いの町(旧本川村)脇ノ山・山中家資料調査

いの町教育委員会、高知地域資料保存ネットワークによる、いの町(旧本川村)脇ノ山の山中家資料の調査に梅野が協力した。173点中に災厄や悪霊をよけるための呪術的な資料があり、テキストを調査し所見を述べた。

同資料の一部は、いの町紙の博物館で開催された「本川神楽伝承500年記念展—本川の信仰世界—」において、9月12日から12月26日までの間展示された。

●美術工芸

令和4年度に引き続き、神奈川県立歴史博物館の神野祐太学芸員に調査指導をいただき、四万十市の仏像調査を行った。

また、金剛福寺や養花院など、県内寺院の保存環境管理について、県からの依頼を受けて現地に出向き、助言などを行った。

【他機関との共同調査】

令和6年度に企画している「3館連携企画 生誕200年 河田小龍」展にむけて、高知県立美術館、高知県立坂本龍馬記念館と合同調査を実施した。

●歴史・民俗・美術工芸

【他機関との共同調査】

①国府地区調査会

高知県立高知城歴史博物館地域企画課が主催する国府地区調査に、梅野・那須・青井が参加している。

本調査は、高知県立高知城歴史博物館が企画し、南国市教育委員会、高知大学人文社会科学部、当館などが連携・協力し、2年計画で実施されているものである。南国市国府地区(国分・比江・左右山)を対象として、歴史・民俗分野の調査や文化財の記録等を行うことにより、地域活動の基礎資料になる内容を目指すものである。社会経済産業史調査を高知大学が担い、文化財調査を高知大以外の館と南国市が分担して担っている。

令和5年度は、調査内容の打合せと、祭礼と神社の絵馬調査が行われ、当館は祭礼調査の一部に参加した。

- 6月2日(金) 打合せ会(梅野)
- 7月8日(土) 国府地蔵祭り調査(梅野)
- 8月4日(金) 第1回情報共有会議
(梅野・那須・青井)
- 10月21日(土) 打合せ会(梅野)
- 10月30日(月) 国分八坂神社の秋祭り調査
(梅野)
- 11月29日(水) 第2回国府地区調査会情報共有会
(梅野)

2 個別の調査・研究

松田直則

- ①令和6年度の企画展「西南四国の中世社会と公家」の調査と準備を行った。

曾我満子

- ①令和6年度の企画展「西南四国の中世社会と公家」の調査と準備を行った。

青井恵理香

- ①令和5年度のコーナー展「牧野富太郎をとりまく人々」の関連調査として、オーテピア高知図書館での文献調査を行った。
- ②令和6年度の企画展「タイムトリップ土佐—絵図・絵葉書・写真—」の関連調査として、県内諸機関(高知県立坂本龍馬記念館、オーテピア高知図書館、とさでん交通株式会社)などに赴き、資料調査及び撮影、打合せを行った。

梅野光興

- ①平成25年度に南国市教育委員会が始めた「南国市後川流域のエンコウ祭の調査委員会」の委員として報告書を執筆し、令和5年度に刊行された。
- ②令和6年度の企画展「秘められた神と祭り」の関連調査として、次の調査を行った。
 - 7月31日(月) 香南市野市町大谷 大谷神社夏祭り
 - 9月27日(水) - 29日(金) 中土佐町久礼 おみこくさん
 - 10月5日(木) - 7日(土) 須崎市浦ノ内 鳴無神社祭礼
 - 10月8日(日) 室戸市室津 室津八幡宮 秋祭り
 - 10月13日(金) - 14日(土) 北川村和田 夜の田植え
 - 10月14日(土) 馬路村魚梁瀬 熊野神社祭礼
 - 10月15日(日) 高知市介良 朝峯神社 秋祭り
 - 10月16日(月) 高知市介良 朝峯神社 当屋引きつぎ
 - 10月21日(土) 高知市春野町東諸木 おたる
 - 10月22日(日) - 23日(月) 香南市香我美町徳王子 烏食い
 - 10月22日(日) 土佐市波介 宇佐八幡宮 秋祭り
 - 10月24日(火) 高知市春野町東諸木瀬宜谷 厳島神社 秋祭り

10月26日(木) - 28日(土) 津野町姫野々 三島神社 餅搗き、お蒸し作り、神楽、宵祭

10月27日(金) 南国市比江 オハケ

10月29日(日) 土佐市戸波 琴弾八幡宮 秋祭り

10月29日(日) 日高村中谷 鎮守宮 祭事

11月2日(木) 高知市春野町西分 六條八幡宮 オハケ

11月5日(日) 芸西村馬ノ上 御林神社 二十三夜

12月2日(土) 馬路村馬路 熊野神社 天の神の神楽

1月17日(水) 馬路村馬路 家祈禱

2月9日(金) 香南市香我美町 徳王子 烏食い

3月11日(月)・13日(水) 高知市一宮 斉籠祭中の土佐神社

③盆踊り調査については、令和5年度は宿毛市・大月町・土佐清水市など幡多方面を訪ねた。休止の所が多かったが、次の所で垣間見ることができた。

8月14日(月) 土佐清水市竜串・下ノ段・下益野

8月15日(火) 土佐清水市鍵掛・養老

その他、須崎市上分笹野の大松明を調査した。

④次の資料調査、民具調査等を行った。

8月24日(木) 佐川町古畑耕観音堂

12月11日(月) 日高村産業郷土資料館

2月25日(日) 高知市高須 陸網の練習

2月26日(月) 南国市稲生

⑤所蔵者からの電話連絡で、資料調査を行った。

5月2日(火) 高知市はりまや町 皿鉢・掛け軸

5月15日(月) 高知市春野町弘岡上 蔵

7月24日(月) 香南市香我美町徳王子 民間信仰資料

10月11日(水) 高知市大津 鹿兒神社 神輿

中村淳子

①令和5年度の企画展「まつりの花、いのちの木」に関連して、山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション等を調査した。

②令和5年度の企画展「おもちゃの動物園」に関連して山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション等を調査した。

③令和6年度の企画展「秘められた神と祭り」に関連して、須崎市大谷の「神を拾った家の祭り」を10月8日に調査した。

④所蔵者からの電話連絡で、資料調査を行った。

2月19日(月)・3月11日(月)

昭和時代の写真

那須望

①神奈川県立歴史博物館の神野祐太芸員の調査指導の下、6月2日(金)に四万十市郷土博物館で南仏上人像の調査を実施し、3日(土)は令和4年度に引き続き、四万十市江ノ村長法寺の仏像を調査した。その成果を研究紀要第28号に掲載した。また、4

日(日)は埋蔵文化財センター、国分寺の収蔵展示施設を視察した。

②令和6年度の企画展「河田小龍」展に向けて資料調査を行った。

9月15日(金) 当館所蔵資料の調査

11月29日(水) 青山文庫調査

1月22日(月) 龍馬記念館所蔵資料の調査

2月28日(水) 香川県金刀比羅宮調査

以上の調査は、高知県立美術館、高知県立坂本龍馬記念館と合同で行った。

また、個人蔵の小龍作品調査(5月17日(水))や、行川神社の小龍の絵馬調査(2月7日(水))なども実施した。

③高知県史編さん室が行った安田町学校資料他の調査に同行し、北寺ほかの中世の様相について、意見交換した。

④所蔵者からの電話連絡で、資料調査を行った。

5月2日(火) 高知市はりまや町 皿鉢・掛け軸

7月24日(月) 香南市香我美町徳王子 民間信仰資料

⑤金剛福寺(8月21日(月))や養花院(10月13日(金))など、県内寺院の保存環境管理について、県からの依頼を受けて現地に出向き、助言などを行った。

3 研究成果の公表

●当館刊行物

『高知県立歴史民俗資料館研究紀要』第28号

2023(令和5年度) 令和6年3月31日刊行

[研究ノート]

野本 亮 「八井田家資料にみる「旧堀内家文書一史料の散逸と再統合、再評価の試み」

青井恵理香 「『長宗我部地検帳』にみる武市半平太祖先考」

[調査報告]

神野祐太・那須 望

「四万十市長法寺仏像調査報告」

●公表論文・報告、学会・研究会等での発表

松田直則

①土佐史談会講座「長宗我部氏と浦戸城跡」

オーテピア、9月21日(木)

②令和5年度湯築城歴史塾「永禄期から天正期の伊予と土佐の城郭」

子規記念館、9月30日(土)

③お城 EXPO2023 日本城郭協会セミナー「長宗我部元親の四国制覇と城郭」

パシフィコ横浜ノース、12月22日(金)

④『2023年度 湯築城歴史塾要旨集「領主層・国衆の動き―選択・生業・城―」」「永禄から天正期の伊予と土佐の城郭―四国西南地域を中心として―」湯築城資料館、令和6年3月

梅野光興

- ①「廃校に保管している民具の公開試行錯誤」
『博物館研究』Vol.58 No.11、令和5年11月
- ②「豊永郷の蛇の伝説を追って」
『土佐民俗文化研究』第1号、令和6年3月19日
- ③研究ノート「地域に集められた民具の可能性」
『国立歴史民俗博物館研究報告』第246集（共同研究「地域における歴史文化研究拠点の構築」小池淳一・高科真紀）令和6年3月29日（電子版）
- ④『南国市民俗文化財調査報告書 第一集 南国市後川流域のエンコウ祭』
（第二章 調査対象地域（南国市浜改田・前浜・下島・久枝地区）の地理的歴史的環境と民俗 二 前浜・久枝の民俗、第三章 南国市後川流域のエンコウ祭の記録と記憶、第五章 高知県のエンコウ伝承、第六章 高知県内のエンコウ祭と関連行事 一 エンコウ祭の歴史資料、二 高知県内のエンコウ祭と関連行事の文献資料、四 後川流域のエンコウ祭の特徴を執筆）
南国市教育委員会、令和6年3月31日

中村淳子

- ①「土佐漁撈習俗聞書9 四万十川の火振り漁 四万十町希ノ川 土居明さん」
『土佐民俗文化研究』第1号 令和6年3月19日
- ②四万十町郷土資料館の民具調査について」
『土佐民俗文化研究』第1号 令和6年3月19日

那須望

- ①「閑人調」『高知新聞』（学芸欄）
令和4年10月～令和5年9月

4 社会貢献等

各種委員会委員、大学、一般向けの講師、学会・研究会の役員、広報目的以外のテレビ・ラジオ出演などを記載する。

松田直則

- ①第11回岡豊ふれあい総合文化祭「長宗我部元親の四国制覇と城郭」
岡豊ふれあい館2階和室、11月12日（日）
- ②国史跡岡豊城跡指定15周年記念行事 岡豊城跡ウォーキング&トークショー 1月14日（日）
第1部 10:00～12:00
山城研究者解説による「見どころ・聞きどころ満載！岡豊城歴史ウォーキング」
伝長宗我部氏屋敷跡付近（岡豊保育園跡地）、岡豊城下町、瓦助次郎屋敷推定地、瑞応寺跡、西斜面堅堀群、伝家老屋敷曲輪等
案内人（他に滋賀県立大学名誉教授・中井均氏、城郭ライター・萩原さちこ氏）
第2部 13:30～16:00

トークショー「熱く語り尽くせ！山城の今と未来 一岡豊城を中心に」
コーディネーター
ゲスト：中井均氏、萩原さちこ氏

集合場所・会場 岡豊ふれあい館

主催 南国市教育委員会

- ③南国市教育委員会が南国市岡豊町小蓮で行っている長宗我部一族の寺跡等発掘調査への指導（1月11日（木））
- ④高知県史編さん専門部会（考古部会）副会長
（令和3年11月17日～令和8年3月31日）
- ⑤高知市文化財保護審議会委員
（令和4年6月1日～令和6年5月31日）

林 香

- ①公益財団法人高知県文化財団
令和5年度文化事業助成金審査委員
（令和6年3月13日（水）、3月24日（日））

青井恵理香

- ①江ノ口コミュニティセンター市民講座「牧野富太郎をとりまく人々」 4月22日（土）
- ②土佐観光ガイドボランティア講座「長宗我部氏と岡豊城」オーテピア高知図書館、11月8日（水）

梅野光興

- ①NHKテレビ 真覚寺日記とコレラ
取材4月21日（金）、放送4月
- ②「高知県立歴史民俗資料館企画展 まつりの花、いのちの木から」
オーテピア高知図書館、6月16日（金）
- ③香美市物部地区公民館日帰り研修「郷土の歴史を学ぶ」「物部の歴史について」（話と展示案内）
当館多目的ホール、7月14日（金）
- ④高知県文化人材育成プログラム（安丸瑤さんとのトーク）
「シン・いざなぎ流～今、そしてこれから～」
当館多目的ホール、9月9日（土）
- ⑤令和5年度高岡地区文化財保護連絡協議会・文化協会合同研修会「『おみこくさん』と高岡郡下の秋祭り」
中土佐町民交流会館、9月29日（金）
- ⑥「伝統芸能と地域社会の現在を考えるフォーラム」
高知城歴史博物館ホール
10月8日（日）
（「第一回土佐の伝統芸能まつり（高知県文化遺産総合活用推進委員会主催）」のプログラム。梅野はパネルディスカッションのコーディネーターとして参加）
- ⑦いきいきセカンド☆ライフ講座「まつりの花～土佐の秋祭りを訪ねて～」
高知市立中央公民館、10月20日（金）
- ⑧土佐観光ガイドボランティア講座「土佐の風土と民

俗」

オーテピア、11月8日（水）

- ⑨日高村文化財講座＜日高村文化財保存活用地域計画
作成事業＞「日高村の民俗講座 祭りから民具まで」
日高村酒蔵カフェ（旧松岡酒造）、11月28日（火）
- ⑩「高知の風流踊り」（「四国の風流踊り」）
四国民俗学会、12月3日（日）
- ⑪「小松和彦、いざなぎ流を語る」
京都先端科学大学、1月20日（土）
- ⑫高知県史編さん専門部会（民俗部会）委員
（令和4年4月1日～令和8年3月31日）
- ⑬高知市文化財保護審議会委員
（令和4年6月1日～令和6年5月31日）
- ⑭安芸市文化財保存活用地域計画策定協議会委員
（令和5年10月1日～令和8年3月31日）
- ⑮南国市後川流域のエンコウ祭報告書編集委員
（令和5年11月13日に委員会開催）
- ⑯日本民俗学会理事・評議員
- ⑰四国民俗学会理事
- ⑱四国民具研究会幹事
- ⑲土佐民俗文化研究会代表
- ⑳口承文藝学会理事
- ㉑民俗藝能学会評議員

中村淳子

- ①高知県史編さん専門部会（民俗部会）委員
（令和4年4月1日～令和6年3月31日）
- ②碁石茶製造技術調査委員会委員
（令和4年4月1日～令和6年3月31日）
- ③四国民俗学会理事
- ④四国民具研究会幹事

那須望

- ①土佐史談会講座「夢窓疎石と浦戸湾吸江寺」
オーテピア、8月30日（水）
- ②江ノ口コミュニティセンター市民講座「仏像の見方」
江ノ口コミュニティセンター、11月25日（土）
- ③南国史談会「仏像調査最前線」
後免町防災コミュニティセンター、1月21日（日）
- ④高知県文化財保護指導員
（令和5年6月1日～令和6年3月31日）
- ⑤南国市文化財審議委員
（令和4年4月1日～令和6年3月31日）
- ⑥日高村文化財調査（日高村文化財保存活用地域計画
作成事業）
10月18日（水）・10月23日（月）・11月14日（火）・
11月15日（水）

5 資料調査員

資料調査員の委嘱期間は2年間であり、令和5、6年度は新たに、松村信博、出原恵三、岡本桂典、吉田安成、吉田沙織の5名に委嘱した。2名が継続の委嘱

を辞退されたため、計40名の方に委嘱することとなった。

令和5年度は、松村信博調査員に香南市香我美町徳王子の烏食い神事（10月22日（日）、10月23日（月））、戸田猛夫調査員に梶原の民俗（10月30日（月））、梶原町越知面の秋祭り（11月3日（金））、中村茂生調査員に移民資料（1月20日（土））、橋本雄幸調査員に馬路村馬路の家祈祷ほかの調査（1月17日（水））をそれぞれ依頼した。

なお、1名の資料調査員の方が6月18日にお亡くなりになったため、39名になっている。

Ⅲ 資料の収集・保存と活用

令和5年度は、新たに考古・歴史・美術工芸の分野で資料の受け入れを行った。年度後半には設備改修等の工事に伴い臨時休館の期間があったことから、収蔵庫に入室できない状況が長く続いたが、他館への資料貸出などの活用も可能な限り行った。

また、令和4年度に高知県が設置した「高知県立歴史民俗資料館収集方針・収蔵のあり方検討会」が2回開催された。

考古

石造物の拓本を受贈に向けて預かった。主に県内の石仏や板碑・五輪塔など中世から近世にかけての信仰的な石造物の拓本であり、信仰・石造物の調査研究に資する資料群である。

歴史

令和5年度の新規受託が1件で、名義人変更に伴う受託から受贈への切換が1件であった。受託資料は近現代の紙幣で、戦後インフレ対策に兌換券として利用された形跡がある。受贈へ切換となった資料は船磁石で、近世から近代のものと考えられる。今後、総合展示室などでの活用が見込まれる。

民俗

新規の受贈・受託は行わず、これまで収集してきた民俗資料の整理・調査を継続的に言い、受贈手続きが滞っていた資料について手続きを行った。

また、田辺寿男写真資料について、カラーネガフィルムおよびポジフィルムの分類整理を進めた。資料保存について、上記の白黒ネガフィルム150本のカビ取りと西畑人形頭2頭の修復を実施した。

美術工芸

新規受託を1件受け入れた。河田小龍による絵画作品で、令和6年度に予定している「3館連携企画 生誕200年記念 河田小龍」展にむけての調査研究、展示活用などが見込まれる。なお、美術工芸分野は独立した分野ではないため、作品の管理は美術工芸分野が行うが、受入れ種別は歴史分野で行っている。

1 資料の受贈

●考古

石造物の拓本 484枚 2023-3-00001
高知県中土佐町 個人（令和6年2月7日）

●歴史

船磁石 1点 2023-2-00001
高知県高知市 個人（令和5年5月10日）

●民俗・美術工芸

なし

2 資料の受託

●歴史

黒岩家資料 2件5点 2023-2-00002
高知県香美市 個人（令和5年6月28日）

●美術工芸

河田小龍筆《竹図》1幅 2023-2-00007
北海道 個人（令和5年12月26日）

●考古・民俗

なし

3 資料の返還

なし

4 資料の移管

なし

5 資料の購入

●歴史

- ①絵葉書「繁華なる高知新京橋附近の夜景」 1枚
2023-2-00003 神奈川県藤沢市 鶴庵
- ②絵葉書「高知県水力発電甫喜ヶ峰発電所水路ノ鉄管」 1枚
2023-2-00004 神奈川県藤沢市 鶴庵
- ③絵葉書「土佐名物 尾長鶏（其二）」 1枚
2023-2-00005 神奈川県藤沢市 鶴庵
- ④絵葉書「土佐独特の花台（其三）」 1枚
2023-2-00006 神奈川県藤沢市 鶴庵

●考古・民俗・美術工芸

なし

●教材用資料

なし

●映像資料

なし

6 資料の複製製作

なし

7 資料の管理委託・一時預かり

なし

8 資料の一時返却

●考古

1 4月1日(土)～令和6年3月31日(日)

高知市教育委員会蔵資料

高知市春野郷土資料館へ展示のため

※全て高知市春野町芳原城跡出土資料

- ①銅鏡と蓋 93-3-00006,93-3-00005 各1点
(計2点) <受託資料> (『芳原城跡Ⅱ』
-第2～4次発掘調査報告書- 84頁501・502)
- ②青銅製飾り金具 93-3-00016,93-3-00017
2点<受託資料> (『芳原城跡Ⅱ』 -第2～
4次発掘調査報告書- 84頁503・504)
- ③小刀 93-3-00013 1振<受託資料>
(『芳原城跡Ⅱ』 -第2～4次発掘調査報告書-
84頁518)

計3件5点

2 9月28日(木)～令和6年4月10日(水)

高知県立埋蔵文化財センター蔵資料

高知県立埋蔵文化財センター企画展Ⅱ「発掘! 古代の土佐」へ展示のため

- ①土佐市野田廃寺出土軒丸瓦
(『野田遺跡Ⅱ・野田廃寺』 Fig.51-266) 1点
- ②土佐市野田廃寺出土塼仏
(『野田遺跡Ⅱ・野田廃寺』 Fig.35-177) 1点
- ③土佐市野田廃寺出土土師器 坏
(『野田遺跡Ⅱ・野田廃寺』 Fig.46-224) 1口
- ④土佐市野田廃寺出土二彩陶器片
(『野田遺跡Ⅱ・野田廃寺』 Fig.26-154) 1点
- ⑤土佐市野田廃寺出土鉄鉢形須恵器鉢片
(『野田遺跡Ⅱ・野田廃寺』 Fig.26-150) 1点
- ⑥土佐市西鴨地遺跡出土木製品 人形
(『西鴨地遺跡』 Fig.34-373) 1点
- ⑦土佐市西鴨地遺跡出土木製品 人形
(『西鴨地遺跡』 Fig.34-375) 1点
- ⑧土佐市西鴨地遺跡出土木製品 斎串
(『西鴨地遺跡』 Fig.34-379) 1本
- ⑨南国市土佐国衙跡金屋地区 SK-114 出土刀子
(『土佐国衙跡発掘調査報告書第11集-金屋地区
の調査-』 第23図30) 90-3-00301 1点
- ⑩南国市土佐国衙跡一ノ坪 SD34 出土皿
(『土佐国衙跡発掘調査報告書第6集-一ノ坪・鍛
冶給・松ノ下地区の調査-』 第28図11) 90-3-00294 1枚
- ⑪南国市土佐国衙跡堂ヶ内 SD24 出土坏
(『土佐国衙跡発掘調査報告書第5集-一堂ヶ内・ク
ゲ地区の調査-』 第23図41) 90-3-00296 1口

- ⑫南国市土佐国衙跡クゲ SB-01 出土円面硯
(『土佐国衙跡発掘調査報告書第1集』 図24図31) 90-3-00298 1点
- ⑬南国市土佐国衙跡金屋地区第Ⅱ層出土円面硯

(『土佐国衙跡発掘調査報告書第9集-金屋地区の
調査』 第25図25) 90-3-00299 1点

- ⑭宿毛市神ヶ谷窯跡出土須恵器 坏
(『神ヶ谷窯跡・サンナミ遺跡』 Fig.16-68) 1口
- ⑮宿毛市神ヶ谷窯跡出土須恵器 皿
(『神ヶ谷窯跡・サンナミ遺跡』 Fig.25-275) 1枚
- ⑯宿毛市神ヶ谷窯跡出土須恵器 壺
(『神ヶ谷窯跡・サンナミ遺跡』 Fig.26-285) 1口
- ⑰南国市奥谷南遺跡出土緑釉陶器片
(『奥谷南遺跡Ⅱ』 Fig.9-28) 1点
- ⑱南国市奥谷南遺跡出土須恵器 坏
(『奥谷南遺跡Ⅱ』 Fig.27-76) 1口
- ⑲南国市奥谷南遺跡出土須恵器 坏
(『奥谷南遺跡Ⅱ』 Fig.27-77) 1口
- ⑳南国市奥谷南遺跡出土須恵器 碗
(『奥谷南遺跡Ⅱ』 Fig.27-86) 1口
- ㉑南国市奥谷南遺跡出土須恵器 鉢
(『奥谷南遺跡Ⅱ』 Fig.28-116) 1口

計21件21点

3 9月28日(木)～令和6年4月10日(水)

香南市教育委員会蔵資料

高知県立埋蔵文化財センター企画展Ⅱ「発掘! 古代の土佐」へ展示のため

- ①香南市下ノ坪遺跡出土土師器 坏
(『下ノ坪遺跡Ⅱ』 Fig.80-687) 1口
- ②香南市下ノ坪遺跡出土土師器 蓋
(『下ノ坪遺跡Ⅱ』 Fig.81-692) 1点
- ③香南市下ノ坪遺跡出土須恵器 高坏
(『下ノ坪遺跡Ⅱ』 Fig.81-693) 1口
- ④香南市下ノ坪遺跡出土須恵器 皿
(『下ノ坪遺跡Ⅱ』 Fig.81-696) 1枚
- ⑤香南市下ノ坪遺跡出土須恵器 皿
(『下ノ坪遺跡Ⅱ』 Fig.81-702) 1枚
- ⑥香南市下ノ坪遺跡出土須恵器 坏
(『下ノ坪遺跡Ⅱ』 Fig.81-710) 1口
- ⑦香南市下ノ坪遺跡出土須恵器 坏
(『下ノ坪遺跡Ⅱ』 Fig.81-733) 1口
- ⑧香南市下ノ坪遺跡出土須恵器 蓋
(『下ノ坪遺跡Ⅱ』 Fig.81-738) 1点
- ⑨香南市下ノ坪遺跡出土須恵器 高坏
(『下ノ坪遺跡Ⅱ』 Fig.82-745) 1口
- ⑩香南市下ノ坪遺跡出土製塩土器
(『下ノ坪遺跡Ⅱ』 Fig.81-757) 1口
- ⑪香南市下ノ坪遺跡出土風字硯
(『下ノ坪遺跡Ⅲ』 Fig.10-112) 1点

計11件11点

4 11月29日(水)～令和6年3月31日(日)

高知県立埋蔵文化財センター蔵資料

資料調査に供するため

- ①高知市馬場末遺跡出土中国鏡片(懸垂鏡)

(『馬場末遺跡』 Fig.42-215)

1 点

計 1 件 1 点

●歴史・民俗・美術工芸

なし

9 資料の貸出

●考古

- 1 高知市教育委員会(高知市春野郷土資料館常設展)
貸出期間: 4 月 1 日(土)～令和 6 年 3 月 31 日(日)

※②～⑦は高知市春野町芳原城跡出土資料

- ①大寺廃寺軒丸瓦 1 点

- ②椀 90-3-00347 1 口<県移管資料>
(『芳原城跡発掘調査報告書』105 頁 図-22 の 9)

- ③箸 90-3-00345 4 本<県移管資料>
(『芳原城跡発掘調査報告書』105 頁のうち収蔵庫のもの)

- ④下駄 90-3-00796,90-3-00344 2 点<県移管資料>
(『芳原城跡発掘調査報告書』107 頁 図-24 の 1・5)

- ⑤鋤状木製品 90-3-00827 1 点<県移管資料>
(『芳原城跡発掘調査報告書』109 頁 図-26 の 17)

- ⑥大足 90-3-00676 1 点<県移管資料>
(『芳原城跡発掘調査報告書』107 頁 図-24 の 3)

- ⑦柄杓 90-3-00346 1 点<県移管資料>
(『芳原城跡発掘調査報告書』106 頁 図-23 の 11)

※芳原城跡出土護符(大般若経転読札 1493 年銘)
については平成 22 年度より貸出を中止し、当館
の総合展示室へ展示中。

計 7 件 11 点

- 2 企画展Ⅱ「発掘! 古代の土佐」(高知県立埋蔵文化財センター)

展示期間: 10 月 8 日(日)～令和 6 年 3 月 31 日(日)
貸出期間: 9 月 28 日(木)～令和 6 年 4 月 10 日(水)

- ①南国市土佐国分寺跡出土軒丸瓦
90-3-01296-2 2 点

- ②南国市比江廃寺跡出土素弁蓮華文軒丸瓦
90-3-01295-6 1 点

- ③奈良市平城宮跡出土木簡(複製) 原資料は独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所蔵
90-3-00292 1 点

計 3 件 4 点

- 3 地域展「四万十町の遺跡展」(高知県立埋蔵文化財センター)

展示期間: 令和 6 年 1 月 14 日(日)～1 月 31 日(水)
貸出期間: 令和 6 年 1 月 4 日(木)～2 月 8 日(木)

- ①四万十町十川駄場崎遺跡出土尖頭器(『十川駄場崎遺跡発掘調査報告書』第 22 図 16～18)
90-3-00473 3 点

- ②四万十町十川駄場崎遺跡出土尖頭器剥片石器(『十川駄場崎遺跡発掘調査報告書』第 27 図 61～63)
90-3-00474 3 点

- ③四万十町十川駄場崎遺跡出土尖頭器
(『十川駄場崎遺跡発掘調査報告書』第 28 図 66)
90-3-00001 1 点

- ④四万十町十川駄場崎遺跡出土尖頭器
(『十川駄場崎遺跡発掘調査報告書』第 29 図 67)
90-3-00002 1 点

- ⑤四万十町根元原遺跡出土両頭石斧
90-3-00027 1 点

- ⑥四万十町広瀬遺跡出土石錘
90-3-00050～53 4 点

計 6 件 13 点

●歴史

- 1 特別展「花と歴史の爛漫土佐 第 1 部 桂浜シン発見ー浦戸湾歴史探訪」(高知県立坂本龍馬記念館)
展示期間: 4 月 28 日(金)～7 月 2 日(日)
貸出期間: 4 月 25 日(火)～7 月 10 日(月)

- ①種崎浦図(土佐国浦々之図) 1 枚
②御登瀬浦図(土佐国浦々之図) 1 枚
③長浜浦図(土佐国浦々之図) 1 枚
④浦戸浦図(土佐国浦々之図) 1 枚
⑤浦戸より大坂迄航路図 1 枚

計 2 件 5 点

- 2 企画展「牧野富太郎と土佐の自由民権」(高知市立自由民権記念館)
展示期間: 5 月 20 日(土)～8 月 31 日(木)
貸出期間: 5 月 19 日(金)～9 月 8 日(金)

- ①「野地騒動」絵馬(レプリカ) 1 点

計 1 件 1 点

- 3 特別展「花と歴史の爛漫土佐 第 2 部 月と龍馬の桂浜ー坂本龍馬像物語」(高知県立坂本龍馬記念館)
展示期間: 7 月 15 日(土)～10 月 1 日(日)
貸出期間: 7 月 1 日(土)～10 月 15 日(日)

- ①寺石家資料「郷土志料 19」 1 冊

計 1 件 1 点

- 4 特別展「花と歴史の爛漫土佐 第 2 部 月と龍馬の桂浜ー坂本龍馬像物語」(高知県立坂本龍馬記念館)
展示期間: 9 月 16 日(土)～9 月 18 日(月・祝)
貸出期間: 8 月 31 日(木)～9 月 19 日(火)

- ①浜口雄幸肉声テープ(国民に憩ふ) 1 点

計 1 件 1 点

- 5 企画展「高知公園 150 年 高知城～未来へ伝えたい地域の宝～」(高知県立高知城歴史博物館)
展示期間: 9 月 16 日(土)～12 月 10 日(日)
貸出期間: 9 月 5 日(火)～令和 6 年 3 月 5 日(火)

- ①高知城城門手形 1 点

計 1 件 1 点

6 特別展「阿波戦国絵巻―細川・三好・長宗我部・蜂須賀―」（徳島市立徳島城博物館）

展示期間：10月16日（月）～11月26日（日）

貸出期間：9月13日（水）～令和6年2月28日（水）

- ①長宗我部元親画像 1 幅
- ②長宗我部元親書状（正月21日） 1 通
- ③長宗我部元親起請文（天正6年9月12日） 1 通
- ④香宗我部親泰起請文（天正5年11月17日） 1 通
- ⑤長宗我部元親書状（正月10日） 1 通
- ⑥元親記 上中下（全3巻） 3 冊
- ⑦長元物語 上下（全1巻） 1 冊
- ⑧細川真之感状（天正4年11月15日） 1 通
- ⑨一宮成相書状（4月21日） 1 通
- ⑩一宮成相書状（11月4日） 1 通
- ⑪武田菱文緋羅紗陣羽織 1 枚

計 11 件 13 点

7 特別展「花と歴史の爛漫土佐 第2部 月と龍馬の桂浜―坂本龍馬像物語―」（高知県立坂本龍馬記念館）

展示期間：9月16日（土）～9月18日（月・祝）

貸出期間：9月15日（金）～9月19日（火）

- ①坂本龍馬湿板写真 1 点

計 1 件 1 点

8 企画展「錦絵にみる明治維新」（高知県立坂本龍馬記念館）

展示期間：令和6年1月20日（土）～4月7日（日）

貸出期間：10月4日（水）～令和6年4月10日（水）

- ①慶喜追討につき諭告板 1 点

計 1 件 1 点

9 没後150年特別展「江藤新平―日本の礎を築いた若き稀才の真に迫る―」（佐賀県立佐賀城本丸歴史館）

展示期間：令和6年3月15日（金）～5月12日（日）

貸出期間：令和6年2月29日（木）～5月31日（金）

- ①江藤新平書 1 幅

計 1 件 1 点

10 企画展「政社の時代～民権と反民権～」（高知県立高知城歴史博物館）

展示期間：令和6年3月15日（金）～5月20日（月）

貸出期間：令和6年3月5日（火）～5月28日（日）

- ①自由党結成盟約 1 冊
- ②南山社々則草稿 1 冊
- ③土佐国佐川近況（南山社演説会） 1 冊
- ④南山社解社のため愛国社退社の願出 1 冊
- ⑤西村躍書状 1 通
- ⑥南海自由党要録 1 冊
- ⑦国会開設願望日本有志会議事規則并議目 1 冊
- ⑧未開ノ人民ト雖モ權利ニ差等アル可カラサルヲ論ス 1 冊

計 8 件 8 点

●民俗

1 高知市教育委員会（高知市春野郷土資料館常設展）

貸出期間：4月1日（土）～令和6年3月31日（日）

- ①西畑人形 頭（娘） 1 頭
- ②西畑人形 頭（武士） 1 頭
- ③西畑人形 手 2 対 4 本
- ④西畑人形 衣装（振袖） 1 枚
- ⑤西畑人形 衣装（襦袢） 1 枚
- ⑥西畑人形 衣装（帯） 1 本
- ⑦西畑人形 衣装（男物着物） 1 枚
- ⑧西畑人形 衣装（袴） 1 腰
- ⑨西畑人形 刀 1 振
- ⑩西畑人形 拍子木 1 対 2 点

計 10 件 14 点

2 高知市教育委員会（高知市立自由民権記念館常設展）

貸出期間：4月1日（土）～令和6年3月31日（日）

- ①鯨舟 山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション 2 点
- ②坊さんかんざし 同上 3 点
- ③土佐面 同上 1 点
- ④紙びな 同上 1 点
- ⑤女だるま 同上 2 点
- ⑥土佐颯 同上 1 点

計 6 件 10 点

●美術工芸

1 「恐ろしいほどに美しい 幕末土佐の天才絵師 絵金」（あべのハルカス美術館）

展示期間：4月22日（土）～6月18日（日）

貸出期間：4月11日（火）～6月21日（水）

- ①河田小龍《義経千本桜・加賀見山旧錦絵》当館蔵 1 点
- ②《宮本武蔵白倉道場 湯殿》深淵神社寄託 二曲一隻
- ③野口左巖《伊達競阿国戯場 累》深淵神社寄託 二曲一隻
- ④野口左巖《妹背山婦女庭訓 御殿》深淵神社寄託 二曲一隻

計 4 件 4 点

2 特集展示「うるわしき祈りの美―高麗・朝鮮時代の仏教美術―」（九州国立博物館）

展示期間：9月5日（火）～10月15日（日）

貸出期間：6月20日（火）～11月7日（火）

- 薬師三尊像 高知市龍乘院寄託 1 幅

計 1 件 1 幅

10 資料等撮影等

①申請分野内訳		②利用方法内訳	
申請分野	件数	利用方法	件数
歴史	41	データ	64
坂本龍馬湿板写真	18	撮影	18
考古	12	複写	0
民俗	12	閲覧	2
美術工芸	7	その他（二次含）	6
計	90		90

11 燻蒸

●燻蒸庫燻蒸

当館主体での燻蒸庫燻蒸を1回、(株)マツダ住宅サービスに委託して実施した。

第1回 令和6年3月1日(金)～6日(水)
(歴史調査資料・民俗調査資料他)

●収蔵庫燻蒸

なし

●依頼燻蒸

坂本龍馬記念館 高札ほか109点
預かり期間:令和6年2月29日(木)～3月7日(木)

●燻蒸庫装置保守管理

9月11日(月)、12日(火)に(株)関西設備に委託して保守管理を実施した。

内容は以下のとおりである。

- ①燻蒸ガス吸着装置活性炭取替廃棄処理
- ②電気系統保守管理
- ③燻蒸ガス投薬用流量計及び配管点検
- ④燻蒸ガス投薬用配管洗浄
- ⑤気化器フィルターパッキン取替
- ⑥気化器内洗浄
- ⑦燻蒸庫内調整点検補修
- ⑧燻蒸庫内塗装補修工事・投薬ヘッダー及び防虫網洗浄
- ⑨燻蒸ガス濃度測定器吸引ポンプ調整点検及びオイル交換
- ⑩気化器温度調節器取替
- ⑪制御盤機器取替(遮断器・電磁開閉器・電磁接触器)
- ⑫作業報告書の提出
- ⑬その他必要と認められる業務(安全確認・協議など)

12 収蔵庫収納棚耐震化工事

なし

13 保存環境管理・保存処理

令和5年度は、展示環境改善のための設備改修工事が特筆される。

あわせて例年通り、通常展示・企画展示資料及び収蔵資料の保護のため、館内環境管理、資料保守等を行った。

【環境管理】

●虫害モニタリング

館内38箇所有害虫トラップを設置し、文化財害虫等の進入状況を把握した。本来、通年の変化を把握するため年4回のトラップ回収・設置をおこなうべきだが、令和5年度は設備改修工事休館などのため、実施できなかった。

●低酸素法殺虫

なし

●DDVP封入殺虫

なし

●調湿剤

アートソープ(カセット、レギュラー)104個を設定湿度55%で再調湿した。

●温湿度記録

館内の収蔵・展示空間及び資料搬入経路等、計31ヶ所(令和5年3月時点)に温湿度記録計(HOBO)を設置して、定期的に測定・記録した。

●空気環境管理

【空気環境測定】

北川式検知管による展示・収蔵環境の有機酸・アンモニア等の濃度調査を実施した。公開承認施設に対する文化庁の指導を受けて、令和3年度より季節毎4回実施している。

※以下のガス3種は有機酸・アンモニア・ホルムアルデヒド、ガス2種は有機酸・アンモニア

1回目 5/8～12 春季調査 23箇所

ガス2種 担当学芸員による

2回目 8/16 夏季調査 25箇所

ガス3種 光明理化学工業(株)委託

3回目 11/3 秋季調査 2箇所

ガス2種 担当学芸員による

4回目 令和6年1/17,19 冬季調査 3箇所

ガス2種 担当学芸員による

※3,4回目は空調設備改修工事のため調査箇所を減じた

また、令和5年3月に空気環境対策のため、ケース内装と展示台を更新した総合展示室の銅矛展示独立のぞき型エアタイトケース(2009-1)の定期的な経過観察を行うこととし、担当学芸員がガス2種についての調査を6回(6/8, 7/11, 9/13, 10/10, 12/13, 2/14)追加して実施した。この調査も北川式検知管を用いた。本ケース(内装壁、床、展示台黒クロス・白クロス)に対しては、アンモニア濃度が高い状況であったため、追加でパッシブインジケータ(アンモニア)を用いた調査を7/23～28に行い、アンモニア高濃度の原因を探った。展示台撤去後の10月以降は極めて良好な

空気環境を維持している。

【空気環境改善の対策】

ガスの抑制のため、エアタイトケースにはガス吸着シートを設置した。また、企画展示室のケースは、企画展が終了するごとに吸引、換気、ガス吸着シートの交換を行った。

また、次項のとおり、ケースの内装材更新などの工事を実施したので経過観察を行っている。

【設備改修等の工事】

展示環境の改善を目的として、次の3つの工事を実施した。(高知県発注)

①雨水配管の移設

3階総合展示室の壁付ケースの間を通過していた雨水配管(内樋)を塞ぎ、建物の外側に新たな雨水配管を設置することにより、壁付ケース内や展示室の湿度上昇や雨漏りのおそれのない構造とした。

②空調の更新

空気調節(以下、空調)設備のうち、展示室・ロビー等の空調を2管式から4管式に変更するとともに、展示室内に除湿器を設置し、温度・湿度の両方を制御可能な設備に更新することにより、資料の展示環境の改善を図った。また、事務室、研究室等の空調は従来の空調系統から切り離し、パッケージ式空調に変更した。

これらの工事により、収蔵庫以外のすべての系統の空調機が更新され、展示室、ロビー、荷解室等で湿度管理を行うことができるようになった。

③展示ケースの改修

壁付及び独立エアタイトケースの有機酸・アンモニア濃度を基準値以下に抑えるため、内装材を更新した。企画展示室の壁付ケース1台と総合展示室壁付ケース7台のクロスを更新するとともに、長宗我部展示室の壁付・固定ケース3台、企画展示室独立エアタイトケース12台、総合展示室独立ケース4台については、内装材(下地合板〜クロス)を更新し、クロス直下にはオーエスライトを使用した。

なお、①と②の工事期間は令和5年4月から令和6年3月まで、③は令和5年12月から令和6年1月であった。

【保存管理】

●刀剣保守

刀剣保守講師として野本亮氏に指導依頼し、当館学芸員との2名体制で、刀剣・刀装具の保守を実施した。

●刀剣研磨

平井加尾秘刀 銘太郎朝尊(平井・西山家資料)

1口

●表装

なし

【保存修理】

●民俗

平成28年度より継続中の西畑人形頭の保存修復を、元興寺文化財研究所に委託し、令和5年度は2点(No.⑧、⑫)について実施した。また、平成23年度より継続している田辺寿男氏写真資料の白黒フィルムのカビ取り・Agガード・白黒ベタ製作を写真のたけよしに委託し、令和5年度は150本実施した。

●考古・歴史・美術工芸

なし

14 模型・機器の修理

なし

15 資料情報管理システム

平成30年度より導入のクラウド型システム(ASP・SaaS型)により、資料情報の管理を行っている。登録点数については以下のとおりである。なお、システムは現時点では、資料管理のみに用いており、資料情報の公開は行っていない。

○全体の登録点数	約127,369点
考古分野	約45,687点
歴史分野	約20,241点
民俗分野	約61,441点

また、令和2年12月10日より付帯のシステムを利用して、展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」の公開を行っている。

○「ポケット学芸員」専用	37件
--------------	-----

16 図書類の整理

令和4年度末に高知県発注により収蔵庫予備室の前室に書類用の書棚が設置されたことに伴い、令和5年度は、永久保存の展覧会関係のファイルや業務用図録の在庫を移動した。

17 館蔵資料数

令和6年3月31日現在の常設展示資料を含んだ収蔵資料は約182,988点であり、各分野の内訳は以下のとおりである。

考古分野	約45,687点
歴史分野	約50,710点
民俗分野	約86,591点

18 収蔵資料目録の刊行

①収蔵資料目録 郷土玩具・城田政治氏寄贈コレクション 平成7年4月28日刊行

②平成13年度収蔵資料目録第2集 寺石正路関係資料目録Ⅰ歴史分野 絵葉書・封書編①

平成14年3月31日刊行

- ③平成 14 年度収蔵資料目録第 3 集 寺石正路関係
資料目録Ⅰ 歴史分野 絵葉書・封書編②
平成 15 年 3 月 31 日刊行
- ④平成 15 年度収蔵資料目録第 4 集 古鏡目録
平成 16 年 3 月 31 日刊行
- ⑤平成 15 年度収蔵資料目録第 5 集 堀見家図書目録
平成 16 年 3 月 31 日刊行
- ⑥平成 16 年度収蔵資料目録第 6 集 堀見家文書目録
Ⅰ 歴史分野 古文書①
平成 17 年 3 月 31 日刊行
- ⑦平成 16 年度収蔵資料目録第 7 集 平井・西山家資料目録 歴史分野
平成 17 年 3 月 31 日刊行
- ⑧平成 16 年度収蔵資料目録第 8 集 考古資料図版目録Ⅱ 考古分野 弥生時代篇（青銅器）
平成 17 年 3 月 31 日刊行
- ⑨平成 17 年度収蔵資料目録第 9 集 寺石正路関係資料目録Ⅰ 歴史分野 絵葉書・封書編③
平成 17 年 10 月 30 日刊行
- ⑩平成 17 年度収蔵資料目録第 10 集 堀見家文書目録Ⅰ 歴史分野 古文書②
平成 18 年 3 月 31 日刊行
- ⑪平成 18 年度収蔵資料目録第 11 集 四国遍路関係資料 目録Ⅰ
平成 19 年 3 月 31 日刊行
- ⑫平成 18 年度収蔵資料目録第 12 集 田辺寿男写真資料目録Ⅰ 白黒フィルム編
平成 19 年 3 月 31 日刊行
- ⑬平成 19 年度収蔵資料目録第 13 集 寺石正路関係資料目録Ⅱ 歴史分野 一般書籍・和本編
平成 20 年 3 月 31 日刊行
- ⑭平成 20 年度収蔵資料目録第 14 集 寺石正路関係資料目録Ⅲ 考古分野 古鏡拓本編
平成 21 年 3 月 31 日刊行

19 高知県立歴史民俗資料館収集方針・収蔵のあり方検討会（高知県設置）

当館の収集資料の増加に伴い収蔵場所の不足が顕著となっている状況を踏まえ、現行の収集方針や実態を検証し、資料の保存・活用のあるべき方などの対応策を総合的に検討するため、高知県が設置した検討会であり、令和 5 年度は 2 回開催された。

第 1 回

日時：4 月 11 日（火） 13：30～17：00
（公開は 15：00～17：00）

場所：当館多目的ホール

議事：

- （1）検討会設置の趣旨及び歴史民俗資料館の概要について
- （2）資料の収集・収蔵状況について
- （3）資料収集プロセスについて
- （4）第 2 回検討会に向けた整理事項について

第 2 回

日時：7 月 28 日（金） 13：30～17：00
（公開は 14：30 から 17：00 まで）

場所：当館多目的ホール

議事：

- （1）館の使命及び目標について
- （2）課題の洗い出しについて
- （3）改善の方向性及び報告書骨子（案）について

当館は、県歴史文化財課と緊密な打ち合わせを行いながら、検討会に必要な資料の一部を作成した。第 1 回の会については、「歴史館資料 17、8 万点あふれる収蔵庫満杯 一部廃校舎に」の見出しで「高知新聞」（令和 5 年 5 月 20 日付）に掲載された。

また、当館の役割や収蔵のあり方を考えるため、以下のとおり、適宜県の担当職員とも一緒に他館の視察を行うとともに、研究会等へ参加した。

- 5 月 18 日 香川県立ミュージアム、瀬戸内海歴史民俗資料館（松田・那須・梅野・青井・西田）
- 6 月 7 日 愛媛県歴史文化博物館（松田・曾我・那須・梅野・青井・西田）
- 6 月 8 日 徳島県立博物館（松田・那須・梅野・青井・西田・久保）
- 12 月 7 日 栃木県立博物館（梅野）
- 12 月 8 日 東京文化財研究所 第 18 回無形民俗文化財研究協議会「民具を継承する―安易な廃棄を防ぐために」（梅野）

令和 6 年 2 月 20 日

全日本博物館学会 令和 5 年度研究会
生物標本の収蔵問題を考える～国内の先進事例を参考に～ オーテピア高知図書館（那須・梅野）

Ⅳ 教育普及

当館の教育普及事業は、一般の方を対象としたものや、学校等を対象としたもの、また、イベントを通じて教育普及を行うものなど多種多様である。

令和5年度は、例年の取り組みに加え、臨時休館中の取り組みとして、「岡豊山スタンプラリー らんまんバージョン」や「松田副館長と歩く 岡豊城跡探訪」などを実施した。

また、臨時休館の期間中ではあったものの、内閣府が主催する「世界青年の船」事業の「地域実践活動」の場として協力を行った。

これらの取り組みには、カルチャーサポーターの方々にも可能な限り参加していただき、活動を支援していただいた。

1 一般の方を対象とした普及事業や刊行物

(1) 公演・講演会・講座等

令和5年度は、企画展に関連して、民俗芸能公演や講演会、当館学芸員による連続講座を開催した。その中では、一部の講演会、講座ではあるものの、オンラインでのライブ配信を行った。

また、企画展やコーナー展に関連して、ミュージアムトークを7回、ワクワクワークを6回実施した。さらには、当館が立地する南国市岡豊地区周辺の歴史遺産等を史跡解説付きで巡る「土佐のまほろばウォーク 2023 - 長宗我部氏と国史跡・岡豊城跡 -」について、内容の充実を図り、7回実施した

以下、項目ごとに実施状況をまとめる。

公演・講演会・連続講座

	実施日	演 題	講 師	聴講者数(人)
1	5月3日(水・祝)	民俗芸能公演	須賀神社花取り踊り保存会 会長 西村光博氏	82
2	5月5日(金・祝)	連続講座	花と木の民俗世界① まつりの花	22
3	5月20日(土)	連続講座	花と木の民俗世界② 死者と花	19 オンライン3
4	6月4日(日)	講演会	花と風流 - 花としての人為 -	47 オンライン4
5	6月18日(日)	連続講座	花と木の民俗世界③ いのちの木	37 オンライン7
6	8月20日(日)	講演会	動物の郷土玩具 - 生息地とご利益 -	25
計	6回			232 オンライン14

※オンライン聴講者数は外数

ミュージアムトーク

	実施日	演 題	担当学芸員	聴講者数(人)
1	4月29日(土・祝)、5月3日(水・祝)、 6月17日(土)計3回	企画展 「まつりの花、いのちの木 - デザインと道具 -」	梅野光興、曾我満子	66
2	5月3日(水・祝)	コーナー展 「牧野富太郎と寺石正路」	青井恵理香	9
3	7月22日(土)、8月5日(土)、8月13日(日) 計3回	企画展 「おもちゃの動物園」	中村淳子	30
計	7回			105

ワクワクワークなど

	実施日時	タイトル名	講 師	内 容	参加者数(人)
1	5月14日(日)	広葉樹の豆皿&クロモジ楊枝をつくろう！	工房刻屋 植村和暢氏	広葉樹の木片を削り、豆皿とクロモジ楊枝をつくる。	19
2	5月21日(日)	草木染であずま袋に模様をつけよう！	西峯久美氏	草木染であずま袋にお気に入りデザインの模様をつける。	8
3	6月11日(日)	銅板ヘラ押しレリーフ・花のデザイン	当館職員 岩本佐代	建築物に装飾された花のデザインを、薄い銅板をヘラで押し出し、レリーフに仕上げる。	9
4	7月22日(土) 7月23日(日)	土佐和紙漆喰張り子辰の絵付け	草流舎 田村多美氏 ほか	干支の辰にちなんだ辰の張り子を絵付する。	50
5	8月6日(日)	郷土玩具の動物はんこをつくろう！	asakozirusi 尾崎浅子氏	郷土玩具の動物を消しゴムはんこにして8月のカレンダーに押す。	15
計	6回				101

史跡めぐり

なし

土佐のまほろばウォーク 2023 -長宗我部氏と国史跡・岡豊城跡- 土佐のまほろば地区振興協議会・当館共催

	実施日時	名 称	行 先 等	講 師	参加費(円)	参加者数(人)
1	4月25日(火) 8:30～11:30	戦国武将と家臣たち・憩いの地 編	戦国武将が戦を忘れて涼んだり歌を詠んだり…。憩いの地を訪ねる。(毘沙門の滝、金子氏住居跡、石谷土居跡、蜷川土居跡など)	土佐のまほろば地区振興協議会 村上隆夫氏、 当館副館長 松田直則	500	16
2	5月18日(木) 8:30～11:30	戦国武将と家臣たち・パワースポット 編	長宗我部氏家臣の屋敷跡や、パワースポットである春日社がなぜここに？の謎を解いていく。(西村土居跡、春日社、妙楽寺跡など)	土佐のまほろば地区振興協議会 村上隆夫氏	500	18
3	10月11日(水) 8:30～12:00	戦国武将と癒やしの地・土佐国分寺	土佐国分寺はなぜこの地に建立されたのか。発掘・調査された寺領を確認し、庭園を眺めながら一服する。(参勤交代道、土佐国分寺など)	土佐のまほろば地区振興協議会 村上隆夫氏、 当館副館長 松田直則	800	12
4	11月23日(木・祝) 8:30～11:30	じっくり歩けば、まだある見どころⅠ とことん岡豊城跡	国史跡・岡豊城跡の見どころをとことんご案内。新しい発見があるかも…！？(岡豊城跡、国親菩提寺跡、伝長宗我部一族の墓、伝香川五郎次郎親和之墓など)	土佐のまほろば地区振興協議会 村上隆夫氏	500	16
5	12月8日(金) 8:30～11:30	じっくり歩けば、まだある見どころⅡ 岡豊城跡とその麓	国史跡・岡豊城跡の見どころを山の麓まで足を延ばしてご案内。(武家屋敷跡、水心様祠、江村備後塚跡、浄貞寺分社など)	土佐のまほろば地区振興協議会 村上隆夫氏	500	14
6	令和6年 1月21日(日) 8:30～12:00	特別編 国史跡・岡豊城跡の山城遺構よ、よみがえれ！	枯葉の下から「堀切」が！戦国時代の遺構がよみがえる！特別編は岡豊城跡の清掃活動。	当館副館長 松田直則	500	7
7	3月20日(水・祝) 8:30～11:30	ガイドにおまかせ・タツクリ岡豊城跡	山城の醍醐味である急峻な堀切やくっさり際立つ堅堀・横堀などの遺構が最も見える草刈り作業後の絶好の好機。ガイドさんの気分で岡豊城跡をタツクリまわる。	土佐のまほろば地区振興協議会 村上隆夫氏、 当館副館長 松田直則	500	12
計	7回					95

松田副館長と歩く 岡豊城跡探訪

	実施日時	名 称	内 容	講 師	参加者数(人)
1	10月27日(金) 14:00～15:00	礎石建物跡 編	岡豊城跡を歩きながら、山城の仕組みをマニアックに解説。第一弾は、詰や詰下段、三ノ段、四ノ段から発掘された礎石建物跡を解説。	当館副館長 松田直則	1
2	11月13日(月) 14:00～15:00	畝状堅堀 編	第二弾は、畝状堅堀群を見て歩き、構築の時期や機能を解説。		11
3	12月10日(日) 14:00～15:00	詰・三、四ノ段 編	第三弾は、城跡の中心である詰とそれを取りまく三、四ノ段の、曲輪の機能や性格について解説。		5
4	令和6年 1月28日(日) 14:00～15:00	縄張り 編	第四弾は縄張り調査の方法や遺構の見方などを解説。		19
計	4回				36



公演 5月3日



ワクワクワーク 7月23日



ミュージアムトーク 企画展 4月29日



ワクワクワーク 8月6日



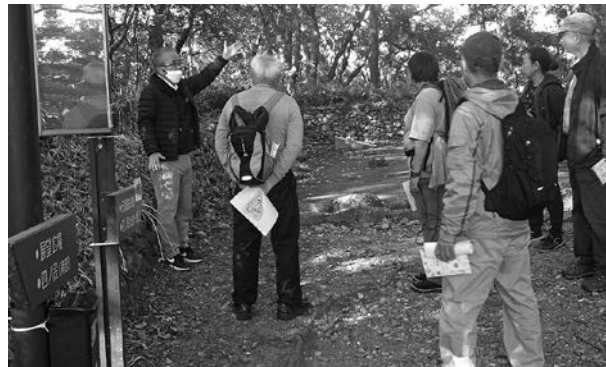
ミュージアムトーク コーナー展 5月3日



まほろばウォーク 11月23日



まほろばウォーク 11月23日



松田副館長と歩く 岡豊城跡探訪 12月10日

(2) 刊行物

令和5年度も、例年通り『年報』や広報誌『岡豊風日』、『研究紀要』、年間カレンダー、岡豊山フォトカレンダーを刊行した。このうち、「岡豊山フォトカレンダー」は、県民参加型展示「岡豊山フォトコンテスト」の広報を

兼ねて作成した。

また、企画展に関連して、パンフレット『おもちゃの動物図鑑』を刊行したほか、増刷の要望が多かった「平成9年度企画展図録『いざなぎ流の宇宙』」を増刷した。

刊行物

名 称	判 型	部 数	発行日	備 考
『高知県立歴史民俗資料館 令和4年度年報』No.32	A4 110頁	900	令和5年8月31日	活動記録
『岡豊風日』第120号	A4 8頁	4,000	令和5年6月20日	広報誌
『岡豊風日』第121号	A4 8頁	4,000	令和6年3月31日	広報誌
『令和5年度 高知県立歴史民俗資料館研究紀要』第28号 2023	A4 55頁	600	令和6年3月31日	研究成果
高知県立歴史民俗資料館 年間カレンダー 令和6年4月－令和7年3月	210×495mm 5折	20,000	令和6年3月22日	催物の案内
岡豊山フォトカレンダー 2024	A4 16頁 中綴じ	300	令和5年12月25日	フォトコンテスト 作品カレンダー
『おもちゃの動物図鑑』	A5 32頁	2,500	令和5年7月14日	企画展パンフレット
『いざなぎ流の宇宙』	A4 160頁	800	令和6年3月31日	平成9年度企画展 図録増刷



年間カレンダー



岡豊山フォトカレンダー



おもちゃの動物図鑑



研究紀要 第28号



いざなぎ流の宇宙

●当館広報誌

- ①『岡豊風日』第120号（令和5年6月20日発行）
 中村淳子「資料見聞 猿の群像（香泉人形）」
 中村淳子「企画展 おもちゃの動物園」・「コラボ展 動物玩具を描く」
 青井恵理香「総合展示室コーナー展 牧野富太郎をとりまく人々」
 那須望「展覧会『幕末土佐の天才絵師 絵金』をみて」
 館長、副館長「新任の挨拶」
 〈れきみんニュース〉
 「設備改修のため臨時休館」
 総務事業課「土佐のまほろば歩（うおー）く。2023 - 長宗我部氏と国史跡・岡豊城跡 -」
 「第18回岡豊山フォトコンテスト作品募集のお知らせ」



岡豊風日 第120号 表紙



岡豊風日 第120号4頁



岡豊風日 第121号 表紙



岡豊風日 第121号6頁

- ②『岡豊風日』第121号（令和6年3月31日発行）
 青井恵理香「資料見聞 帆傘船の絵葉書」
 青井恵理香「企画展 タイムトリップ土佐 - 絵図・絵葉書・写真 -」
 中村淳子「追悼 坂本正夫第二代館長 歩いて考える - フィールドを愛した民俗学者 -」
 中村淳子「追悼 市原麟一郎先生 民話とともに」
 那須望「令和6年度 秋季企画展 『三館連携企画 生誕二〇〇年記念 河田小龍』にむけて」
 コラム 岡豊城跡探訪
 〈れきみんニュース〉
 総務事業課「第14回岡豊山さくらまつり」
 「第18回岡豊山フォトコンテスト作品展示」
 「土佐のまほろばウォーク2024 - 歴史にどっぷり -」

2 学校教育等への支援

学校等が来館する際には、引率教員等と事前に打ち合わせを行い、展示解説や体験学習等の要望に対応した。また、博物館実習の大学生や職場体験学習の中学生の受け入れなどを行った。

（1）学校等の来館対応

令和5年度は、授業等で来館した小学校は4校226人であり、そのうち、3校に展示解説や体験学習を行った。展示解説では、総合展示室（通史）や長宗我部展示室及びそれらのポイント解説を行い、体験学習では、勾玉づくりや甲冑体験、火おこしを行った。また、臨時休館中に訪れた1校には岡豊城跡を案内し、解説を行った。来館した4校とは別に、旧大栃高校において、1校18人が民俗資料を見学した。



岡豊城跡解説 11月16日



旧大栃高校 昔の道具解説 11月28日

学校来館一覧

	月 日	時 間	学校名	学年	児童生徒学生数	引率教員数	保護者等数	合計	自由見学	通史解説	長宗我部展示室解説	ポイント解説	企画展解説	クイズ	多目的ホールビデオ視聴	岡豊山	民家	体験学習	調査・調べ学習		解説補助員		副館長・学芸員、 契約職員	岡豊城跡案内	カルサボ	備考
																					解説	オリ				
1	4月25日（火）	9:30～13:00	高知市立 昭和小学校	6	82	4	0	86	○					○	○	○		企画 解説・ 甲冑 体験・ DVD					林・梅野・ 久保・西田		学校教育活動支援事業昼食（多目・体験室・休息室）	
2	5月2日（火）	9:40～11:45	高知市立 大津小学校	6	87	5		92		○	○			○	○			勾玉・ DVD・ 展示見学					林・中村・ 青井・西田			
3	5月17日（水）	10:00～12:00	高知県立大学	1	1	1		2				○											梅野		JICA研修生	
4	6月29日（木）	9:50～11:30	南国市立 稲生小学校	4～6	27	3	0	30		○								火おこし		藤			林・西田		学校教育活動支援事業	
5	7月9日（日）	13:50～16:00	高知県立大学	1～3	17	2	0	19		○	○	○											梅野		地域学実習 （博物館）	
6	9月20日（火）	9:00～11:30	高知県立大学		13	2	0	15				○											梅野		地域学実習 （土佐打ち刃物）	
7	11月16日（木）	9:40～11:20	南国市立 岡豊小学校	6	30	2	0	32								○							松田・久保	○	岡豊城跡案内	
計					257	19	0	276	1	3	2	3	0	2	2	2	0		0					0		

（本表は小・中・義務教育学校、幼稚園・保育園・高等学校・大学・教育関係機関などの団体入館。）
（学校等の岡豊山公園のみの利用の事前申込があったものを含む。）

旧大柵高校民俗資料見学

	日 時	学校名	学年・児童生徒数	学習内容	担当者
1	11月28日（火） 10:00～11:00	香美市立大宮小学校	3年生：18人 （教員：2人）	昔のくらしの道具 （旧大柵高校民俗資料見学）	梅野光興

【学校教育活動支援事業】

学校等の当館利用を促進するため、来館時のバス等借上経費の一定額を館が負担する事業である。授業や遠足等の学校行事など、各校の教育課程に応じて利用でき、県内の市町村立または私立の小・中・義務教育及び特別支援学校を対象とし、1校につき年度内で1回、5万円を上限としている。学校等の提出書類を簡素化し、支援額を当館が直接事業者へ支払うなど学校等の事務的・経済的な負担を軽減している。令和5年度は、次の小学校2校が利用した。

① 4月25日（火）

学校名：高知市立昭和小学校
人 数：6年生82人、引率教員4人、計86人
内 容：展示見学、クイズ、ビデオ視聴、岡豊山、勾玉づくり

支援額：50,000円

② 6月29日（木）

学校名：南国市立稲生小学校
人 数：4～6年生27人、引率教員3人、計30人
内 容：通史解説、体験学習（火おこし）
支援額：44,000円

高知県立歴史民俗資料館学校教育活動支援事業実施要領
（目的） 第1条 次代を担う子どもたちに高知県の歴史や文化に関心を深めてもらうため、学校が来館して教育活動を行う場として高知県立歴史民俗資料館（以下「館」という。）の展示、体験学習等の機能、事業の活用を促進するとともに、学習活動を通して館の良きを知ってもらうことで、学習の場としての定着を図ることを目的とする。
（対象となる学校等） 第2条 高知県内の市町村立又は私立の小・中学校、義務教育学校（前期・後期課程）及び特別支援学校（小学部、中学部、高等部）（以下「学校等」という。）を対象とする。
（支援の内容） 第3条 学校等が教育活動の一環として館での活動を計画し、バス等を借り上げて来館する場合に要するバス等借り上げ経費の一部または全額を申請により負担する。ただし、路線バスや市町村・学校等が所有しているバスを利用した場合にかかる経費は含まないものとする。
（支援金額） 第4条 同一の学校等の利用は当該年度内で1回までとし、1校（1回）につき50,000円（税込）を上限とする。
（募集校数） 第5条 当該年度内につき予算の範囲内で対応可能な数とする。
（内示） 第6条 館は、支援を希望する学校等の事業実施計画（別添様式1）を前年度に募集し、希望多数の場合は選考のうえ、支援を行う学校等に対し、原則として実施年度の4月20日までに内示を行うものとする。
（申請方法） 第7条 支援の内示を受けた学校等は、別添様式2「申請書」に必要事項を記入のうえ、原則として実施日の2週間前までに、バス事業者から学校等宛の見積書（写）を添付し館へ提出するものとする。
（支援の決定及び通知） 第8条 館は申請書の受理後、その内容が適当であると認めた場合は支援を決定し、申請者に金額等を通知するものとする。また、バス事業者には申請者から決定金額を連絡するものとする。
（内容の変更） 第9条 申請者は、支援が決定された後、実施日等、申請時の内容に変更が生じた場合は、すみやかに館へ報告するものとする。その際、館は申請者と協議を行い、対応を決定するものとする。なお、バス事業者には申請者から変更内容（変更金額を含む）を連絡するものとする。
（支援金額の支払い） 第10条 館での活動終了後、館はバス事業者からの請求によって支援金額の支払いを行う。
（その他） 第11条 この要領に定めのない事項又は事例については、館は申請者及びバス事業者と協議のうえ決定するものとする。
（附 則） 1 この要領は、令和元年12月18日から施行する。 2 令和元年度における第6条及び第7条の取扱いについては、別に通知する。

学校教育活動支援事業実施要領

(2) 学校等への講師派遣

令和5年度は、小学校で2件、放課後児童クラブで4件出張授業等を行った。

出張授業・出張体験学習等

	日 時	学校・機関名	学年・児童生徒数	学習内容	派遣職員
1	6月6日(火) 8:50～11:40	高知市立高須小学校	6年生 100人	火おこし体験・土器の観察	林香・曾我満子・ 西田由紀
2	8月4日(金) 9:30～12:00	高知市立神田小学校 放課後児童クラブ	1年生～3年生 121人	昔あそび体験 (玩具お絵かき、赤ベコ作り、コ マ回し、竹とんぼ)	林香・中村淳子・ 佐藤ゆみ
3	8月15日(火) 10:00～12:00	高知市立江ノ口小学校 第一・第二放課後児童 クラブ	1年生～5年生 30人	土佐の歴史上の人物を学ぶビンゴ	林香・久保由美
4	11月14日(火) 9:25～10:10	南国市立岡豊小学校	6年生 31人	地元の歴史を学ぶ 戦国武将長宗我部氏について	林香・ 青井恵理香
5	12月26日(火) 13:30～14:45	南国市立大篠小学校 ひまわり第3学童クラ ブ	1年生～5年生 30人	昔あそび体験(福笑い・コマ回し・ ミニ門松作り)	林香・中村淳子・ 佐藤ゆみ
6	令和6年 1月5日(金) ①10:00～12:00 ②14:00～15:00	香美市立楠目小学校 第一・第二児童クラブ	1年生～5年生 65人	勾玉作り体験	林香・西田由紀
	計	6校	377人		



出張授業 火おこし 6月6日



出張授業 地元の歴史を学ぶ 11月14日

(3) 学校への資料等の貸出

○体験学習用教材

①体験学習用兜 2頭、写真パネル 1枚

期 間：7月30日～8月2日

学校名：東洋町立野根中学校

②舞いぎり式火おこし具・火付け板 各20点

期 間：11月29日～12月26日

学校名：高知市立朝倉中学校

③体験学習用甲冑 1領、兜 1頭、刀大

小 2本、写真パネル 3枚

期 間：令和6年2月22日～2月23日

学校名：土佐町立土佐町小学校

(土佐町立旧森小学校・現民具資料館にて使用)

(4) 職場体験の受け入れ

令和5年度は、1校から2人の中学生を受け入れた。

受付業務や、展示室での監視、体験学習用具の準備、体験学習の補助などの教育普及に関する業務、また、

職場体験

	学校名・学年	期 間	人数
1	南国市立北陵中学校 3年	4月25日(火)～ 4月27日(木)	2
計	1校	3日間	2



職場体験 4月27日

展示資料のポップ製作など学芸員の仕事を体験してもらった。

(5) 博物館実習の受け入れ

令和5年度は、2大学から3人の博物館実習を受け入れた。博物館の運営や学芸員業務に関する講義、体験活動のサポートや資料の保存・管理・活用に関する実務など7日間のカリキュラムを組んで実施した。

博物館実習

	大学名・年次	期 間	人数
1	淑徳大学 人文学部 歴史学科・4年生	8月20日(日)～ 8月27日(日) ※8月24日(木)休み	1
2	高知大学 人文社会科学部 人文社会科学科・ 4年生		2
計	2大学	7日間	3

(6) 教員のための研修

令和5年度は、高等学校から1件の依頼があり、校内での初任者研修のプログラムの一部を館職員が講師として講義を行った。また、市町村教育委員会連合会から1件の依頼を受け、展示解説等を行った。

①高知県立高知農業高等学校 初任者研修

日 時：7月24日(月) 9:00～11:00
参加人数：初任者2人、引率教員(教頭)1人
内 容：歴史民俗資料館の施設・役割についての講義、岡豊地域の歴史についての説明、館及び周辺施設の見学案内

②中芸教育研究会社会部会 研修

日 時：8月2日(水) 14:00～15:50
参加人数：8人
内 容：館の見学案内
企画展および通常展示の解説

(7) 学校教育関連事業の共催

令和5年度は申請がなく、実施していない。

(8) インターンシップ

○高知県庁インターンシップ実習

日 時：8月22日(火) 午後
参加人数：6人(高知工科大学、松山大学、高知県立大学、京都女子大学から各1人、高知大学2人)
内 容：資料の取り扱いに関する実習(民俗資料について)

3 展示解説

当館では、展示解説を希望する団体には、解説補助員が対応しており、専門的な解説を希望する場合には、学芸員が対応している。

(1) 解説補助員の役割

解説補助員は展示解説を主な業務とし、合わせて来館者の受付やグッズ販売、監視業務などを行っている。最前線で来館者に対応する「館の顔」であり、来館者の評価も高い。また、状況に応じて展示室内の温湿度や文化財害虫をチェックし、適宜学芸員に報告するなど業務は多岐に渡っている。特に、近年は各種スタンブラリーが増えており、業務の範囲が広がっている。

(2) 学芸員等による展示解説

学校団体以外で学芸員、解説補助員が行った展示解説は次のとおりである。なお、解説補助員には※印を付している。

○5月17日(水) 一般客 1人 ※式地
○6月24日(土) クラブツーリズム 20人 ※土居
○7月14日(金) 物部地区公民館 14人 梅野
○9月12日(火) 中国安徽省黄山市歙県行政訪問団
県庁国際交流課随員 計11人 梅野

(3) 展示音声ガイド「ポケット学芸員」

資料情報管理システムの付帯サービスである「ポケット学芸員」を令和2年12月より導入し、音声ガイドとして活用している。本システムは、来館者のスマートフォン・タブレット端末に本アプリをダウンロードし、ガイド番号を選択して利用するものである。屋外展示(国史跡・岡豊城跡、山村民家)や、常設展示(通常展示)、企画展示の音声ガイドとして利用者に供している。

4 参考業務等

県民や報道機関などから電話やメールで寄せられる問い合わせへの対応、また、県民や研究者の調査来館への対応は次のとおりである。

また、令和5年度も、家の押し入れや納屋を整理したり、倉庫や蔵を解体したりした際に出てきた資料についての相談や問合せがあった。

(1) 参考業務(レファレンスサービス)

考古分野	7件	3時間
歴史分野	13件	7時間5分
民俗分野	45件	45時間8分
美術工芸分野	2件	1時間30分
合計	67件	のべ所用時間 56時間43分

(2) 調査来館対応(資料閲覧・文献閲覧等)

考古分野	2件	5時間30分
歴史分野	7件	17時間
民俗分野	3件	11時間20分
美術工芸分野	1件	3時間
合計	13件	のべ所用時間 36時間50分

5 カルチャーサポーター

当館では、カルチャーサポーターの方々にワークショップやイベントなどの運営サポートを行っていただいている。令和5年度は18人の方に登録いただき、計21回の活動に延べ51人の方に協力いただいた。

カルチャーサポーターの活動

活動日	活 動 内 容	参加人数
4月2日	(イベント) さくらまつり	8人
15日	(その他) 民家いろり火焚き	2人
5月3日	(教育普及) れきみんの日	5人
20日	(その他) 民家いろり火焚き	2人
6月17日	(その他) 民家いろり火焚き	2人
7月15日	(その他) 民家いろり火焚き	2人
22日	(教育普及) 辰絵付 研修&本番	3人
27日	(教育普及) サマーミュージアム①	1人
8月4日	(教育普及) 神田小児童クラブ	2人
13日	(教育普及) サマーミュージアム②	3人
15日	(教育普及) 江ノ口小児童クラブ	1人
19日	(その他) 民家いろり火焚き	2人
26日	(教育普及) サマーミュージアム③	3人
9月16日	(その他) 民家いろり火焚き	2人
11月11日	(教育普及) 旧大栃高校一般公開①	1人
12日	(教育普及) 旧大栃高校一般公開②	2人
18日	(イベント) 長宗我部フェス	1人
12月16日	(その他) 民家いろり火焚き	2人
令和6年 1月20日	(その他) 民家いろり火焚き	2人
2月17日	(その他) 民家いろり火焚き	2人
3月16日	(その他) 民家いろり火焚き	3人
	計	51人



カルチャーサポーター いろりの火焚き 12月16日

6 れきみんサークル

令和5年度の会員は36人で、年齢構成や地域的な分布は次のとおりである。5年度は臨時休館期間があり、新規の会員獲得には至っていない。なお、休館中に会員期限が到来する会員には、相当期間を延長する対応を行った。

また、カルチャーサポーター研修と兼ねる「れきみんサークルツアー」は実施しなかった。

①都府県・市町村別会員数

高知市 12人	南国市 4人	安芸市 2人
香南市 1人	香美市 4人	土佐市 1人
高岡郡 3人		
香川県 3人	徳島県 1人	大阪府 1人
岡山県 1人	愛知県 1人	東京都 1人
千葉県 1人		

②男女別会員数

男性 22人	女性 14人
--------	--------

③年齢別会員数

10代 0人	20代 0人	30代 0人
40代 5人	50代 13人	60代 11人
70代 4人	80代 1人	90代 2人

7 イベント

当館では、各種イベントの開催を通じて、教育普及を行うとともに、新規来館者の開拓や来館者増を図っている。

なお、令和5年度は、臨時休館中であったため、例年行っている「れきみんのお正月」を実施しなかった。

(1) 第13回岡豊山さくらまつり

桜の名所・岡豊山をPRするため開催した。メイン会場を中庭とし、一般駐車場は開放し、満車時に臨時駐車場(岡豊小学校グラウンド)を設けた。徒歩での来場者が増えることから、クイズラリーや、山村民家でお茶等のお接待を実施するなど岡豊山を楽しみながら上がってこられるように工夫した。

ステージイベントや飲食ブースは地元の団体、飲食店を中心とし、地域密着型のイベントとなった。

主催: 岡豊山さくらまつり実行委員会

日時: 4月2日(日) 10:00～16:00

来場者: (主催者発表) 2,000人

カルチャーサポーター: 8人

《中庭特設会場》

・ステージイベント 10:00～15:30

岡豊太鼓／開会挨拶／もとか君と踊ろう(岡豊小学校)／ルアナと楽しい仲間たち／アランダンス教室／小西博子ジャズダンススタジオ／なかよし会／ザ・ノーマックス／颯ダンスクラス／風のいたずら

・グルメ出店

ブルメリアラクー／パン工房フォンティース／土佐キムチ／高見のたこ焼き／土佐のまほろば地区振興協議会女性部／FIELD MARKET(カフェ・ポワン)／葉月(キッチンカー) 西島園芸団地

《屋外イベント》

・岡豊山ガイド
・岡豊山クイズラリー

- ・岡豊山スタンプラリー
- ・民家茶屋でお接待
- 《館内ワークショップ》
- ・ペーパーワーク「くるくる さくら」



ちらし (表)



ちらし (裏)



さくらまつり 4月2日

(2) れきみんの日

例年通り、5月3日の開館記念日に観覧無料で実施した。令和5年度は21回目であり、企画展「まつりの花、いのちの木」の関連企画や「れきみんクイズの陣」、特別公開「坂本龍馬湿板写真」(5月3日～5月5日)などを行った。

日時：5月3日(水・祝) 9:00～17:00

来場者：477人

カルチャーサポーター：5人

- ① 9:00～16:30 れきみんクイズの陣
- ② 10:00～、13:00～ ミュージアムトーク
10:00～3階コーナー展、13:00～1階企画展
- ③ 11:00～、14:00～ 民俗芸能公演
須崎市大谷の花取り踊り
- ④ 9:00～12:00 ワークショップ①
ドライフラワーと小枝でモビールづくり
- ⑤ 13:00～16:00 ワークショップ②
ペットボトルキャップでミニミニ草花アレンジメント
- ⑥ 9:00～16:00 ワークショップ③
簡単ペーパークラフト こいのぼり・サボテン
※屋外販売(キッチンカー) 10:00～
PizzeriaBlueAlbero(ピッツェリアブルエルベロ)



ちらし



れきみんの日 5月3日

(3) れきみん！サマーミュージアム

夏休み子ども向け企画として、平成23年から開催しており、令和5年度は「開園！おもちゃの動物園!!」と題して、7月27日(木)、8月13日(日)、8月26日(土)の3日間開催した。

参加者数:841人(7月27日302人、8月13日312人、8月26日227人)

カルチャーサポーター：7人

●7月27日(木) 9:00～17:00

- ①クイズに挑戦 9:00～17:00(最終受付16:30)
- ②五色百人一首に挑戦! 10:00～12:00
- ③ポップアップカードをつくろう 13:30～16:00
- ④駄菓子屋さん 9:00～売切次第終了
うちわづくり 9:00～16:00
- ⑤おもちゃの動物園コーナー 9:00～16:00
- ⑥竹水でっぽう 10:00～16:00

●8月13日(日) 9:00～17:00

- ①クイズに挑戦 9:00～17:00(最終受付16:30)
- ②ワクワクお絵かきワンダーランド
10:00～12:00、13:00～15:00
- ③駄菓子屋さん 9:00～売切次第終了
まんまる動物づくり 9:00～16:00
- ④ミュージアムトーク 13:30～13:45
- ⑤おもちゃの動物園コーナー 9:00～16:00
- ⑥竹水でっぽう 10:00～16:00

●8月26日(土) 9:00～16:30

- ①クイズに挑戦 9:00～17:00（最終受付 16:30）
 ②見て！触れて！大道芸
 10:00～大道芸鑑賞&体験
 11:00～バルーンアートで動物づくり
 ③まんまる動物づくり 13:00～16:00
 ④うちわづくり 9:00～16:00
 ⑤おもちゃの動物園コーナー 9:00～16:00
 ⑥竹水てっぽう 10:00～16:00

※ sumica（カフェ）のかき氷販売 [1階休息室]



ちらし（表）



ちらし（裏）



サマーミュージアム 8月13日



サマーミュージアム 8月26日

（4）岡豊山スタンプラリー らんまんバージョン

臨時休館中の期間を利用して実施した。岡豊山公園内の7ヵ所に設置したスタンプを押印してもらい、記念品（御城印または缶バッジ）を贈呈した。スタンプはNHKの連続テレビ小説「らんまん」にちなんで岡豊山の草花をモチーフとした。

日程：9月19日（火）～令和6年3月28日（木）

参加者数：1,699人



ちらし



スタンプ台紙



記念品

（5）第14回長宗我部フェス

戦国武将・長宗我部氏を顕彰するイベントとして、例年5月に開催していたが、新型コロナウイルス感染状況を鑑み、令和3年度、4年度に引き続き、令和5年度も11月に開催した。

首都圏で活動する俳優陣による殺陣パフォーマンスでは来場者にも殺陣を体験してもらうなど歴史系イベントを身近に感じてもらった。また、迫力ある大分県の豊後大友宗麟鉄砲隊の火縄銃の実演に加えて、徳島県の三好長慶武者行列まつり関係者にも出演・出店いただき、長宗我部氏と縁のある他県との交流にもつながった。

MCには元・土佐おもてなし海援隊で活躍された柴田恵介氏を迎えた。また、歴史&山城ナビゲーターとして、歴史や城をテーマにしたイベントや講座、ツアーを多数開催している山城ガールむつみ氏を招き、松田副館長とのトークショーや岡豊城跡ツアーのナビゲーターとして参加していただいた。

さらには、令和4年度に引き続き、長宗我部氏と縁のある浦戸城跡に立つ高知県立坂本龍馬記念館と協力し、関連企画「長宗我部フェス in 浦戸」をフェス翌日に開催するなどイベントの充実を図った。

臨時駐車場として、旭食品（株）の敷地の一部と南国市役所の駐車場を借り、無料シャトルバスを運行した。

なお、臨時休館中であつたため、館内イベントは実施していない。

主催：長宗我部フェス実行委員会

日時：11月18日（土）10:00～15:15

参加者数：（主催者発表）470人

カルチャーサポーター：1人

《特設会場（一般駐車場）》

・ステージイベント

開会挨拶／岡豊太鼓／もとか君と踊ろう（岡豊



ちらし (表)



ちらし (裏)



長宗我部フェス 11月18日

保育園) / 祭屋よさこい踊り子隊 / 土佐長宗我部鉄砲隊演武 / 出店者PR / ごめん戦隊ゴメンジャーNEXTショー / 傭兵部隊殺陣パフォーマンス / 殺陣教室 / 三好長慶武者行列まつり / 豊後大友宗麟鉄砲隊演武 / 記念演舞「無題」 / 山城ガールむつみさんと歴民館松田副館長によるトークショー / 閉会式

- ・グルメ屋台、キッチンカー
- ・戦国グッズ販売

《屋外イベント》

- ・岡豊山スタンプラリー 10:00～15:15
- ・ボランティアガイドによる岡豊城跡ガイドツアー 10:30～14:00
- ・山城ガールむつみさんによる岡豊城跡ガイドツアー 10:30～13:00
- ・物部川DMO協議会によるワークショップ 10:00～15:15

《関連企画》

「長宗我部フェス in 浦戸」
開催日：11月19日(日)

(6) れきみんのお正月

臨時休館中であつたため、開催していない。

8 令和5年度「世界青年の船」事業 「地域実践活動」への協力

内閣府が主催する「世界青年の船」事業の「地域実

践活動」の場として高知県が選ばれ、令和6年2月10～17日の8日間、日本と世界13か国の青年が集い、ディスカッションや文化交流等が行われた。

そのうち、2月11日(日・祝)に、「住む人が誇りを感じるまちづくり～地域の歴史を伝統の継承～」をテーマとした研修先として、当館及び岡豊城跡での活動に協力した。

2班に分かれて甲冑を身に着け、岡豊城跡での城攻め体験、南国市観光案内人の会ガイドによる城跡ガイドを行った。

実施団体：高知県プログラム実行委員会

日時：令和6年2月11日(日・祝)

8:40～16:30

参加者数：54人

(内訳)

参加青年 23人(日本人10人、外国人13人)

青年の船スタッフ 8人

ボランティア(南国市観光案内人の会含む) 23人



世界青年の船 参加者 2月11日



世界青年の船 甲冑体験 2月11日



世界青年の船 城攻め体験 2月11日

V 情報の発信

1 広報活動

当館では、館の認知度を高め、活動を広く外部へ発信し、観覧をはじめ館の利用につなげるため、企画展等を軸として広報活動を行っている。

令和5年度は、高知県の観光キャンペーン「高知県の観光博覧会 牧野博士の新休日」にあわせた企画展などの広報を展開した。また、後半の休館期間は、主に「岡豊山スタンプラリー」など岡豊山歴史公園を活用したイベントをPRし、来園者の増加につなげた。

館全体の広報については、館のリーフレット・『年間カレンダー』を観光案内所、旅館・ホテル等へ配布するとともに、館のHPへの情報掲載・更新や他機関運営の情報掲載サイトの活用を行った。なお、館のHPの全面リニューアルを行い、令和6年3月15日に新ページに移行した。

SNS（Facebook, X, Instagram）による情報発信は継続して行い、企画展・イベント等のお知らせ等において、いち早く情報発信を行うことができた。

また、令和2年12月より運用を開始した展示音声ガイド「ポケット学芸員」については、5年度も屋外展示（岡豊城跡・民家）や常設展示のコンテンツに加え、各企画展の代表的な展示資料の音声ガイドを公開した。

他に、（公財）高知県文化財団の印刷物「イベントガイド」に情報提供するなどのPR活動も行った。

（1）広報誌『岡豊風日』、企画展ポスター等の送付先と件数

以下のとおり企画展等の印刷物を配布し、PRを行った。（各項目の数字は件数）

県内施設（図書館・市民会館等含）	140
県内マスコミ	22
県内大学（各学部含）	9
小・中・高等・特別支援学校、教育委員会	384
国立・県外博物館	253
県外マスコミ	32
県外大学	40
県外図書館	5
関係者等	51
史談会	15
観光、バス会社、道の駅等	142
デイケア等	122
企業・店舗等	60
官公庁、関係機関、評議員等（高知・南国市内持参）	67
寄贈・寄託者、個人	356
（公財）高知県文化財団関係者	39
資料収集委員会、資料調査員	44

合計 1,781 件

（2）展示・催しなどの報道機関等への情報提供

- ・高知県歴史文化財課を通じて県政記者室へ情報提供
- ・南国市内14校（全校）と高知市内一部の小学校（14校）へ家庭数のちらしを送付

2 マスコミほかによる情報掲載等

（1）企画展

◆企画展共通広報

- ・（公財）日本博物館協会 『博物館研究』の「もよおし」
- ・（株）吉川弘文館 『日本歴史』
- ・高知県 県政だより『さんSUN高知』『県立施設のご案内』
- ・高知県 県庁電子掲示板
- ・高知県 テレビ・ラジオ読み上げ
- ・県内コンビニ等 チラシ配布
- ・（公財）高知県観光コンベンション協会 とさてらす営業所 デジタルサイネージ
- ・（公財）高知勤労者福祉サービスセンター 会報誌「クンペル高知」
- ・（一社）物部川DMO協議会 WEBサイト
- ・こうちファミリーサポートセンター 『ふあみサポ通信』
- ・『高知新聞』 「こみゅっと」
- ・『高知新聞』 「K+」
- ・『高知新聞』 「ミリカ」
- ・弘文印刷（株） WEBサイト「高知イーブックス」
- ・（株）高陽堂印刷 こうちドン！事業部 WEBサイト「高知のクチコミナビ こうちドン！」
- ・（株）ほっとこうち 『ほっとこうち』
- ・朝日エリアコム（株）『こじゃんと』

◆まつりの花、いのちの木

1 報道機関

- ① 4/28 『高知新聞』 「生活彩る花・木の工芸」
- ② 5/2 FM高知「高知県からのお知らせ」
- ③ 5/4 RKCラジオ「高知県からのお知らせ」
- ④ 5/13 『読売新聞』 「植物で彩る祭礼道具」
- ⑤ 6/2 『高知新聞』 「「まつりの花、いのちの木」展に寄せて 上」（梅野執筆）
- ⑥ 6/5 『高知新聞』 「「まつりの花、いのちの木」展に寄せて 下」（梅野執筆）
- ⑦ 6/6 FM高知「高知県からのお知らせ」
- ⑧ 6/8 RKCラジオ「高知県からのお知らせ」
- ⑨ 6/12 NHK高知放送局 昼・夕方ニュース

2 その他

- ① 4月～ 高知城公園 看板

◆おもちゃの動物園

- ① 7/16 NHK高知放送局 昼のニュース

- ② 7/17 NHK 高知放送局 夕方のニュース
- ③ 7/17 FM 高知「高知県からのお知らせ」
- ④ 7/20 RKC ラジオ「高知県からのお知らせ」
- ⑤ 8/17 『高知新聞』『郷土玩具で`動物園、`」

(2) コーナー展ほか

◆コーナー展「牧野富太郎をとりまく人々」

- ① 4月～ 高知城公園 看板

◆旧大栃高校一般公開

- ① 11月～ ゆこゆこホールディングス(株) WEB サイト「ゆこゆこ」
- ② 11月～ (一社)物部川 DMO 協議会 WEB サイト

(3) 館全体

1 報道機関

- ① 4/16 『長崎新聞』『上野彦馬と素野時代』(姫野順一氏執筆)
- ② 4/27 『高知新聞』『県立歴史館長に竹崎氏が就任へ』
- ③ 5/1～ RKC 高知放送 お天気フィラー
- ④ 5/20 『高知新聞』『歴史館資料 17.8 万点あふれる』
- ⑤ 9/12 『高知新聞』『元県立歴史館長 坂本正夫さん』(計報記事)
- ⑥ 9/23 BS-TBS「関口宏の一番新しい中世史」
- ⑦ 12/14 『高知新聞』『病氣平癒願い呪法収集』
- ⑧ 1/7 『佐賀新聞』『江藤新平没後 150 年』
- ⑨ 2/12 『高知新聞』『「世界青年の船」高知県へ南国市で交流し、甲冑や城跡散策に歓喜』
- ⑩ 3/20 KUTV テレビ高知「県民ニュース」
- ⑪ 3/20 RKC ラジオ「高知県からのお知らせ」
- ⑫ 3/21 KSS 高知さんさんテレビ「知っとく高知県」

2 その他

- ① 4/1 南国市『広報なんこく』4月号
- ② 4月 (公財)高知県観光コンベンション協会「ゴールデンウィーク情報 2023」
- ③ 5月 (株)暮らしの情報社「いろりの火焚き」
- ④ 6月～ (株)JTB パブリッシング『ココミル四国』
- ⑤ 6月～ (一社)物部川 DMO 協議会 WEB サイト
- ⑥ 9月 (株)昭文社『まっふる高知』
- ⑦ 11月 (株)学研『地球の歩き方 四国』
- ⑧ 11月 (株)JTB パブリッシング『るるぶ高知 四万十』
- ⑨ 12月～ (株)K & B パブリッシャーズ『おとな旅プレミアム』
- ⑩ 12月～ (公財)高知県観光コンベンション協会 WEB「こうち旅ネット」
- ⑪ 1/1 南国市『広報なんこく』1月号
- ⑫ 1/29 (株)旅行読売出版社『旅行読売』
- ⑬ 1月 英公社(株)「わお!マップ」
- ⑭ 2月 (公財)高知県観光コンベンション協会『こうちじん』

- ⑮ 通年 (公財)高知県観光コンベンション協会『高知県観光商品素材集』
- ⑯ 通年 全福ネットガイドブック製作編集事務局「全福ネットガイドブック 2023 年度版」
- ⑰ 通年 (株)DNP アートコミュニケーションズ WEB サイト「artscape」

◆れきみんの日

- ① 4/25 (株)ほっとこうち『ほっとこうち』
- ② 4/25 朝日エリアコム(株)『こじゃんと』
- ③ 5/1 南国市『広報なんこく』5月号
- ④ 5月 (一社)物部川 DMO 協議会 WEB サイト

◆れきみん!サマーミュージアム

- ① 7月 (一社)物部川 DMO 協議会 WEB サイト
- ② 8/1 FM 高知「高知県からのお知らせ」
- ③ 8/3 RKC ラジオ「高知県からのお知らせ」
- ④ 10/1 南国市『広報なんこく』10月号

◆岡豊山スタンプラリー「らんまんバージョン」

- ① 8/1 南国市『広報なんこく』8月号
- ② 9月 (一社)物部川 DMO 協議会 WEB サイト

◆長宗我部フェス

- ① 10/25 JR 6 社「ジパング倶楽部」会員誌 11-12 月号、WEB
- ② 11/1 高知県 県政だより『さん SUN 高知』11月号「県立施設のご案内」
- ③ 11/1 南国市『広報なんこく』11月号
- ④ 11/14 KSS 高知さんさんテレビ「知っとく高知県」
- ⑤ 11/14 FM 高知「高知県からのお知らせ」
- ⑥ 11/15 KUTV テレビ高知「県民ニュース」
- ⑦ 11/16 RKC ラジオ「高知県からのお知らせ」
- ⑧ 11/19 『高知新聞』『火縄銃のごう音に歓喜』
- ⑨ 11月～ (一社)物部川 DMO 協議会 WEB サイト

◆前田博史の天然写真展 2023 還るところ。

- ① 4/6 KUTV テレビ高知 ニュース
- ※令和5年度分のみ記載

3 IT(情報技術)による情報発信

(1) 館公式ホームページ

平成 11 年 11 月より(公財)高知県文化財団の一員として館の公式ホームページを開設・運営している。

なお、令和 6 年 3 月 15 日にホームページの全面リニューアルを行った。

新ホームページアドレスは次のとおり。

<https://www.kochi-rekimin.jp>

◆ホームページの掲載・更新

合計 59 回更新

◆ホームページアクセス数

① 2000. 5.26 ~ 2001.3.31	6,460 件
② 2001. 4. 1 ~ 2001.10.31	6,683 件 (累計 13,143 件)
③ 2001.11. 1 ~ 2002. 4.24	6,095 件 (累計 19,238 件)
④ 2002. 4.25 ~ 2002.10.31	8,429 件 (累計 27,667 件)
⑤ 2002.11. 1 ~ 2002.11.12	528 件 (累計 28,195 件)
⑥ 2002.11.13 ~ 2003. 2.19	4,607 件 (累計 32,802 件)
⑦ 2003. 2.20 ~ 2003. 3. 8	975 件 (累計 33,777 件)
⑧ 2003. 3. 9 ~ 2003. 3.31	962 件 (累計 34,739 件)
⑨ 2003. 4. 1 ~ 2003. 6. 6	3,979 件 (累計 38,718 件)
⑩ 2003. 6. 7 ~ 2003.10. 2	10,412 件 (累計 49,130 件)
⑪ 2003.10. 3 ~ 2004. 2.14	10,746 件 (累計 59,876 件)
⑫ 2004. 2.15 ~ 2004. 3.31	2,076 件 (累計 61,952 件)
⑬ 2004. 4. 1 ~ 2005. 3.31	19,614 件 (累計 81,566 件)
⑭ 2005. 4. 1 ~ 2006. 3.31	28,042 件 (累計 109,608 件)
⑮ 2006. 4. 1 ~ 2007. 3.31	23,093 件 (累計 132,701 件)
⑯ 2007. 4. 1 ~ 2008. 3.31	24,084 件 (累計 156,785 件)
⑰ 2008. 4. 1 ~ 2009. 3.31	26,654 件 (累計 183,439 件)
⑱ 2009. 4. 1 ~ 2010. 3.31	16,114 件 (累計 199,553 件)
⑲ 2010. 4. 1 ~ 2011. 3.31	28,316 件 (累計 227,869 件)
⑳ 2011. 4. 1 ~ 2012. 3.31	21,226 件 (累計 249,095 件)
㉑ 2012. 4. 1 ~ 2013. 3.31	32,290 件 (累計 281,385 件)
㉒ 2013. 4. 1 ~ 2014. 3.31	31,156 件 (累計 312,541 件)
㉓ 2014. 4. 1 ~ 2015. 3.31	36,020 件 (累計 348,561 件)
㉔ 2015. 4. 1 ~ 2016. 3.31	40,981 件 (累計 389,542 件)
㉕ 2016. 4. 1 ~ 2017. 3.31	43,274 件 (累計 432,816 件)
㉖ 2017. 4. 1 ~ 2018. 3.31	44,673 件 (累計 477,489 件)
㉗ 2018. 4. 1 ~ 2019. 3.31	35,020 件 (累計 512,509 件)
㉘ 2019. 4. 1 ~ 2020. 3.31	40,387 件 (累計 552,896 件)
㉙ 2020. 4. 1 ~ 2021. 3.31	32,380 件 (累計 585,276 件)
㉚ 2021. 4. 1 ~ 2022. 3.31	44,964 件 (累計 630,240 件)
㉛ 2022. 4. 1 ~ 2023. 3.31	56,998 件 (累計 687,238 件)
㉜ 2023. 4. 1 ~ 2024. 3.31	42,282 件 (累計 729,520 件)

令和5年度アクセス数 42,282 件
累計アクセス数 729,520 件

◆ホームページリンク

当館 HP 掲載のリンク先は、高知県の HP、(公財) 高知県文化財団、南国市観光協会のほか、高知県内の観光施設および文化施設 15 件、高知県外の観光施設および文化施設 7 件、その他の団体 3 件の計 25 件となっている。(当館から外部ホームページへのリンクは博物館・当館の記事掲載機関のほかは認めていない。)

令和5年度、外部から当館 HP へのリンク申請は 0 件であった。

(2) SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の利用

平成 31 年 1 月より「高知県立歴史民俗資料館」のアカウントで館公式 Facebook と X (旧 Twitter) による情報発信を行っている。令和 4 年度より Instagram も加え、館主催の催しや岡豊山歴史公園等

をテーマに SNS の即時性を活かして情報発信を行っている。

4 広告

(1) 企画展

◆おもちゃの動物園

5/25 ~ 8/24 (株) ほっとこうち「ランチパスポート vol.45」

(2) 館全体

- ① 4/27 『高知新聞』「れきみんの日」チラシ折り込み
- ② 7/26 『高知新聞』「サマーミュージアム」チラシ折り込み
- ③ 11/16 『高知新聞』「長宗我部フェス」チラシ折り込み
- ④ 12/16,17 お城 EXPO 実行委員会「お城 EXPO 2023」パワーアップ PR
- ⑤ 3/24 『高知新聞』半 5 段カラー広告
- ⑥ 3/30 ~ とさでん交通 (株)『旅たび高知』

5 他機関との連携、様々な機会をとらえた情報発信

(1) 他機関と連携した PR

- ① 4/1 ~ 2/29 (公社) 高知市観光協会「楽! 楽! 高知で泊まるきキャンペーン Ver.6」への参画
- ② 4/1 ~ 3/31 (公財) 高知県観光コンベンション協会「MY 遊バス」への協賛
- ③ 4/1 ~ 3/31 四国旅客鉄道 (株)「駅から観タクン」への協賛
- ④ 4/1 ~ 3/31 公立学校共済組合高知支部「令和 5 年度芸術鑑賞補助事業」への参画
- ⑤ 4/2 ~ (公財) 高知県観光コンベンション協会「龍馬パスポート」への参画
- ⑥ 6/1 ~ R6 4/3 四国旅客鉄道 (株)「高知観光きっぷ」への協賛
- ⑦ 7/15 ~ 9/18 (一社) 南国市観光協会「四万十町、南国市シールラリー北斗周遊百列挙!!!」への参画
- ⑧ 7/22 ~ 8/31 (公財) 高知県文化財団「夏休みミュージアムスタンプラリー」への参画
- ⑨ 10/1 ~ R7 9/30 ミュージアム 88 カードラリー in 四国運営事務局「ミュージアム 88 カードラリー in 四国」への参画
- ⑩ 10/1 ~ R7 9/30 高知県 第 9 期「こうち子育て家庭応援事業」への協賛

(2) 他機関主催イベントでの PR

- 5/14 長宗我部まつり実行委員会「第 9 回長宗我部まつり」への参加

11/5 三好長慶武者行列まつり実行委員会「第12回
戦国天下人 三好長慶武者行列まつり」への
参加

11/11 大野川合戦まつり実行委員会「第19回大野川
合戦まつり」への参加

◆「もとちか君」着ぐるみ貸出

11/3～5 おかやま城下町物語実行委員会「岡山城リ
ニューアル1周年記念イベント「集え！岡
山城」

Ⅵ ネットワーク

当館は、県内外の博物館や岡豊山周辺の地域の団体、民具を保管している香美市物部地域などと連携し、様々な取り組みを進めている。令和5年度の概況を以下のとおりまとめる。

1 日本博物館協会

公益財団法人日本博物館協会は、博物館に関する諸事業の実施を通じて、博物館の健全な発達を図り、社会教育の進展に資するとともに、我が国の教育、学術及び文化の発展に寄与することを目的として活動している。『博物館研究』の発刊（月刊）のほか、全国博物館大会を毎年開催し、講演会やシンポジウム等を通して博物館に関する諸問題について研究協議を行っている。また、全国博物館長会議を毎年開催し、行政報告のほか、時宜に適したテーマについて研究協議を行っている。平成25年に公益財団法人に移行して以降、当館からは参与として館長が参加している。

○令和5年度参与会

日 時：7月4日（火）15：00～16：30

場 所：黒田記念館1階セミナー室

参加者：竹崎（Zoomによるオンライン参加）

○令和5年度全国博物館長会議

テーマ：「転換期にあるミュージアムーいま何が求められているのかー」

日 時：7月5日（水）13：00～17：25

場 所：文部科学省 東館3階講堂

参加者：竹崎

（担当：林）

2 四国地区博物館協議会

四国地区博物館協議会は、四国にある美術館、博物館、動物園、水族館が集まり、博物館事業の発展のために話し合いを進めている協議会であり、四国4県から公立・私立問わず74館が加盟し、年に1回、総会を開催し情報交換等を行っている。令和5年度は高知城歴史博物館が会長館となり、当館も副会長館の一つとして県内の各加盟館との連絡調整にあたるなど運営に携わった。

○役員会

日 時：9月26日（火）11：00～12：00

場 所：高知県立高知城歴史博物館 1階ホール

議 題：①令和4年度事業報告、決算報告及び監査報告

②令和5年度事業計画及び予算

③その他

参加者：竹崎

○総会

日 時：9月26日（火）13：30～14：20

場 所：高知県立高知城歴史博物館 1階ホール

議 題：①令和4年度事業報告、決算報告及び監査報告

②令和5年度事業計画及び予算

③その他

参加者：竹崎、松田、青井

○講演・研修会

日 時：9月26日（火）14：30～17：00

場 所：高知県立高知城歴史博物館 1階ホール

講 演：演題「博物館法改正と博物館運営のこれから」

講 師 高井絢氏（文化庁 博物館振興室長）

報 告：演題「県境と立場をこえた連携活動～四国の自然史科学追究と発展に向けて～」

講 師 谷地森秀二氏（越知町立横倉山自然の森博物館 学芸員）

参加者：竹崎、松田、青井

（担当 林）

3 こうちミュージアムネットワーク

こうちミュージアムネットワークは、県内の博物館等の文化施設及び行政・教育機関が、情報共有や研修会等の開催を通して職員の資質向上を図り、文化施設の活性化や県民への文化的サービスの提供を促進することを目的として、平成15年度に発足し、平成24年度からは独立した組織として活動を行っている。当館は幹事館として参加し、令和5年度も引き続き地域資料調査部会に所属している。

また、2023年度観光博覧会「牧野博士の新休日」キャンペーンと連携し、スタンプラリーや巡回パネル展を行い、冊子『牧野を生んだ土佐の自然 高知の自然環境2023』を刊行した。（これら牧野関連の企画には当館は参加していない）

そのほか、5年度は下記の会合等に参加した。

①令和4年度第4回幹事会 4月27日（木）

②総会・情報交換会・見学会 5月24日（水）

③第1回幹事会 6月15日（木）

④地域資料部会 8月4日（金）

⑤第2回幹事会 8月31日（木）

⑥第4回幹事会 3月12日（火）

※①②④⑤は梅野・青井、③⑥は梅野のみ参加

（担当 青井・梅野）

4 土佐のまほろば地区振興協議会との連携

令和4年度に引き続き、土佐のまほろば地区振興協議会の会員をガイドに「土佐のまほろばウォーク2023 長宗我部氏と国史跡・岡豊城跡」を開催した。

令和5年度は、臨時休館期間があったこと、また、岡豊城跡が国指定史跡となって15周年にあったことなどから、例年より回数を増やし、長宗我部氏と岡豊

城跡にスポットを当てた7コース（うち1回は特別編）を実施した。また、新たに副館長の松田がガイドに加わるにより、さらに見識を深める機会となった。（詳細は「IV教育普及」参照）

また、同協議会女性部6人と当館職員において、12月14日（木）、県道入り口から岡豊山擁壁部分にパンジーやビオラなど450株の植栽を行った。

さらには、同協議会の会員には、「岡豊山さくらまつり」や「長宗我部フェス」などのイベントに際して、実行委員会の委員やボランティアとして積極的に参画していただいている。

（担当 総務事業課）



土佐のまほろば地区振興協議会
12月14日（木）県道入り口花植え

5 香美市物部地域との連携

平成23年6月から香美市旧大栃高校の体育館（906.95㎡）と多目的棟3階格技場（412.8㎡）に、そして令和4年度からはパソコン室及びパソコン準備室（126.28㎡）にも、当館所蔵の民俗資料の一部を保管している。旧大栃高校の活用を促進するため、平成24年9月からは地域と連携して「いざなぎ流と物部川流域の文化を考える会」を発足させ、調査研究や公開普及事業、情報発信などを行ってきた。

①第11回旧大栃高校民俗資料一般公開

○日 時：11月11日（土）・12日（日）

10：00～16：00

○見学者：152人（1日目：94人、2日目：58人）

平成25年度以降、新型コロナウイルス感染防止のため開催を見合わせた令和2年度を除き、毎年「旧大栃高校民俗資料一般公開」を開催している。令和5年度も「むかしの道具とものべの文化」をテーマに2日間開催した。準備として5月24日、7月21日、9月1日に除草剤散布、枝切りなどを行い、11月6日に大掃除、11月8日、9日に設営などの準備を行った。

当館単独企画のものと物部地域の方々の企画によるものが行われた。

当館単独企画のものとしては次の3つである。

- 1）妖怪 de 民具クイズ（7問のクイズを配布。会場に設置したものべの妖怪が民具を説明するパネル7枚をヒントにクイズに答えてもらう）
- 2）親子でかんたんものづくりコーナー
「木の枝で壁掛けをつくろう」

10：00～15：30（約30分・申込不要）

場所：体育館

3）みどころガイドツアー（学芸員が資料解説）

11：00～（約1時間）12日：17名参加

また、「ものべ民話と歴史の会」や「塩の道保存会」、「いざなぎ流神楽保存会」のメンバーなど地域の方々の協力を得て、多目的棟1階食堂と廊下で多彩な企画を実施した。

- 1）藤田茂男氏写真コーナー「物部鳥瞰物語」ほか
第10回で写真展「物部のつり橋を渡ると昔と今と未来がみえてくる」を開催していただき、令和5年1月に急逝された藤田氏を偲んで、同氏が撮影したドローンによる物部の空撮写真と動画を展示した。主催はものべ民話と歴史の会。

場所：多目的棟1階廊下、食堂

2）ものべの民話コーナー

ものべ民話と歴史の会が、イラストと文字で物部の民話を紹介。手作り冊子やカードを配布。今回は、いざなぎ流太夫が語った民話を特集した。

場所：食堂

3）ミニコーナー「いざなぎ流舞神楽」

いざなぎ流神楽保存会メンバーの協力を得て、舞神楽の衣装や道具、御幣や写真を展示。

場所：食堂

4）塩の道・物産販売コーナー

塩の道の紹介と、ちらし寿司やサンドイッチ、わらび餅やクッキーを販売。

場所：食堂

5）大栃ごりやくさん巡り（案内 公文素子氏）

ものべ民話と歴史の会の公文素子さんの案内で、阿弥陀堂、八王子宫、あじやり様など大栃の神社やお堂を巡った。

11日13：00～（定員15人、19人参加）

アンケートには、

- ・「はじめて参加させていただきましたが、昔の民具と民話が多く展示されていて、とても興味深くおもしろかったです。実際に使っている農機具の昔のバージョンのようなものもあり、好奇心がくすぐられました。大栃の景色も素晴らしいので、また来年も来たいです。」（40代、男性、南国市）
 - ・「ごりやくさん巡りについても「公文さんの説明もわかりやすく楽しいごりやくさんめぐりでした。森下さんの地図も見やすく情報いっぱい、すごいなあと思います。面白い企画に参加できてよかったです。ありがとうございました。」（50代、女性、高知市）
- などの感想があった。



ちらし



藤田茂男氏写真コーナー「物部鳥瞰物語」



体育館 桶道具コーナー



もののべ民話と歴史の会



みどころガイドツアー



ミニコーナー いざなぎ流舞神楽



木の枝で壁掛けを作ろう



塩の道ほか物部の物産販売



大栃ごりやくさん巡り

②小学校の見学

11月28日（火）香美市立大宮小学校3年生18人が参加し、昔のくらしの道具（民具）を見学。

③これまでの旧大栃高校の活動について、『博物館研究』vol.58、No.11の「支部情報 四国支部」に、梅野が「廃校に保管している民具の公開試行錯誤」を報告した。本稿は民具の危機が叫ばれる中、廃校に保管している民具の活用の一例として、一般公開の歩みを振り返るものである。

④国立民族学博物館のいざなぎ流山の神の棚の調査（8月3日、12月10日）、横浜人形の家令和6年度企画展「いざなぎ流のかみ・かたち」の調査（6月15日、12月10日）及び展示に協力した。

⑤格技場に民具用の棚を5連1台と1連1台を設置した（3月19日）。

（担当 梅野）



民具用棚設置

6 共催・後援事業

[共催事業]

①国史跡岡豊城跡指定15周年記念行事 岡豊城跡ウォーキング&トークショー 令和6年1月14日（日）

第1部 10:00～12:00

山城研究者解説による「見どころ・聞きどころ満載！岡豊城歴史ウォーキング」

伝長宗我部氏屋敷跡付近（岡豊保育園跡地）、岡豊城下町、瓦助次郎屋敷推定地、瑞応寺跡、西斜面

堅堀群、伝家老屋敷曲輪等

案内人：松田、滋賀県立大学名誉教授・中井均氏、
城郭ライター・萩原さちこ氏

第2部 13:30～16:00

トークショー「熱く語り尽くせ！山城の今と未来—岡豊城を中心に—」

コーディネーター：松田

ゲスト：中井均氏、萩原さちこ氏

集合場所・会場 岡豊ふれあい館

主催：南国市教育委員会

共催：高知県立歴史民俗資料館、高知県立埋蔵文化財センター

[後援事業]

①第9回長宗我部まつり

令和5年5月14日（日）

主催：長宗我部まつり実行委員会

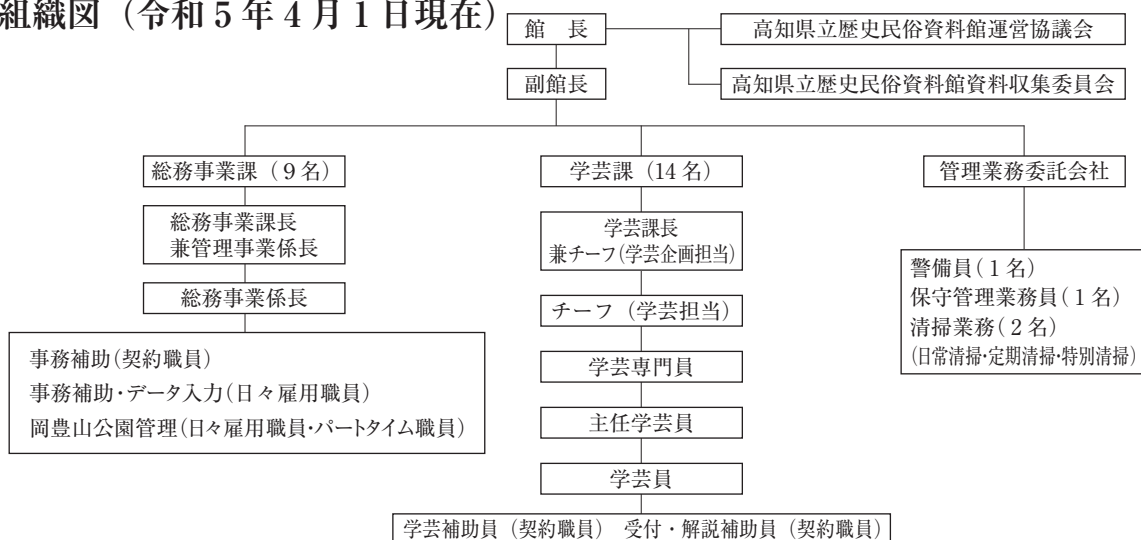
②「堺事件から156年の時を経て 堺事件-平和を築くための国際理解講座（Vol. 7）」

令和6年2月23日（金・祝）、24日（土）

主催：堺事件を語り継ぐ会

Ⅶ 管理運営・マネジメント

1 組織図（令和5年4月1日現在）



2 職員名（令和5年度）

館長	田中 宏治	～ 4/30
館長	竹崎 恵彦	5/1 ～
副館長	松田 直則	
総務事業課		学芸課
課長兼管理事業係長	中村 真一	課長兼チーフ(学芸企画担当) 林 香
総務事業係長	岩本 佐代	チーフ(学芸担当) 梅野 光興(民俗)
契約職員	政岡 知実(事務補助)	学芸専門員 中村 淳子(民俗)
契約職員	葛目 梨香(事務補助)	主任学芸員 曾我 満子(考古)
日々雇用職員	吉田 桃子(事務補助)	主任学芸員 那須 望(美術工芸)
日々雇用職員	中内 雅士(データ入力)	学芸員 青井恵理香(歴史)
日々雇用職員	吉川 淳(岡豊山公園管理)	契約職員 佐藤 ゆみ(学芸補助員)
パートタイム職員	田所 秀夫(岡豊山公園管理)	契約職員 久保 由美(学芸補助員)
パートタイム職員	中沢 正文(岡豊山公園管理)	契約職員 西田 由紀(学芸補助員)
		契約職員 北村 優子(学芸補助員)
		契約職員 土居 典子(受付・解説補助員)
		契約職員 藤 清恵(受付・解説補助員)
		契約職員 式地沙耶香(受付・解説補助員)
		契約職員 川崎 真優(受付・解説補助員)

3 事務分掌

総務事業課

- 1 公印の管理に関すること。
- 2 庶務に関すること。
- 3 入館料等の徴収に関すること。
- 4 減免等申請手続きに関すること。
- 5 予算・決算及び経理に関すること。
- 6 館内施設、公園等屋外施設の管理に関すること。
- 7 入館券、招待券、図録、販売物などの管理に関すること。
- 8 事業会計に関すること。
- 9 自主事業の企画推進に関すること。
- 10 れきみんサークルの管理に関すること。
- 11 その他、他課の所掌に属さないこと。

学芸課

- 1 展示物・展示室の管理に関すること。
- 2 企画展示に関すること。
- 3 入館者の案内、展示解説に関すること。
- 4 資料の収集・整理・保存に関すること。
- 5 講座・体験学習等教育普及に関すること。
- 6 考古・歴史・民俗・美術工芸の調査研究に関すること。
- 7 研究図書、資料データ等情報の整理保存に関すること。
- 8 県内他館との連絡調整に関すること。
- 9 博物館実習、職場体験等の受入に関すること。
- 10 調査・研究協力に関すること。
- 11 広報活動に関すること。
- 12 カルチャーサポーターに関すること。
- 13 運営協議会・資料収集委員会に関すること。

4 予算

●令和5年度各事業の当初予算 (単位：千円)

事業名称		金額
歴史民俗資料館管理費		149,068
歴史民俗資料館事業費		30,838
内訳	企画展	5,839
	通常展示・事業運営	7,038
	基礎事業 (資料収集・保存・調査・研究)	9,633
	教育普及	1,343
	広報活動	1,798
	旧大栃高校活用事業	1,219
	民活促進事業	309
	事業企画活動	3,659
合計		179,906

●歴史民俗資料館事業費内訳 (単位：千円)

勘定項目		企画展1	企画展2	企画展計	通常展示 (含むミニ企画)・ 事業運営	基礎事業 (資料収集・保存・調査・研究)	教育普及	広報活動	旧大栃高校活用事業	民活促進事業	事業企画活動	合計
		59日 4月21日 間 まつりの花、いのちの木 6月18日	52日 7月14日 間 おもちゃの動物園 9月3日									
歴史民俗資料館事業費	賃金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	諸謝金支出	1,000	100	1,100	187	688	250	0	30	130	162	2,547
	会議費支出	32	1	33	0	0	41	0	6	0	5	85
	旅費支出	108	106	214	550	600	23	0	0	0	316	1,703
	交際費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消耗品費支出	110	55	165	3,008	5,152	256	0	915	11	17	9,524
	修繕費支出	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	20
	印刷製本費支出	463	814	1,277	1,830	264	0	555	153	0	0	4,079
	水道光熱費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通信運搬費支出	130	130	260	154	35	0	0	60	26	79	614
	手数料支出	0	0	0	41	10	0	0	0	0	10	61
	保険料支出	4	0	4	0	12	6	0	5	13	0	40
	広告料支出	0	0	0	0	0	0	1,100	0	0	55	1,155
	委託料支出	1,276	1,463	2,739	1,146	2,423	297	77	50	0	2,181	8,913
	使用料及び賃貸料支出	47	0	47	33	449	300	66	0	129	784	1,808
	什器備品購入費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	負担金補助及び交付金支出	0	0	0	89	0	150	0	0	0	50	289
	租税公課費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		3,170	2,669	5,839	7,038	9,633	1,343	1,798	1,219	309	3,659	30,838

5 運営協議会

高知県立歴史民俗資料館運営協議会は平成10年度に設置された。会議では、館の運営に関する報告を行い、委員から調査研究の方向性や、教育普及のあり方、ボランティア活動など館の運営全般についてご意見をいただいている。

令和5年度は、データベースの構築や令和6年度の企画展などについてご意見をいただいた。

委員は、学識経験者や報道機関、教育関係者、館利用者で構成されており、下表のとおりである。

●高知県立歴史民俗資料館運営協議会委員 7名(50音順)

氏 名	所 属 役 職 等
天野 弘幹	高知新聞社編集局 学芸部長（マスコミ）
門脇由紀子	カルチャーサポーター（利用者）
佐藤 恵里	高知県立大学名誉教授（近世演劇・民俗芸能）【会長】
島内 祥夫	東部教育事務所職員（前南国市立岡豊小学校長）（教育普及）
常光 徹	国立歴史民俗博物館名誉教授（民俗）
時枝 務	立正大学文学部教授・立正大学博物館長（考古・博物館）【副会長】
矢木 伸欣	宿毛歴史館長（歴史）

（任期：令和4年8月1日～令和6年7月31日）

●令和5年度 運営協議会

日 時：令和6年2月6日 14：00～16：00

場 所：県立美術館会議室

- 審議事項： 1 令和4年度ご意見への対応について
2 令和5年度事業報告
3 令和6年度事業計画について
4 その他

6 資料収集委員会

高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会は平成13年度に設置された。令和5年度4月末の任期満了に伴い、津野倫明氏（高知大学教授）が退任され、筒井秀一氏に新たに就任いただいた。委員会では、当該年度における受贈・受託や購入等による受入資料に関する報告を行い、委員から収集資料に関するご意見をいただいている。

●高知県立歴史民俗資料館資料収集委員 5名(50音順)

氏 名	所 属 役 職 等
池田 宏	東京国立博物館名誉館員【副委員長】
神野 善治	武蔵野美術大学名誉教授
久保 智康	京都国立博物館名誉館員 叡山学院教授【委員長】
筒井 秀一	高知市立自由民権記念館長
松島 朝秀	国立大学法人高知大学准教授

（令和5年7月15日から令和7年7月14日まで）

●令和5年度 資料収集委員会

日時：令和6年1月10日 9：30～12：00

場所：県立美術館会議室

- 議題： 1 高知県立歴史民俗資料館収集方針・収蔵のあり方検討会について（高知県文化生活スポーツ部歴史文化財課長による説明等）
2 令和5年度収集資料について
3 その他 意見交換

7 資料調査員

昭和62年度、当館の開館準備を援助する目的で設置され、開館後は各分野の資料調査の協力員として、さまざまな調査等を行っていただいている。

●高知県立歴史民俗資料館 資料調査員 39名(50音順)

調査員氏名	主な担当地域・分野
秋 山 香 江	（民俗資料）
朝 倉 千 代	（民俗資料）
大 黒 久美子	（民俗資料）
岡 林 光 穂	（民俗資料）
岡 本 桂 典	（文化財）
尾 崎 誠 一	（民俗資料）
掛 水 一 公	仁淀川町
片 岡 剛	（歴史資料）
楠 瀬 慶 太	（歴史資料）
国 沢 朝 子	（民俗資料）
熊 田 光 男	津野町
香 崎 和 平	須崎市
後 藤 孝 一	（建造物）
小 林 和 香	安芸市
小 松 勝 記	（遍路資料）
芝 藤 敏 彦	（和 船）
田 岡 重 雄	いの町
高 橋 俊 和	（近・現代資料）
出 原 恵 三	（考古資料）
戸 田 猛 夫	（民俗資料）
豊 田 満 広	（歴史資料）
中 村 茂 生	（歴史資料）
中 脇 修 身	（建造物）
野々村 昭 美	（民俗資料）
野 本 亮	（歴史資料）
橋 本 雄 幸	馬路村
濱 田 眞 尚	（歴史資料・工芸）
堀 田 幸 生	芸西村
松 島 朝 秀	（保存科学）
松 本 孝	（民俗資料）
松 村 信 博	（考古資料）
溝 渕 博 彦	（建造物）
港谷(原田)英祐	東洋町
宮 里 修	（考古資料）
目 良 裕 昭	（歴史資料）
矢 木 伸 欣	宿毛市
吉 岡 国 弘	（民俗資料）
吉 田 安 成	（文化財）
吉 田 沙 織	（文化財）

（任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日）

8 多目的ホールの利用

令和5年度は、貸館や学校団体、DVD試聴で10件の利用があった。うち、許可承認した貸館は、以下の3件89人の利用であった。

- ① 4月8日(土) 前田博史氏
展示写真についての解説 30人
- ② 7月28日(金) 県歴史文化財課
第2回高知県立歴史民俗資料館資料
収集方針・収蔵のあり方検討会
22人
- ③ 9月9日(土) 公益財団法人高知県文化財団
令和5年度高知県文化人材育成プ
ログラム vol.2「シン・いざなぎ流
～今、そしてこれから～」 37人

9 岡豊山歴史公園の活用

気候の良い春秋に加え、休館中、「土佐のまほろばウォーク」を7回開催し、岡豊山を起点として周辺史跡も含めた地域全体の歴史を伝える場とした。

また、「第13回岡豊山さくらまつり」や「第14回長宗我部フェス」などで岡豊城跡ガイドを行った。

設備改修等の工事による臨時休館(令和5年9月19日～令和6年3月28日)中にも、岡豊山歴史公園は開園中であることを広報し、誘客に努めた。具体的には、「岡豊山スタンプラリー らんまんバージョン」を開催するとともに、山村民家(令和5年10月19日以降は館の休息室)に職員が常駐して来園者へのインフォメーション機能を持たせ、続100名城スタンプ対応やグッズの一部販売、スタンプラリーの景品交換などを行った。

10 岡豊山歴史公園の管理

歴史公園の管理を3名で実施した。県内外の来園者があり、詰、二ノ段、三ノ段などと園路、館までの道路をプロアーによる清掃を行った。また、園内の草刈りと枯れ枝の伐採なども実施した。ヤスデが大量発生し館内にも入り込むこともあったが、薬剤散布により対処した。

また、歴史公園内水道の凍結防止作業として自作カバーや凍結防止用チューブでカバーを施した。

令和5年度は台風の影響がなく、倒木がなかったものの、風雨による桜などの枝折れがみられた。なお、県道入り口南東の民家に接した巨木の枝下ろしを行った。

11 旧味元家住宅主屋の利用とメンテナンス

10～11月の茅屋根雨漏り工事期間以外は、屋外展示として山村民家を例年通り公開した。

臨時休館の期間があったことなどから、学校団体の利用はなかったが、「岡豊山さくらまつり」の景品交換などの拠点として活用した。

メンテナンスとしては、臨時休館中に茅屋根雨漏り工事を実施した。また、年間を通して、週1回の点検、月1回程度の囲炉裏の火焚き(第3土曜日)及び写真撮影、台風に乗えてのワイヤー張り等を行った。

囲炉裏の火焚きは、茅屋根等の保存とともに利用の促進を目的として令和2年12月から行っており、

カルチャーサポーターの福井氏に火打ち石での火おこしの実演やレクチャー、同じく村田氏に薪割をはじめ火焚きについて助力を得た。

詳細は下記のとおりである。

● 囲炉裏の火焚き

- 4月15日(土) 囲炉裏の火焚き(体験参加者無し)
- 5月20日(土) 囲炉裏の火焚き(参加者6人)
- 6月17日(土) 囲炉裏の火焚き(参加者8人)
- 7月15日(土) 囲炉裏の火焚き(参加者2人)
- 8月19日(土) 囲炉裏の火焚き(参加者2人)
- 9月16日(土) 囲炉裏の火焚き(参加者5人)
- ※10月21日(土) 茅屋根工事のため中止
- ※11月18日(土) 長宗我部フェスのため中止
- 12月16日(土) 囲炉裏の火焚き(参加者7人)
- 令和6年
- 1月20日(土) 囲炉裏の火焚き(参加者5人)
- 2月17日(土) 囲炉裏の火焚き(参加者3人)
- 3月16日(土) 囲炉裏の火焚き(参加者4人)

● メンテナンス

- 8月14日(月) 台風に乗えワイヤーを張る
- 10月20日(金)～11月21日(火)
- 茅屋根雨漏り工事
- 棟巻き(巻き茅やタブサの交換)および
- 差し茅(平面・妻面各2面の全4面)等
- 茅屋根葺き棟梁の川上義範氏に委託



● その他

- 4月2日(日)
- 岡豊山さくらまつり 民家茶屋でお接待 600人
- 9月19日(火)～10月18日(水)
- 岡豊山スタンプラリーらんまんバージョン 522人

12 修繕工事等

令和5年度高知県立歴史民俗資料館修繕工事等

○歴史民俗資料館雨水配管(雨樋)移設工事

業務番号: 建第4-23号

履行期間: 令和5年4月27日～令和6年2月20日

○歴史民俗資料館空調設備更新等機械設備工事

業務番号: 機第4-34号

履行期間: 令和5年4月28日～令和6年3月15日

○歴史民俗資料館空調設備更新等電気設備工事

業務番号：電第4－34号

履行期間：令和5年4月28日～令和6年3月15日

○高知県立歴史民俗資料館展示ケース改修工事

業務番号：営歴文第5－6号

履行期間：令和5年8月4日～令和6年3月20日

○その他、修繕等

内 容	完了日
多目的ホール デジタルマルチスイッチャー修繕	8月18日
屋外監視カメラ伝送器取替修繕	9月5日
旧味元家住宅主屋茅屋根雨漏り工事	11月21日
展示ケース（3-f、3-1）照明調光器交換	1月29日
1階休息室系統ELB漏電遮断調査・室外機インバータ基盤他交換修繕	3月8日
展示ケース（3-f）照明調光器電源ユニットの修繕	3月12日
エントランスホール掲示ボード周り修繕	3月13日
県道入口バリカー取替工事	3月14日
ミュージアムショップ什器等設置	3月14日
長宗我部展示室映像機器更新	3月15日
長宗我部展示室展示室解説パネルのパナー化	3月15日
館内サイン更新及び休息室ガラス面貼替	3月27日

13 防災及び危機管理体制

①危機管理体制

館職員と警備・環境管理業者とで自衛消防団を組織し、非常時に備えている。緊急時には夜間においても職員に連絡を取り、出勤する体制としている。

②防災訓練

令和5年度は設備改修等の工事により約半年間休館したため、訓練を実施しなかった。

③消防設備の点検

6月8日（木）に消防用設備の自主点検を実施し、不備の箇所については速やかに是正した。

④その他

大雨・台風前後における排水溝などの清掃を行った。

14 新型コロナウイルス感染症への対応

業種別ガイドライン等に基づく感染対策を徹底した。5月8日から「5類感染症」に移行したが、9月19日からの設備改修等の工事により休館となるまでは、職員は出勤時に検温、手指消毒を行い、館内の消毒を平日1回、休日や祝日は2回実施した。

「岡豊山さくらまつり」、「れきみんの日」、「れきみん！サマーミュージアム」、「長宗我部フェス」では、椅子やテーブル等の定期的な消毒を行った。

15 臨時休館中の取り組み（再掲含む）

設備改修等の工事に伴う臨時休館中（令和5年9月19日～令和6年3月28日）においても、岡豊山歴史公園や公園内にある山村民家は開園中であることを広報するとともに、公園を活用した様々なイベントを実施することにより、公園への誘客や岡豊山の魅力の発信などに努めた。

また、家紋Tシャツや御城印バイNDERなど館のオリジナルグッズを山村民家（令和5年10月19日以降

は館の休息室）で販売し、休館中においても販売収入の確保に努めた。

併せて、館のHPの改修や、館内のサインの見直し、収蔵資料のデータベース化への対応などにも取り組んだ。

16 利用者サービスの向上

各イベント時に受付を設置してインフォメーション機能を高めるとともに、新型コロナウイルス感染症対策を講じて来館者が安心して滞在できる環境づくりに努めた。

また、来館者アンケートを行い、意見等を情報共有することによって迅速な対応に努めた。

○利用者の意見の反映例

- ・来館者が容易に受付や目的の場所にたどり着くことができるよう、案内サインや誘導サインを見直して改善を図った。

○その他サービス向上の取り組み

- ・ミュージアムショップのグッズコーナーの陳列棚をより見やすく、手に取りやすいものに更新した。
- ・グッズの収納等の場所を確保するため、活用されていない柱と柱の間のスペースを利用して収納キャビネットを新設した。
- ・老朽化した休息室や体験学習室のスツール及び椅子を更新した。
- ・イベント等開催の際に来館記念となるフォトスポット用パネルを作成し、設置した。
- ・当館の各種事業等の情報を分かりやすく発信し、当館に対する理解の向上及び利用促進のためホームページをリニューアルした。
- ・館内ミュージアムトークやウォーキング企画において、参加者がガイド等の説明を聞き取ることができるよう、ガイドシステムを導入した。

●介助犬の同伴

平成15年10月1日より介助犬を同伴での入館が可能となっている。令和5年度は同伴の入館はなかった。

17 職員の研修等

①令和5年度バリアフリー観光スキルアップ研修会 vol.1

実施日：7月4日（火）

開催方法：Zoomを使用したオンライン形式

場 所：当館会議室

参加職員：式地

②【財団研修】知的財産セミナー「著作権さほんのき！」

実施日：7月6日（木）

開催方法：Zoomを使用したオンライン形式

場 所：当館会議室

参加職員：松田、林、岩本、葛目

③【財団研修】県会計管理課による会計事務実務研修「契約事務」編

実施日：7月10日（月）～8月4日（金）

- 開催方法：Zoom を使用したオンライン形式
場 所：職員 PC（任意の日時）
参加職員：林、岩本、青井、政岡、葛目
- ④知的財産セミナー（著作権の応用講座）
実 施 日：8月8日（火）
開催方法：Zoom を使用したオンライン形式
場 所：当館会議室
参加職員：岩本、政岡、葛目
- ⑤令和5年度バリアフリー観光スキルアップ研修会 vol.2
実 施 日：8月29日（火）
開催方法：対面
視聴場所：安芸市社会福祉協議会3階大会議室
参加職員：西田、式地
- ⑥令和5年度高知県文化人材育成プログラム Vol. 3
「続・城による地域振興」
実 施 日：10月15日（日）
開催方法：Zoom を使用したオンライン形式
視聴場所：当館事務室
参加職員：岩本
- ⑦【財団研修】戦略的な広報への取り組みとノウハウについて
実 施 日：11月21日（火）
開催方法：対面
場 所：美術館講義室
参加職員：林、岩本、政岡、北村
- ⑧【財団研修】学芸員専門研修会
研修テーマ：博物館施設等における虫菌害の防除
－ IPM の理想と現実－
（講師：奈良大学教授 魚島純一氏）
実 施 日：11月30日（木）、12月1日（金）
開催方法：対面
場 所：美術館1階講義室
参加職員：梅野（11/30）、那須（12/1）
- ⑨「令和5年度 高知県文化人材育成プログラム Vol. 6」
クリエイター・文化芸術関係者のための著作権講座
実 施 日：令和6年1月13日（土）
開催方法：Zoom を使用したオンライン形式
場 所：当館事務室
参加職員：岩本
- ⑩令和5年度バリアフリー観光スキルアップ研修会 vol.3
実 施 日：令和6年1月16日（火）
開催方法：Zoom を使用したオンライン形式
場 所：当館会議室
参加職員：岩本、土居、式地
- ⑪【財団研修】障害者研修
実 施 日：令和6年1月18日（木）
開催方法：対面
場 所：美術館会議室
参加職員：中村（真）、岩本、中村（淳）、曾我、那須、青井、藤、川崎
- ⑫インクルーシブデザインについて考えよう！
～講演会と「コード化点字ブロック」体験会

- 実 施 日：令和6年2月17日（土）
開催方法：対面
場 所：オーテピア4階研修室
参加職員：岩本、西田、土居
- ⑬令和5年度手話勉強会
実 施 日：令和6年3月26日（火）
開催方法：対面・体験型
場 所：当館2階休憩室
参加職員：川崎、土居、藤、西田、式地

18 日録抄等

令和5年

- （3月21日（火・祝）～4月9日（日））
前田博史天然写真展 2023「還るところ。」
- 4月1日（土）～9月18日（月・祝）
コーナー展「牧野富太郎をとりまく人々－寺石正路と堀見家－」
前期：4月1日（土）～6月15日（木）
「牧野富太郎と寺石正路」
後期：6月17日（土）～9月18日（月・祝）
「牧野富太郎と堀見家」
- 4月2日（日） 第13回岡豊山さくらまつり
- 4月15日（土） 山村民家囲炉裏の火焚き
- 4月21日（金）～6月18日（日）
企画展「まつりの花、いのちの木－デザインと道具－」
- 4月25日（火） 土佐のまほろばウォーク①
- 4月25日（火）～27日（木）
職場体験（南国市立北陵中学校）
- 4月29日（土・祝）
ミュージアムトーク
- 5月3日（水・祝）
「れきみんの日」（観覧無料）
民俗芸能公演「須崎市大谷の花取り踊り」
ミュージアムトーク
- 5月5日（金・祝）
連続講座「花と木の民俗世界」①「まつりの花」
- 5月14日（日） ワクワクワーク①
「広葉樹の豆皿&クロモジ楊枝をつくろう！」
- 5月18日（木） 土佐のまほろばウォーク②
- 5月20日（土） 連続講座「花と木の民俗世界」②「死者と花」
山村民家囲炉裏の火焚き
- 5月21日（日） ワクワクワーク②
「草木染めであずま袋に模様をつけよう！」
- 6月4日（日） 講演会「花と風流」

- 6月8日(木) 消防設備自主点検
6月11日(日) ワクワクワーク③
「銅板ヘラ押しレリーフ・花のデザイン」
6月17日(土) ミュージアムトーク
山村民家囲炉裏の火焚き
6月18日(日) 連続講座「花と木の民俗世界」③「いのちの木」
7月3日(月) 臨時休館(メンテナンスの為)
7月14日(金)～9月3日(日)
企画展「おもちゃの動物園」
7月15日(土) 山村民家囲炉裏の火焚き
7月22日(土) ミュージアムトーク
ワクワクワーク①-1
「土佐和紙漆喰張り子 辰の絵付け」
7月23日(日) ワクワクワーク①-2
「土佐和紙漆喰張り子 辰の絵付け」
7月27日(木) れきみん!サマーミュージアム①
8月5日(土) ミュージアムトーク
8月6日(日) ワクワクワーク②
「郷土玩具の動物はんこをつくろう!」
8月13日(日) れきみん!サマーミュージアム②
ミュージアムトーク
8月19日(土) 山村民家囲炉裏の火焚き
8月20日(日) 講演会
「動物の郷土玩具-生息地とご利益-」
8月20日(日)～27日(日)
博物館実習(24日休)
8月26日(土) れきみん!サマーミュージアム③
9月8日(金) 消防設備自主点検
9月9日(土) シン・いざなぎ流～今、そしてこれから～
9月12日(火) 中国安徽省行政訪問団視察
9月16日(土) 山村民家囲炉裏の火焚き
9月19日(火) 長宗我部一族の墓ボランティア清掃
9月19日(火)～令和6年3月28日(木)
臨時休館(設備改修等の工事の為)
岡豊山スタンプラリー「らんまんバージョン」
(休み:12月9日・12月27日～令和6年1月3日)
10月11日(水) 土佐のまほろばウォーク③
10月17日(火) おもてなし一斉清掃
10月19日(木)～11月24日(金)
山村民家閉館(茅屋根葺替工事の為)
10月27日(金) 岡豊城跡探訪①
11月5日(日) 三好長慶武者行列まつり出張
11月11日(土)・12日(日)
第11回旧大栃高校民俗資料一般公開
岡豊ふれあい総合文化祭出張
大野川合戦まつり出張
11月13日(月) 岡豊城跡探訪②
11月18日(土) 第14回長宗我部フェス
山城ガイドツアー
11月23日(木・祝)
土佐のまほろばウォーク④
12月8日(金) 土佐のまほろばウォーク⑤
12月10日(日) 岡豊城跡探訪③
12月16日(土) 山村民家囲炉裏の火焚き
12月27日(水)～1月3日(水)
年末年始休館・スタンプラリー休み
令和6年
1月10日(水) 資料収集委員会(於美術館)
1月14日(日) 国史跡指定15周年
岡豊城跡ウォークキング&トークショー
1月20日(土) 山村民家囲炉裏の火焚き
1月21日(日) 土佐のまほろばウォーク⑥
1月28日(日) 岡豊城跡探訪④
2月6日(火) 運営協議会(於美術館)
2月11日(日・祝)
令和5年度「世界青年の船」事業「地域実践活動」への協力
2月17日(土) 山村民家囲炉裏の火焚き
3月16日(土) 山村民家囲炉裏の火焚き
3月20日(水・祝)
土佐のまほろばウォーク⑦
3月29日(金)～(4月7日(日))
第14回岡豊山さくらまつり関連イベント
3月29日(金)～(5月26日(日))
第18回岡豊山フォトコンテスト作品展示

Ⅷ 観覧者統計

1 小・中・義務教育・高等学校等の入館校数（連合の小中学校を含む）（月別）、2 高齢者団体の入館者数（月別）、3 病院、デイ・サービス等の入館者数（月別）、4 一般団体等の入館者数（月別）、5 各年度入館者等、6 令和5年度入館者実績、7 各年度別 企画展等の観覧者数、8 常設（通常）展と企画展開催中の入館者数比較表、9 各年度別 企画コーナー・テーマ展示・コーナー展等の一覧、10 各年度別 館外展示・写真展・1階エントランスのフリースペース・休息室ミニギャラリー展の一覧を表示したものである。

1 小・中・義務教育・高等学校等の入館校数（連合の小中学校を含む）（月別）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計（校）
小 学 校	1	1	1	0	0	0	0	* 1	0	0	0	0	4
中 学 校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
義務教育学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高 等 学 校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別支援学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専修学校・大学等	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
合 計（校）	1	2	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	7
合 計（人）	86	129	30	19	0	15	0	32	0	0	0	0	311

※合計（人）は引率を含む *休館中のため岡豊山歴史公園のみ

2 高齢者団体の入館者数（月別）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
団 体 数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
人 数	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	14

※病院、デイサービス以外の長寿団体（団体に有料入館者が含まれていた場合でも過半数が長寿者の場合は高齢者団体とした。）

3 病院、デイ・サービス等の入館者数（月別）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
団 体 数	0	0	0	3	11	1	0	0	0	0	0	0	15
人 数	0	0	0	43	121	19	0	0	0	0	0	0	183

4 一般団体等の入館者数（月別）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
団 体 数	1	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	5
観光業者数	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
合 計（人）	60	37	81	0	23	13	0	0	0	0	0	21	235

5 各年度入館者等

年度	大人 (人)	中高生 (人)	小学生 (人)	乳幼児 (人)	身障者・長寿者・ 介護者等 (人)	入館者 合計 (人)	入館料 (円)	図録等 販売高 (円)	合計 (円)
平成 3	37,701	3,587	10,645		10,863	62,796	15,775,102	1,416,290	17,191,392
平成 4	18,212	1,977	7,590		4,899	32,678	7,433,354	1,603,450	9,036,804
平成 5	19,075	2,464	6,793		6,752	35,084	7,653,512	1,081,660	8,735,172
平成 6	19,350	1,949	7,012		7,184	35,495	7,607,292	2,644,580	10,251,872
平成 7	16,587	1,797	6,724	1,049	7,373	33,530	6,501,256	1,295,050	7,796,306
平成 8	34,480	2,549	7,875	1,318	12,822	59,044	21,675,374	10,243,953	31,919,327
平成 9	10,788	1,137	5,264	468	5,460	23,117	4,166,488	3,088,429	7,254,917
平成 10	16,181	1,819	8,258	1,256	8,563	36,077	9,727,412	2,452,119	12,179,531
平成 11	8,645	974	4,311	504	4,539	18,973	3,327,288	2,233,719	5,561,007
平成 12	7,605	651	4,584	395	4,594	17,829	3,291,192	1,951,876	5,243,068
平成 13	10,820	720	3,531	708	7,035	22,814	5,064,297	2,210,581	7,274,878
平成 14	7,205	668	3,595	519	5,868	17,855	3,103,218	1,368,937	4,472,155
平成 15	16,613	1,641	6,589	1,771	5,938	32,552	8,981,640	3,428,583	12,410,223
平成 16	7,388	725	3,133	422	4,656	16,324	3,927,805	2,079,472	6,007,277
平成 17	7,497	604	3,848	534	5,457	17,940	3,238,317	1,506,715	4,745,032
平成 18	9,396 (8,345)	707	2,975	380	7,177	20,635 (11,735)	4,019,769	1,431,850	5,451,619
平成 19	13,625	1,097	5,176	1,188	10,393	31,479	5,976,704	1,008,450	6,985,154
平成 20	8,290	1,057	3,969	462	8,634	22,412	3,897,032	2,148,250	6,045,282
平成 21	8,499	877	3,369	778	9,652	23,175	4,077,280	847,665	4,924,945
平成 22	40,868	2,513	7,405	1,670	17,779	70,235	28,209,071	1,473,810	29,682,881
平成 23	13,586	1,155	4,277	981	13,247	33,246	6,139,244	532,750	6,671,994
平成 24	8,808	872	2,741	482	10,506	23,409	4,089,930	825,510	4,915,440
平成 25	9,290	865	2,877	491	11,671	25,194	4,033,831	423,650	4,457,481
平成 26	9,915 (6,643)	702 (151)	2,852 (207)	393 (125)	9,939 (6,446)	23,801 (13,572)	4,358,606 (7,526,260)	1,518,400 (1,335,600)	5,877,006 (8,861,860)
平成 27	12,452	850	3,827	729	11,131	28,989	5,666,701	905,050	6,571,751
平成 28	9,552	630	3,123	433	9,987	23,725	4,346,756	1,086,200	5,432,956
平成 29	12,865	841	2,609	533	17,650	34,498	8,472,670	2,096,400	10,569,070
平成 30	8,667	845	2,354	458	11,460	23,784	3,831,120	556,050	4,387,170
令和 1 (平成 31)	10,367	814	2,621	567	14,953	29,322	4,908,709	1,068,300	5,977,009
令和 2	2,013	80	306	116	2,849	5,364	1,037,340	433,450	1,470,790
令和 3	6,570	513	1,868	321	8,424	17,696	3,000,536	1,415,650	4,416,186
令和 4	12,937	591	2,849	987	10,400	27,764	7,626,345	1,121,700	8,748,045
令和 5	4,523	185	1,080	378	3,546	9,712	2,042,240	448,100	2,490,340
合計	440,370	38,456	146,030	20,291	291,401	936,548	217,207,431	57,946,649	275,154,080

※平成 18 年度の（ ）は特別企画「伊能大図展（於：くろしおアリーナ）」実績、26 年度の（ ）は「四国霊場開創 1200 年記念 4 県連携事業空海の足音 四国へんろ展（於：高知県立美術館）」実績で、両展とも企画・運営は当館。合計には含まない。

令和5年度 入館者実績

	個 人				団 体				割引券				観覧料 後納				学校 共済				れきみんサークル				前売券		無 料												減 免			合 計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一 般		業 者		一 般		業 者		割引券		観覧料 後納		学校 共済		れきみんサークル		前売券		高 校 生	中 学 生	小 学 生	乳 幼 児	長 寿 者	身 障 者	療 育 者	精 障 者	介 護 者	戦 傷 病 者	被 爆 者	招 待 者	引 率 者	社 会 研 修	校 外 推 進	そ の 他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
																			人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数	人 数

7 各年度別 企画展等の観覧者数（平成3～令和5年度） ※は特別料金（記載の無いものは常設展込）

年 度	企 画 展 名	会 期（休館日を除く開館日数）	観覧者数
平成3 (1991)	第一回寺田寅彦展－内なる世界の具現－	H 3. 5. 3 ～ 7.14 (63 日) ※ 500 円（常設展別）	3,048
	歴史と美術－土佐名品展－	H 3. 9.14 ～ 10.20 (32 日)	7,861
	近世 土佐文人画展	H 3.11. 1 ～ 12.15 (39 日)	7,903
	土佐を掘る－第一回発掘された遺跡展－	H 4. 1.18 ～ 3.15 (50 日)	5,790
平成4 (1992)	仮面の神々－土佐の民俗仮面展－	H 4. 4.29 ～ 5.31 (29 日)	5,110
	第二回寺田寅彦展	H 4. 7.18 ～ 8.30 (38 日)	4,136
	鯨の郷・土佐－くじらをめぐる文化史－	H 4.10.10 ～ 11.15 (32 日)	5,905
	土佐の戦国時代を掘る	H 5. 1.15 ～ 3.21 (57 日)	5,297
平成5 (1993)	土佐古絵図展－描かれた土佐の歴史－	H 5. 4.29 ～ 5.30 (28 日)	5,410
	山内家のよろいとかぶと	H 5. 7.24 ～ 8.29 (32 日)	5,219
	土佐の肖像画	H 5.10.30 ～ 11.23 (21 日)	3,613
	土佐の古墳を掘る－特別企画新発見の銅剣－	H 6. 1.22 ～ 3.27 (56 日)	5,368
平成6 (1994)	坂本龍馬－里帰り展－	H 6. 4.29 ～ 6. 5 (33 日)	10,166
	翁・尉・男・女・霊・鬼－土佐・仮面の展開－	H 6. 7.30 ～ 9. 4 (32 日)	4,012
	四国の戦国群像－元親の時代－	H 6.10.15 ～ 11.23 (34 日)	7,739
	土佐維新の書	H 7. 2.11 ～ 3.26 (38 日)	2,893
平成7 (1995)	おもちゃ－遊びのかたち－	H 7. 4.28 ～ 6.11 (39 日)	6,437
	死と再生の文化	H 7. 7.14 ～ 9.17 (57 日)	5,924
	土佐歴史と刀剣	H 7.10.20 ～ 11.26 (33 日)	7,040
	土佐藩主 山内家の名宝Ⅰ	H 8. 2. 9 ～ 3.20 (35 日)	5,778
平成8 (1996)	土佐藩主 山内家の名宝Ⅱ	H 8. 4.19 ～ 5.19 (28 日)	7,002
	土佐を掘る '94-'95	H 8. 8. 2 ～ 9. 8 (33 日)	3,768
	特別巡回展 新発見考古速報展 '96－発掘された日本列島－	H 8. 9.15 ～ 10. 6 (19 日) ※ 600 円	7,358
	半蔵浪漫紀行 からくり 200 年	H 8.11.19 ～ 11.24 (6 日)	2,391
	開館5周年記念巡回展 秀吉と桃山文化－大阪城天守閣名品展－	H 8.12. 3 ～ 1.26 (41 日) ※ 800 円	26,691
平成9 (1997)	土佐神社の名宝	H 9. 4. 4 ～ 6. 1 (51 日)	4,575
	四万十川－漁の民俗誌－	H 9. 7.18 ～ 9.23 (57 日)	4,437
	いざなぎ流の宇宙－神と人の物語－	H 9.11.14 ～ 1.25 (56 日)	4,716
	歴史と美術－維新の群像－（前期）	H10. 3.20 ～ 4.19(10日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで)	996
平成10 (1998)	歴史と美術－維新の群像－（前期）	H10. 3.20 ～ 4.19 (17日)(開催日数・観覧者数は4月1日から)	1,227
	歴史と美術－維新の群像－（後期）	H10. 4.26 ～ 5.31 (27 日)	2,636
	特別展 からくり－夢と科学の世界－細川半蔵とその時代－	H10. 7.17 ～ 9.23 (56 日) ※ 700 円	20,862
	昔のくらしと道具－大津民具館の資料から	H10.10.30 ～ 1.17 (63 日)	4,101
	土佐・郷土史の父 寺石正路の足跡	H11. 2.11 ～ 3.28 (40 日)	2,362
平成11 (1999)	田辺寿男の民俗写真－ぼくの村は山をおりた－	H11. 4.23 ～ 6.27 (57 日)	5,221
	土佐藩主の装い	H11. 8. 6 ～ 9.19 (39 日)	3,064
	道具が語る食の文化	H11.10. 8 ～ 12.5 (51 日)	5,658
	記された歴史のメッセージ－収蔵品を中心として－	H12. 3.17 ～ 5.21(13日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで)	951
平成12 (2000)	記された歴史のメッセージ－収蔵品を中心として－	H12. 3.17 ～ 5.21(44日)(開催日数・観覧者数は4月1日から)	2,964
	近世土佐の炮術史－徳弘孝蔵とその時代－	H12. 7.20 ～ 9. 3 (40 日)	3,272
	おばあちゃんの見た山村の80年－物部村岡ノ内の民具生活誌－	H12.10.13 ～ 13. 2.18 (104 日)	7,684
	開館10周年関連企画展 居徳遺跡	H13. 3.16 ～ 5.13(14日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで)	675

年 度	企 画 展 名	会 期（休館日を除く開館日数）	観覧者数
平成 13 (2001)	開館 10 周年関連企画展 居徳遺跡	H13. 3.16 ～ 5.13(37 日)(開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	2,924
	開館 10 周年記念特別展 土佐・2000 年 - 21 世紀へ伝える文化遺産 -	H13. 8. 3 ～ 9.16 (39 日) ※ 600 円	4,567
	山内一豊入国 400 年共同企画 長宗我部元親・盛親の栄光と挫折	H13.10.19 ～ 12.16 (51 日)	5,676
	開館 10 周年関連企画展 ふるさと土佐のおもちゃとおひなさま	H14. 2. 2 ～ 4. 7 (50 日)(開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	6,563
平成 14 (2002)	開館 10 周年関連企画展 ふるさと土佐のおもちゃとおひなさま	H14. 2. 2 ～ 4. 7 (6 日)(開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	555
	金太郎さんと土佐のおもちゃ ハッケヨイ！郷土玩具	H14. 4.26 ～ 6.30 (57 日)	5,153
	歴史と美術	H14.10. 4 ～ 12. 1 (51 日)	3,618
	おばやんの知恵袋	H15. 1.17 ～ 5.25 (63 日)(開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	3,877
平成 15 (2003)	おばやんの知恵袋	H15. 1.17 ～ 5.25 (48 日)(開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	3,702
	特別展 あの世・妖怪・陰陽師 - 異界万華鏡 -	H15. 7.19 ～ 8.31 (38 日) ※ 600 円	21,270
	石の仏 - 土佐の石造美術 I -	H16. 3. 5 ～ 5.23 (23 日)(開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	1,555
平成 16 (2004)	石の仏 - 土佐の石造美術 I -	H16. 3. 5 ～ 5.23 (46 日)(開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	3,228
	特別展 土佐国分寺 四国八十八ヶ所霊場①	H16.10. 1 ～ 11. 7 (33 日) ※ 600 円	4,484
	特別展 発掘された日本列島 2004	H16.12. 4 ～ H17. 1.10 (27 日) ※ 700 円	3,180
	土佐を掘る 1	H17. 1.16 ～ 1.30 (13 日)	375
	土佐を掘る 2	H17. 3. 4 ～ 5.15 (23 日)(開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	703
平成 17 (2005)	土佐を掘る 2	H17. 3. 4 ～ 5.15 (39 日)(開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	2,830
	鬼	H17. 7.30 ～ 10.10 (63 日)	5,476
	新収蔵古絵図展～描かれた土佐の浦々～	H17.11.26 ～ H18. 2.26 (73 日)	4,546
平成 18 (2006)	いのちの河・くらしの川 - 田辺寿男の民俗写真 2 -	H18. 4.29 ～ 6.11 (44 日)	3,060
	開館 15 周年関連企画展 土佐歴史玉手箱 - 歴史 15 年の歩み展 -	H18. 7.22 ～ 9.24 (65 日)	2,898
	開館 15 周年関連企画展 長宗我部盛親 - 土佐武士の名誉と意地 -	H18.10. 7 ～ 11.26 (51 日)	9,274
	土佐古絵図の世界	H19. 2.24 ～ 3.11 (16 日)	603
	特別企画 (イベント) 伊能大図フローアー展 in くろしおアリーナ	H19. 3.1 ～ 3.4 (4 日)	11,735 ※当館入館者数 には含まない
平成 19 (2007)	竹 バンブー・スタイル - 高知 タケとひとのくらし -	H19. 4.21 ～ 6.10 (51 日)	7,289
	特別展 3 館合同企画 暗殺 140 年! - 時代が求めた“命か?” - 坂本龍馬・中岡慎太郎展	H19. 7.28 ～ 8.28 (32 日) ※ 500 円	5,716
	土佐発掘物語 - 土佐の発掘史 -	H19.10. 6 ～ 11.25 (51 日)	3,223
	なつかしのおもちゃ - 高橋俊和さんのコレクション -	H20. 1. 2 ～ 3. 9 (68 日)	10,300
平成 20 (2008)	鯉 - カツオと土佐人 -	H20. 4.12 ～ 6. 8 (58 日) ※ 500 円	5,136
	土佐発掘物語 II - 謎! 弥生時代の青銅器 発見と発掘 -	H20. 7.18 ～ 8.31 (45 日) ※ 500 円	3,087
	絵葉書のなかの土佐 - 移ろいゆく時代の記憶 -	H20. 9.26 ～ 11.24 (60 日) ※ 500 円	4,825
	昔のくらし博物館 - 失われゆく衣食住の民具 -	H20.12.19 ～ H21. 3.1 (68 日) ※ 500 円	5,055
平成 21 (2009)	特別展 兜 - もののふの美意識 -	H21. 4.24 ～ 6.21 (59 日) ※ 500 円	8,237
	復元! からくりの世界	H21. 8. 1 ～ 8.31 (31 日) ※ 500 円	4,730
	特別展 発掘された日本列島 2009	H21.10. 3 ～ 11. 9 (38 日) ※ 500 円	4,894
平成 22 (2010)	土佐勤王党盟主 武市半平太の手紙 - 拝啓おとみ殿 -	H22. 4.24 ～ 6.20 (58 日) ※ 500 円	10,556
	2010 年 NHK 大河ドラマ特別展 龍馬伝	H22. 7.31 ～ 8.31 (32 日) ※ 1,000 円 (65 歳以上 500 円)	35,648
	幕末維新土佐庶民生活誌	H22.10. 8 ～ 11.23 (57 日) ※ 500 円	5,363
	昔のおもちゃ博物館 - 山崎茂さんの全国郷土玩具行脚 -	H23. 1. 2 ～ 3. 6 (64 日) ※ 500 円	6,076
	勤王志士たちの遺墨・遺品展	H23. 3. 5 ～ 6.26 (27 日) ※ 500 円(開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	2,593
平成 23 (2011)	勤王志士たちの遺墨・遺品展	H23. 3. 5 ～ 6.26 (87 日) ※ 500 円(開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	8,290
	特別展 おもちゃと模型のワンダーランド展	H23. 7. 8 ～ 8.31 (55 日) ※ 500 円	7,738
	土佐を撮る 田辺寿男の民俗写真 3	H23. 9.10 ～ 12.18 (100 日) ※ 500 円	7,171
	特別展 発掘された日本列島 2011	H24. 1. 2 ～ 2.14 (44 日) ※ 500 円	3,273

年 度	企 画 展 名	会 期 (休館日を除く開館日数)	観覧者数
平成 24 (2012)	蔵のなかの民具たち	H24. 4. 28 ～ 6.10 (44 日)	※ 500 円 5,219
	船のおもちゃ図鑑 - 山崎茂さんの郷土玩具から -	H24. 7.20 ～ 9. 2 (45 日)	※ 500 円 4,320
	高知・岡山文化交流事業Ⅰ 特別展 刀 武士(もののふ)の魂 - 備前の名刀と土佐ゆかりの刀剣 -	H24.10. 6 ～ 12.23 (79 日)	※ 500 円 9,071
平成 25 (2013)	命の碑 - 土佐の地震・津波碑 -	H25. 4.27 ～ 6.30 (65 日)	※ 500 円 6,611
	江戸時代の南国 - 地域資料にみる人々の暮らし -	H25. 7.27 ～ 9. 1 (37 日)	※ 500 円 3,393
	高知・岡山文化交流事業Ⅱ 特別展 備前焼 - 薪と炎が織りなす土の美 -	H25.10.19 ～ 12. 8 (51 日)	※ 500 円 4,099
	おもちゃの牧場 - 干支の馬 -	H26. 1. 2 ～ 3. 9 (67 日)	※ 500 円 4,039
平成 26 (2014)	椿姫の里・三原 - 四国西南端の村の伝説と民俗 -	H26. 4. 2 6 ～ 6. 15 (51 日)	※ 510 円 5,784
	マンダラーチベット・ネパールの仏たち -	H26. 6. 28 ～ 7. 31 (34 日)	※ 510 円 3,146
	四国霊場開創 1200 年記念 空海の足音 四国へんろ展 高知編 (会場: 高知県立美術館、企画・運営: 高知県立歴史民俗資料館)	H26. 8.23 ～ 9.23 (32 日) ※ 1,200 円(前売 1,000 円・団体 960 円)、大学生 800 円(前売 700 円・団体 640 円)	13,572 ※当館入館者数 には含まない
	高知・岡山文化交流事業Ⅲ 特別展 長宗我部氏と宇喜多氏 - 天下人に翻弄された戦国大名 -	H26.10.11 ～ 12. 7 (58 日)	※ 510 円 4,361
	田辺寿男の民俗写真 4 - たましいの四季 -	H27. 1. 2 ～ 3.22 (80 日)	※ 510 円 3,666
	前田博史天然写真展 太洋	H27. 3.28 ～ 4.19 (4 日) (開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	※ 510 円 524
	前田博史天然写真展 太洋	H27. 3.28 ～ 4.19 (19 日) (開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	※ 510 円 1,752
平成 27 (2015)	大坂夏の陣 400 年 長宗我部遺臣それぞれの選択	H27.4.29 ～ 6.21 (54 日)	※ 510 円 6,388
	小さいもの見つけた! - 海洋堂のニッポン・ミニチュアカタログ -	H27.7.17 ～ 9. 6 (52 日)	※ 510 円 8,687
	里帰り! 土佐の出土品 - 東京国立博物館所蔵品から -	H27.10. 9 ～ 12. 6 (59 日)	※ 510 円 3,796
	おさるの楽園	H28. 1. 2 ～ 3.21 (80 日)	※ 510 円 4,863
	いざなぎ流の里・物部 - 神々と精霊の棲むムラ -	H28. 4.29 ～ 6.26 (59 日)	※ 510 円 6,515
平成 28 (2016)	前田博史天然写真展 樵史	H28. 7.15 ～ 9.19 (67 日)	※ 510 円 5,832
	特別展 発掘された日本列島 新発見考古速報 2016	H28.11.12 ～ 12.18 (37 日)	※ 510 円 2,223
	幕末の土佐 - 書跡にみる人物群像 -	H29. 1.29 ～ 5.10 (62 日) (開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	※ 510 円 3,818
	幕末の土佐 - 書跡にみる人物群像 -	H29. 1.29 ～ 5.10 (40 日) (開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	※ 510 円 4,383
平成 29 (2017)	志士幕末を駆ける - 半平太らの遺したもの -	H29. 5.27 ～ 7. 2 (37 日)	※ 510 円 2,200
	大政奉還を「象」った男 後藤象二郎	H29. 7.15 ～ 9.18 (65 日) ※ 8 月 7 日 (金) は台風のため臨時休館	※ 510 円 5,737
	特別展 今を生きる禅文化 - 伝播から維新を越えて -	H29.10.14 ～ 11.26 (44 日)	※ 1,200 円(前売り 1,000 円、団体 960 円) 11,564
	堺事件 - 150 年の時を経て -	H30. 1.20 ～ 3.25 (65 日)	※ 510 円 5,150
	安政地震、幕末を揺るがす - 土佐・阿波の地震・津波碑が語るもの -	H30.4.28 ～ 7.1 (65 日)	※ 510 円 4,815
平成 30 (2018)	絵金を継ぐものたち - 当館所蔵初公開作品を中心に -	H30.7.14 ～ 9.17 (66 日)	※ 9 月 4 日 (火) は台風のため臨時休館 ※ 510 円 4,737
	維新が変えた庶民の暮らし - 絵馬や民具から読み解く高知の近代 -	H30.10.6 ～ 12.9 (65 日)	※ 510 円 4,209
	郷土玩具にみる明治のおもかげ	H31.1.2 ～ 3.24 (82 日)	※ 510 円 4,995
平成 31 令和 1 (2019)	土佐・木の民具ものがたり	H31.4.26 ～ R1.6.30 (66 日)	※ 510 円 5,098
	昭和から平成へ - 暮らしのうつりかわり -	R1.7.19 ～ 9.16 (59 日)	※ 510 円 ※ 8 月 15 日 (木) は台風のため臨時休館 8,776
	開創 700 年記念 吸江寺	R1.10.4 ～ 12.1 (59 日)	※ 700 円 4,058
	遠流の地 土佐	R2.1.10 ～ 3.5 (56 日) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため会期短縮	※ 520 円 4,277
令和 2 (2020)	補陀洛東門開く 蹉跎山金剛福寺	R2.5.11 ～ 7.19 (69 日) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため会期変更	※ 700 円 2,404
令和 3 (2021)	開館 30 周年記念企画展 わたしたちの 30 年 歴民の歩みと平成の土佐	R3.4.29 ～ 6.27 (60 日)	※ 520 円 4,414
	開館 30 周年記念企画展 土佐人山本忠興と近代オリンピック	R3.7.16 ～ 9.5 (52 日)	※ 520 円 2,378
	開館 30 周年記念企画展 田辺寿男の民俗写真 5 - 春夏秋冬 としの祭り -	R3.10.8 ～ 12.5 (59 日)	※ 520 円 3,525
	開館 30 周年記念企画展 長宗我部氏とその時代 - 一次史料がつむぎだす、その実像 -	R4.1.14 ～ 3.21 (67 日)	※ 520 円 3,713
令和 4 (2022)	特別展 驚異と怪異 - 世界の幻獣と霊獣たち -	R4.4.29 ～ 6.26 (59 日)	※ 800 円 12,665
	絵馬ってなあに?	R4.7.15 ～ 9.4 (52 日)	※ 520 円 2,914
	武吉孝夫写真展 - 高知県の山村を歩く -	R4.10.7 ～ 12.4 (59 日)	※ 520 円 3,565
	れきみんコレクション! なんでもランキング	R5.1.2 ～ 3.12 (70 日)	※ 520 円 3,123
令和 5 (2023)	まつりの花、いのちの木 - デザインと道具 -	R5.4.21 ～ 6.18 (59 日)	※ 520 円 3,008
	おもちゃの動物園	R5.7.14 ～ 9.3 (52 日)	※ 520 円 3,942

8 常設(通常)展と企画展開催中の入館者数比較表

年 度	全入館者数 (開館日数)		1日平均 入館者数 (人)	企画展入館者数 (開館日数)		1日平均 入館者数 (人)	年間入館者数に おける企画展 入館者の割合 (%)	常設(通常)展示 のみ開催時 の入館者数 (人)	備 考
	人数	日数		人数	日数				
平成 3	62,796	279	225	24,602	184	134	39	38,194	開館年度
平成 4	32,678	307	106	20,448	156	131	63	12,230	
平成 5	35,084	305	115	19,610	137	143	56	15,474	
平成 6	35,495	306	116	24,810	137	181	70	10,685	
平成 7	33,530	304	110	25,179	164	154	75	8,351	
平成 8	59,044	284	208	47,210	127	372	80	11,834	特別展 2 回開催
平成 9	23,117	299	77	14,724	174	85	64	8,393	
平成 10	36,077	287	126	31,188	203	154	86	4,889	特別展 1 回開催
平成 11	18,973	300	63	14,894	160	93	79	4,079	
平成 12	17,829	300	59	14,595	202	72	82	3,234	
平成 13	22,814	287	79	19,730	177	111	86	3,084	特別展 1 回開催
平成 14	17,855	303	59	13,203	204	65	74	4,652	企画展 3 回
平成 15	32,552	290	112	26,527	109	243	81	6,025	特別展 1 回開催
平成 16	16,324	291	56	11,970	142	84	73	4,354	特別展 2 回開催
平成 17	17,940	299	60	12,852	175	73	72	5,088	企画展 3 回
平成 18	20,635	354	58	15,835	176	90	77	4,800	
平成 19	31,479	348	90	27,974	214	131	89	3,505	特別展 1 回開催
平成 20	22,412	356	63	19,482	233	84	87	2,930	特別展 2 回開催
平成 21	23,175	207	112	21,040	151	139	91	2,135	特別展 2 回開催
平成 22	70,235	338	208	60,236	278	217	86	9,999	常設展リニューアル、龍馬伝
平成 23	33,246	352	94	30,272	327	93	91	2,974	特別展 2 回開催
平成 24	23,409	267	88	22,199	191	116	94	1,210	特別展 1 回開催
平成 25	25,194	357	71	19,747	234	84	78	5,447	特別展 1 回開催
平成 26	23,801	358	66	17,481	227	77	73	6,320	へんろ展含まず
平成 27	28,989	358	81	25,486	264	97	88	3,503	
平成 28	23,725	347	68	18,388	225	82	78	5,337	特別展 1 回開催
平成 29	34,498	342	101	29,034	251	116	84	5,464	特別展 1 回開催
平成 30	23,784	356	67	18,756	277	68	79	5,028	
令和 1 (平成 31)	29,322	341	86	22,209	240	93	76	7,113	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 臨時休館 (3/6～22)
令和 2	5,364	127	42	2,404	69	35	45	2,960	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 臨時休館 (4/10～5/10) ※吊り天井改修工事のため長期休館 (9/7～4/28)
令和 3	17,696	324	55	14,030	238	59	79	3,666	※吊り天井改修工事のため 4月28日まで休館
令和 4	27,764	351	79	22,267	240	93	80	5,497	特別展 1 回開催
令和 5	9,712	173	56	6,950	111	63	72	2,762	※設備改修工事のため 臨時休館 (9/19～3/28)
合 計	936,548	10,097	93	715,332	6,397	112	76	221,216	

9 各年度別 企画コーナー・テーマ展示・コーナー展等 (平成 4～令和 5 年度)

年 度	展 示 名 ※平成 3 年度は未実施	期 間
平成 4 (1992)	土佐の藩札	H4.4.1～7.4
	蓑	H4.4.1～12.27
	土佐の考古学の先駆者Ⅰ－松浦佐用彦・寺石正路－	H4.7.24～8.30
	豪農と民権	H4.9.1～H5.2.28
	桶	H5.3.1～3.31
平成 5 (1993)	桶	H5.4.1～11.4
	受贈資料紹介 佐川郷土 堀見家の刀	H5.4.15～7.30
	土佐考古学発掘史－縄文時代Ⅰ～城ノ台洞穴遺跡・不動ヶ岩屋洞穴遺跡～	H5.7.31～9.31
	船大工の道具箱	H5.11.6～H6.4.14
	堺事件	H5.12.9～H6.3.31
	さいわいさん～土佐の年中行事より～	H6.1.6～1.30
平成 6 (1994)	受託資料紹介 平井・西山家資料の紹介	H6.4.14～7.31
	竜神と海女～回り舞台の引幕～	H6.4.15～7.1
	機と七夕	H6.7.2～H7.3.16
	戦国の城－岡豊城跡－	H6.8.2～11.30
	受託資料紹介 吉本家資料	H7.1.25～3.31
	竜神と海女～回り舞台の引幕～	H7.3.17～(6.6)

年 度	展 示 名 ※平成3年度は未実施	期 間
平成 7 1995	竜神と海女～回り舞台の引幕～	(H7.3.17) ～ 6.6
	戦時資料(1) - 女子資料にみる戦時体制 -	H7.4.30 ～ 6.30
	機と七夕	H7.6.7 ～ H8.2.22
	戦時資料(2) - 高知大空襲 -	H7.7.1 ～ 10.31
	館蔵資料から - 鏡 -	H7.11.1 ～ H8.3.31
	郷土玩具 - 城田楠子さんの寄贈資料から -	H8.2.23 ～ (5.30)
平成 8 (1996)	郷土玩具 - 城田楠子さんの寄贈資料から -	H8. (2.23) ～ 5.30
	山本家資料(2) - 女学校と学徒動員 -	H8.5.1 ～ 8.30
	機と七夕	H8.5.24 ～ H9.2.22
	高知城跡	H8.10.12 ～ 11.24
	商屋「木屋」資料の紹介	H9.2.4 ～ 3.28
	おひなさま (民俗)	H9.2.14 ～ 3.30
平成 9 (1997)	竜神と海女	H9.4.25. ～ 6.21
	国民学校と少国民	H9.7.2 ～ 9.31
	四万十川 - 祭りと行事 -	H9.7.27 ～
	堀見家資料より - 熙助と勸業博覧会 -	H9.10.1 ～ H10.1.31
	堀見家の考古資料 - 銅鐸の拓本 -	H10.2.3 ～ (6.30)
平成 10 (1998)	堀見家の考古資料 - 銅鐸の拓本 -	H10. (2.3) ～ 6.30
	男の子の節句人形	H10.5.5 ～ 6.5
	からくり郷土玩具	H10.7.17 ～ 9.23
	あねさま	H10.10.31 ～ 12.22
	まわれ! まわれ!! こまのいろいろ	H10.12.23 ～ H11.1.30
	おひなさま	H11.2.7 ～ 3.14
平成 11 (1999)	くいしんぼのおもちゃたち	H11.10.2 ～ 12.26
	おひなさま	H12.2.17 ～ 3.29
平成 12 (2000)	男の子の節供人形	H12.4.22 ～ 5.31
	重要文化財 絵画銅剣	H12.5.25 ～ 10.12
	まつりのおもちゃ	H12.8.24 ～ 11.3
	おばあちゃんの見た山村の 80 年・第 2 展示	H12.11.7 ～ H13.3.4
	龍馬の手紙	H13.3.22 ～ (5.31)
平成 13 (2001)	龍馬の手紙	H13. (3.22) ～ 5.31
平成 14 (2002)	速報展 居徳人骨 - 殺傷痕・損傷痕を有する人骨の出土 -	H14.4.19 ～ 5.19
	ミニ企画 夏休みふくろうギャラリー ほくたち・わたしたちが描いたよ! 郷土玩具	H14.7.27 ～ 8.25
	おひなさま	H15.2.13 ～ 3.8
	有田焼の皿鉢	H15.3.5 ～
	はりまや橋で相合傘	H15.3.11 ～ (H16.1.21)
平成 15 (2003)	はりまや橋で相合傘	(H15.3.11) ～ H16.1.21
	おひなさま	H16.1.22 ～ 3.13
平成 16 2004	県保護有形文化財 居徳遺跡群の出土遺物	H16.4.23 ～ 5.7
	坂本龍馬湿板写真調査報告	H16.6.12 ～ 6.27
	郷土の英雄 坂本龍馬	H16.12.4 ～ H17.1.10
	おひなさま	H17.3.4 ～ (4.9)
平成 17 (2005)	おひなさま	H17. (3.4) ～ 4.9
	端午の節供のおもちゃたち	H17.4.29 ～ 5.28
	石の仏 - 土佐の石造美術 - 磨崖仏と磨崖碑	H17.4.29 ～ 11.5
	船の模型	H17.11.26 ～ H18.2.3
	特別公開 新発見四国霊場第 38 番札所秘仏三面千手観音菩薩像内納入品	H18.2.4 ～ 2.19
	おひなさま	H18.2.4 ～ 3.31
平成 18 2006	ほくの村は山をおりた AGAIN	H18.4.1 ～ 6.11
	端午の節供のおもちゃたち	H18.4.29 ～ 5.10
	竹	H18.7.22 ～ H19.2.3
	職場体験展示 土佐町東石原字中尾出土の備前播鉢	H18.7.23 ～ 9.24
	テーマ展示 長宗我部氏と岡豊文化	H18.10.17 ～ 12.26
	テーマ展示 要法寺の名宝 - 山内家と菩提寺 -	H18.11.1 ～ 11.25
	おひなさま	H19.2.4 ～ 3.31
平成 19 (2007)	テーマ展示 板垣退助 - 新収蔵資料大公開 -	H19.4.27 ～ 5.23
	テーマ展示 中世、木の道具 - 南国市田村遺跡群出土木製品 -	H19.10.20 ～ 11.25
	おひなさま	H20.2.3 ～ 3.31

年 度	展 示 名 ※平成3年度は未実施	期 間
平成 20 (2008)	テーマ展示 崎山比佐衛とブラジル移民	H20.5.2 ～ 6.29
	鯉節をつくる	H20.6.9 ～ 10.21
	写真で見る岡豊城跡	H20.7.9 ～ 8.31
	テーマ展示 出土品が語る岡豊城跡	H20.7.18 ～ 11.24
	食のころ	H20.10.22 ～ 12.26
	正月と節分	H21.1.2 ～ 1.31
	なつかしのブリキ玩具ー今井章博さんのコレクションー	H21.1.2 ～ 3.1
	テーマ展示 維新の志士たちの遺品ー高知県文教協会蔵資料からー	H21.1.2 ～ 3.31
平成 21 (2009)	おひなさま	H21.2.1 ～ 3.31
	＜テーマ展示・コーナー展は実施していない＞	
平成 22 (2010)	特別展示 国指定重要文化財 仁淀川町養花院の木造菩薩坐像	H23.1.8 ～ 1.30
	坂本龍馬湿板写真特別展示	H23.2.10 ～ 2.20
平成 23 (2011)	テーマ展示 土佐の夏の民俗行事	H23.4.23 ～ 8.31
	コーナー展 干支の玩具 辰	H23.11.12 ～ 12.18
	コーナー展 おひなさま	H24.2.22 ～ 3.25
平成 24 (2012)	コーナー展 歴民館の名品紹介ー最近の収蔵資料からー	H24.4.28 ～ 5.20
	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H24.8.1 ～ 8.31
	コーナー展 干支の玩具 巳	H24.11.19 ～ 12.23
平成 25 (2013)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H25.8.1 ～ 8.31
	コーナー展 昔のくらしの道具	H26.1.2 ～ 2.24
	コーナー展 おひなさま	H26.2.2 ～ 3.16
平成 26 (2014)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H26.8.1 ～ 8.31
	コーナー展 干支の玩具 未	H26.11.22 ～ H27.1.25
	コーナー展 昔のくらしの道具	H27.1.2 ～ 3.8
	コーナー展 おひなさま	H27.2.14 ～ 3.15
平成 27 (2015)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H27.8.1 ～ 8.31
	コーナー展 里帰り 東博所蔵資料	H27.12.23 ～ H28. 2.28
	コーナー展 昔のくらしの道具	H28.1.2 ～ 3.6
	コーナー展 おひなさま	H28.2.14 ～ 3.13
平成 28 (2016)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H28.8.1 ～ 8.31
	コーナー展 干支の玩具 酉	H28.12.24 ～ H29.1.31
	コーナー展 昔のくらしの道具	H29.1.2 ～ 3.5
	コーナー展 おひなさま	H28.2.4 ～ 3.14
平成 29 (2017)	コーナー展 維新の群像 1 山内容堂と坂本龍馬の遺品	H29.4.1 ～ 6.2
	コーナー展 国史跡 岡豊城跡	H29.4.20 ～ H30.3.31
	コーナー展 頭形兜の世界	H29.4.28 ～ 8.13
	コーナー展 維新の群像 1 山内容堂の遺品	H29.6.3 ～ 8.30
	コーナー展 維新の群像 2 土佐に影響を与えた人びと	H29.6.3 ～ 8.30
	コーナー展 武家の表道具 鎧	H29.8.14 ～ 10.3
	コーナー展 干支の玩具 戌	H29.12.5 ～ H30.1.27
	コーナー展 谷作七のみた戊辰戦争	H30.1.27 ～ 3.31
	コーナー展 おひなさま	H30.2.4 ～ 3.14
平成 30 (2018)	コーナー展 火縄銃の世界	H30.4.28 ～ 9.30
	コーナー展 西郷どんがやってきた	H30.9.17 ～ 12.16
	コーナー展 国史跡・岡豊城跡	H30.10.1 ～ H31.3.31
	コーナー展 干支の玩具 亥	H30.12.14 ～ H31.1.27
	コーナー展 おひなさま	H31.2.2 ～ 3.17
平成 31 令和 1 (2019)	コーナー展 長宗我部家の外交官ー香宗我部親泰の遺品ー	H31.4.19 ～ R1.6.2
	特別展示 れきみん名品コレクション	H31.4.26 ～ R1.5.6
	コーナー展 陸軍歩兵第44連隊とその時代	R1.8.1 ～ 10.14
	コーナー展 干支の玩具 子	R1.12.13 ～ R2.1.26
	コーナー展 おひなさま	R2.2.1 ～ 3.15
令和 2 (2020)	コーナー展 疫病退散	R2.7.4 ～ 9.6
令和 3 (2021)	コーナー展 干支の玩具 丑	R3.4.29 ～ 6.6
	映画「竜とそばかすの姫」公開記念 特別展示《龍虎図衝立》	R3.7.16 ～ 9.13
	コーナー展 軍医がみた日清・日露戦争	R3.8.1 ～ 10.17
	開館30周年記念特別コーナー展 ぞんコレ！～知れば知るほどゾンゾンするれきみんコレクション	R3.9.16 ～ 11.23
	コーナー展 昔のくらしの道具	R3.10.8 ～ R4.3.21
	期間限定展示 岡豊城跡 城八幡所蔵の木札と岡豊城跡の古墳時代の須恵器	R3.11.27 ～ R4.1.31
	コーナー展 干支の玩具 寅	R3.12.17 ～ R4.3.21
	コーナー展 おひなさま	R4.2.4 ～ R4.3.13

年 度	展 示 名 ※平成3年度は未実施	期 間
令和 4 (2022)	コーナー展 異界遺産	R4.7.8 ～ 9.11
	コーナー展 大坂の陣後の長宗我部氏 / 長宗我部氏にまつわる武器	R4.10.26 ～ 11.28
	コーナー展 干支の玩具 卯	R4.12.16 ～ R5.1.29
	コーナー展 昔のくらしの道具	R5.1.13 ～ 3.5
令和 5 (2023)	コーナー展 牧野富太郎をとりまく人々-寺石正路と堀見家-〔前期展〕 牧野富太郎と寺石正路	R5.4.1 ～ 6.15
	コーナー展 牧野富太郎をとりまく人々-寺石正路と堀見家-〔後期展〕 牧野富太郎と堀見家	R5.6.17 ～ 9.18

10 各年度別 館外展示・写真展・フリースペース・ミニギャラリー展示等(平成14～令和5年度)

年 度	館 外 展 示 会 名 ※平成14年度～16年度	期 間
平成 14 (2002)	移動展 四万十川の漁具 ①東津野村役場	H14.11.28 ～ 12.4
	移動展 四万十川の漁具 ②窪川町	H15.1.24 ～ 1.28
	移動展 四万十川の漁具 ③西土佐村	H15.2.19 ～ H15.2.22
	移動展 四万十川の漁具 ④中村市役所	H15.3.15 ～ H15.3.22
平成 16 (2004)	田辺寿男 「ばくの村は山をおりた」 AGAIN 展 ①草流舎 (いの町)	H16.10.1 ～ 10.31
	田辺寿男 「ばくの村は山をおりた」 AGAIN 展 ②土佐病院 (高知市新本町2)	H16.11.8 ～ 11.27

年 度	写真展・フリースペース・ミニギャラリー展示名 ※平成17年度～令和5年度	期 間
平成 17 (2005)	前田博史 写真展「さくら はくら (桜博達)」	H18.3.9 ～ (4.9)
平成 18 (2006)	前田博史 写真展「さくら はくら (桜博達)」	H18. (3.9) ～ 4.9
	展示協力 古の栄光の地-南国市岡豊町・国分周辺の史跡-	H18.5.19 ～ 6.30
	押花展「自然の恵み」	H18.6.2 ～ 6.15
	展示協力 古の栄光の地-南国市岡豊町・国分周辺の史跡-	H18.9.1 ～ 9.29
	長宗我部ゆかりの地ラリー	H18.10.15 ～ H19.3.31
	開館15周年関連特別企画 伊能大図フロアー展 in くろしおアリーナ	H19.3.1 ～ 3.4 ※無料 (11,735人)
平成 19 (2007)	岡豊山フォトコンテスト関連企画 前田博史写真博「さくらはくら 2008」	H20.3.20 ～ 3.31
平成 20 (2008)	「岡豊山 桜と四季」岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H20.5.3 ～ 6.30
	「消え逝く新堀川」良三・利光写真展	H20.7.1 ～ 7.31
	写真展「岡豊城跡の古写真展」	H20.8.21 ～ 9.20
	茅葺き民家のある風景-武吉孝夫撮影-	H20.9.26 ～ 11.19
	虫くいはいっぱいの花-白川基子作品展-	H20.9.26 ～ 11.24
	長曾我部最高委員会 長曾我部氏関連グッズ展	H20.11.22 ～ 12.24
	須崎市立横浪小学校6年生15人の縄文土器づくり展	H21.1.2 ～ 1.31
	干支の写真展	H21.1.2 ～ 1.31
	刈谷我野遺跡出土の尖底土器復元展-内外両面に施された押型文の謎は解けるのか-	H21.2.1 ～ 2.28
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真博 さくらはくら 2009「木霊」	H21.3.20 ～ (4.12) ※無料
平成 21 (2009)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真博 さくらはくら 2009「木霊」	(H21.3.20) ～ 4.12 ※無料
	「もとちか君」ぬり絵大会作品展	H21.4.24 ～ 6.21
	「岡豊山 桜と四季」岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H21.5.3 ～ 6.21
	「ジオパーク」西 和彦写真展	H21.10.3 ～ 11.4
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真博 さくらはくら 2010「深山」	H22.3.21 ～ (4.4) ※無料
平成 22 (2010)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真博 さくらはくら 2010「深山」	(H22.3.21) ～ 4.4 ※無料
	高橋正子 絵画展	H22.4.5 ～ 5.1
	「岡豊山 桜と四季」岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H22.5.3 ～ 6.20
	前田博史写真展「命の起源」東京写真月間2010「森はふるさと」生物多様性の恵み巡回里帰り展	H22.9.11 ～ 10.3
	モダンアート フォトリサーチ写真展	H22.11.10 ～ 11.23
	特別展「龍馬伝」記念ぬり絵大会作品展 若武者もとちか君とれきみん・りょうま君のぬり絵	H23.1.2 ～ 3.20
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「心海」	H23.3.19 ～ (4.3)
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「心海」	(H23.3.19) ～ 4.3
平成 23 (2011)	東京写真月間2011巡回展「いきものランド」 共催・前田博史カレンダー展「旬観(しゅんかん)」	H23.10.9 ～ 10.23
	東京写真月間2011巡回展	H23.10.9 ～ 10.23
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「然」	H24.3.24 ～ (4.8) ※450円

年 度	写真展・フリースペース・ミニギャラリー展示名 ※平成 17 年度～令和 5 年度	期 間
平成 24 (2012)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「然」 東京写真月間 2012 巡回展	(H24.3.24) ～ 4.8 ※ 450 円 H24.11.17 ～ 11.25
平成 25 (2013)	前田博史天然写真展 「野根山街道 脈」 東京写真月間 2013 巡回展 岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「山 花」	H25.4.2 ～ 4.15 H25.11.19 ～ 11.26 H26. 3.15 ～ (4.13)
平成 26 (2014)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「山 花」 掩体壕（前浜）写真展 掩体の四季 鏡川写楽の会写真展 第 12 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会	(H26. 3.15) ～ 4.13 H26. 8. 5 ～ 8.23 H26. 9. 1 ～ 9.30 H26. 6. 21
平成 27 (2015)	岡豊山フォトコンテスト応募作品展 民俗シリーズ写真展 和紙の原料を支えている人々の今&土佐和紙のできるまで 第 13 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会 鏡川写楽の会 写真展 藤田威佳志 ART PROJECT 鏡村物語 写真展 近代日本美術協会高知支部展 2016	H27. 5.3 ～ 6.30 H27. 7.4 ～ 8.23 H27. 6.30 H27. 9.21 ～ 10.21 H28. 1.30 ～ 2.28 H28. 3.20 ～ 3.26
平成 28 (2016)	民俗シリーズ写真展 伊尾木川の流域で暮らす人々&森林軌道の今と昔 第 14 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会 モラード会創作絵画展 岡豊山フォトコンテスト応募作品展 鏡川写楽の会 写真展	H28.4.7 ～ 5.31 H28.6.17 ～ 6.18 H28.7.14 ～ 9.19 H28.9.22 ～ 10.30 H28.11.12 ～ 12.11
平成 29 (2017)	第 15 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会 民俗シリーズ写真展「北川村の今を伝えたい」 第 48 回鏡川写楽の会 書作品（禅に関する詩文）の展覧 第 12 回岡豊山フォトコンテスト作品展 前田博史写真展 「かの桜」	H29.6.17 H29.7.8 ～ 9.3 H29.9.5 ～ 10.3 H29.10.14 ～ 11.26 H29.12. 5 ～ H30.1.14 H30.3.24 ～ (4.9)
平成 30 (2018)	前田博史写真展 「かの桜」 向陽会画展 鏡川写楽の会 写真展 土佐の宝蔵院流槍術パネル展 第 13 回岡豊山フォトコンテスト作品展 前田博史写真展「桜萌ゆ」	(H 30.3.24) ～ 4.9 H30.9.9 ～ 10.14 H30.10.15 ～ 11.5 H30.11.30 ～ 12.5 H30.12.7 ～ H31.1.14 H3 1.3.24 ～ (4.7)
平成 31 令和 1 (2019)	前田博史写真展 「桜萌ゆ」 民俗シリーズ写真展「今を伝え後世に残したい」 鏡川写楽の会写真展 第 14 回岡豊山フォトコンテスト作品展 前田博史写真展「海の処方箋～交わるところ～」 鏡川写楽の会写真展	(H31.3.24) ～ 4.7 R1.5.21 ～ 7.7 R1.10.15 ～ 11.15 R1.11.28 ～ R2.1.19 R2.3.23 ～ (4.5) R2.3.25 ～ (4.9)
令和 2 (2020)	前田博史写真展「海の処方箋～交わるところ～」 鏡川写楽の会写真展 野澤文夫写真展「四国遍路より 祈」	(R2.3.23) ～ 4.5 (R2.3.25) ～ 4.9 R2.5.18 ～ 7.19
令和 3 (2021)	前田博史写真展「森ノ気配 R 3 工石」 第 15 回岡豊山フォトコンテスト作品展 第 60 回鏡川写楽の会写真展 第 16 回岡豊山フォトコンテスト作品展 前田博史写真展「さくらはくら 2022」	R3.4.29 ～ 5.16 R3.7.9 ～ 8.29 R3.9.14 ～ 10.14 R3.11.26 ～ R4.1.30 R4.3.19 ～ (4.10)
令和 4 (2022)	前田博史写真展「さくらはくら 2022」 第 17 回岡豊山フォトコンテスト作品展 前田博史の天然写真展 2023 還るところ。	(R4.3.19) ～ 4.10 R4.11.18 ～ R5.1.22 R5.3.21 ～ (4.9)
令和 5 (2023)	前田博史の天然写真展 2023 還るところ。 第 18 回岡豊山フォトコンテスト作品展	(R5.3.21) ～ 4.9 R6.3.29 ～ (5.26)

11 来館者へのアンケート調査

アンケートのお願い

本日は高知県立歴史民俗資料館にご来館いただきましてありがとうございます。

当館では今後の館運営の参考とさせていただくため、アンケートを実施しております。お手数ですがご協力をお願いいたします。

ご来館日／	月	日	性別／	男性	・	女性	・	無回答	年齢／	歳代
ご住所／	県内（		市・町・村）	県外（		都・道・府・県）	その他（		）	
交通手段／	自家用車	路線バス	貸切バス	J R	自転車・バイク	徒歩				
	タクシー	レンタカー	その他（		）					
当館へは何度来られましたか／	初めて	2～5回	6～9回	10回以上						

- 1) 今回のご来館のきっかけとなったのは何ですか？(複数回答可)
新聞 テレビ ラジオ ホームページ SNS ポスター・ちらし
知人から れきみんサークル等 その他（ ）
- 2) ご来館の目的としてあてはまるのは、どのようなことですか？(複数回答可)
通常展（総合展示室・長宗我部展示室） 企画展 コーナー展 講演会・講座
展示室トーク ワクワクワーク 岡豊城跡 その他（ ）
- 3) 当館にどのようなことを期待しますか？(複数回答可)
（ ） 調査研究の場〈資料の閲覧・参考図書の充実など〉として
（ ） 文化財の収集保存 （ ） 常設（通常）展示の充実・更新
（ ） 企画展〈ご希望のテーマ等 〉
（ ） 催しの充実〈講演会・講座、展示室トーク、ワクワクワーク〉
（ ） 学校の校外学習の場として （ ） 講師など地域の研究会等への協力
（ ） 歴史イベントの開催
（ ） その他（ ）
- 4) 当館全体の感想とお気づきのことがあればご記入ください。
大変満足 よかった まあまあ 今ひとつ よくない

ご感想・お気づきのこと（展示のほか、施設、設備、サービスなど）

～アンケートにご回答いただきありがとうございました～

ご回答くださいました方の中から、抽選で当館のご招待券をお送りいたします。希望される方は下欄にお名前、ご住所をご記入ください。いただいた情報は、抽選結果のお知らせ以外には使用しません。

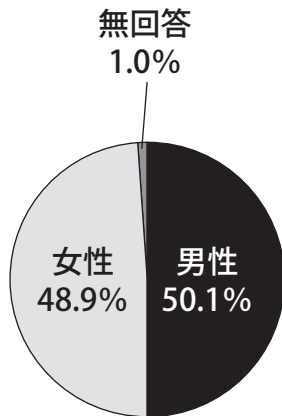
お名前		ご住所	〒
-----	--	-----	---

アンケート集計結果①

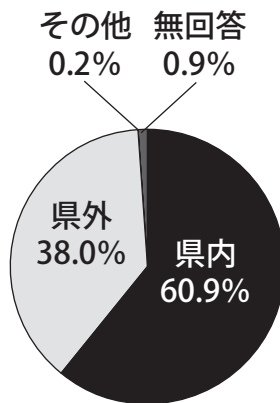
当館では、年間を通じて来館者アンケートを行っている。任意でアンケート用紙に記入してもらう形で来館者についての基礎データを収集し、館運営に活かしている。

以下のデータは令和5年4月1日から令和6年3月31日（令和5年9月19日から令和6年3月28日の休館期間を除く）までの集計結果である。有効回答数は519（県内316、県外197、その他1、無回答5）件である。

性別



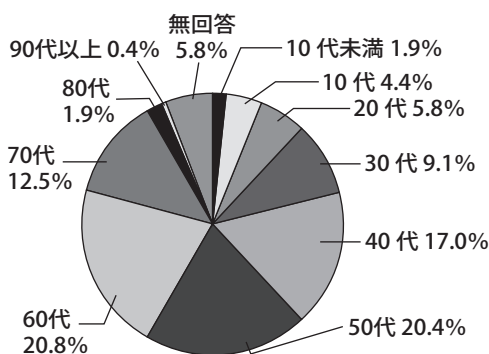
住所



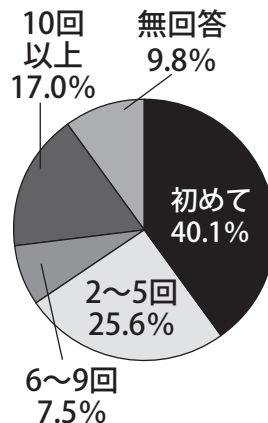
住所（県内）（人）

高知市	160	宿毛市	4
南国市	37	土佐清水市	0
香南市	19	安芸郡	4
香美市	36	長岡郡	4
土佐市	10	土佐郡	1
安芸市	6	吾川郡	11
室戸市	3	高岡郡	9
須崎市	4	幡多郡	0
四万十市	3	無回答	5

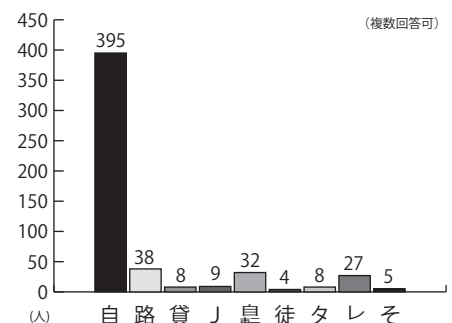
年代



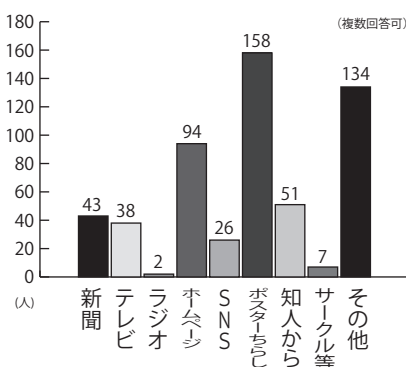
来館回数



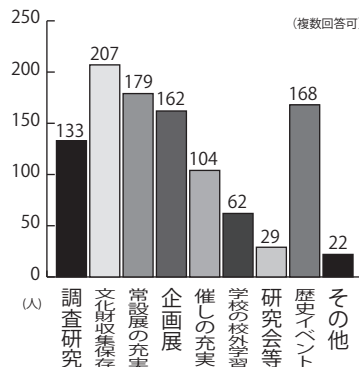
交通手段



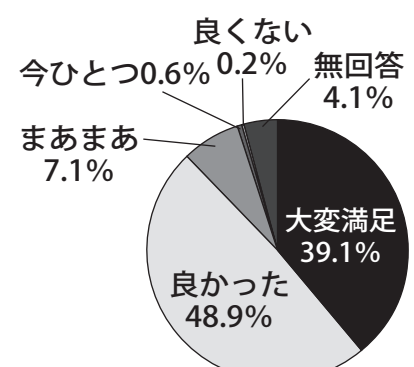
当館について何で知ったか



当館にどのようなことを期待するか



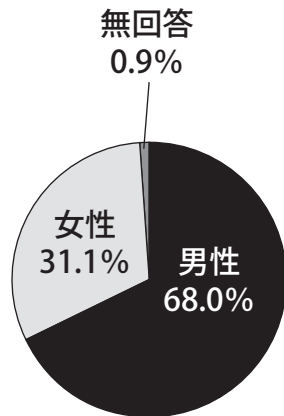
館全体の感想



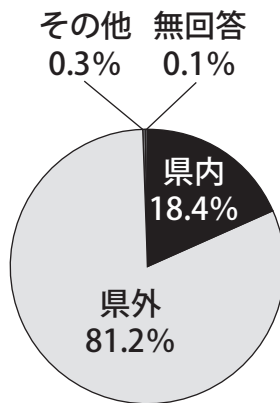
アンケート集計結果②

以下のデータは休館期間の令和5年9月19日から令和6年3月28日までの集計結果である。有効回答数は653(県内120、県外530、その他2、無回答1)件である。※アンケート集計結果①と同じアンケート用紙による。

性別



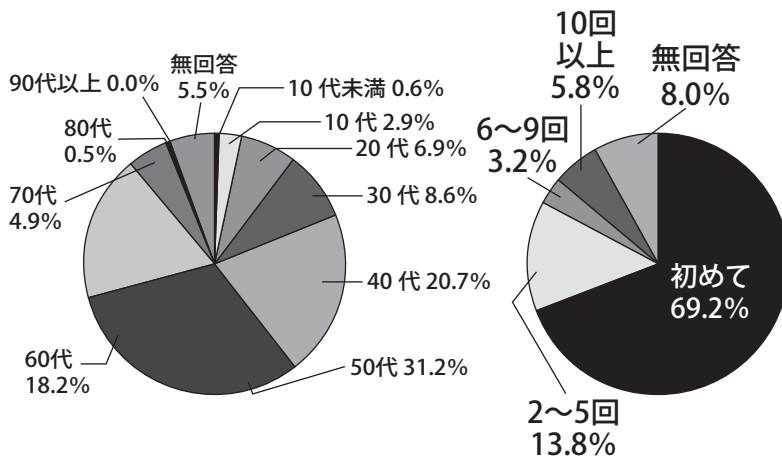
住所



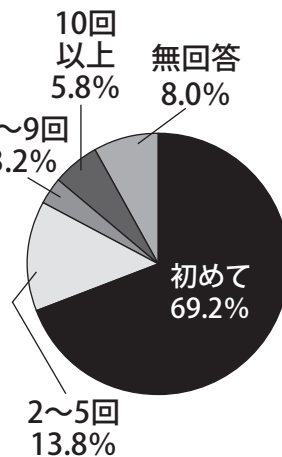
住所（県内）（人）

高知市	72	宿毛市	0
南国市	21	土佐清水市	0
香南市	5	安芸郡	0
香美市	4	長岡郡	0
土佐市	0	土佐郡	1
安芸市	0	吾川郡	3
室戸市	1	高岡郡	4
須崎市	4	幡多郡	0
四万十市	2	無回答	3

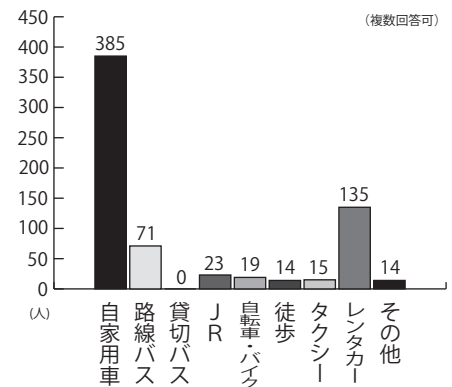
年代



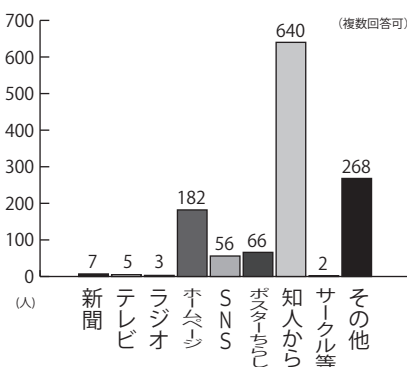
来館回数



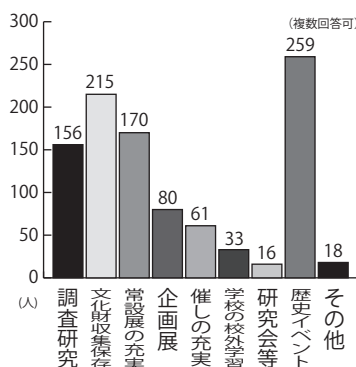
交通手段



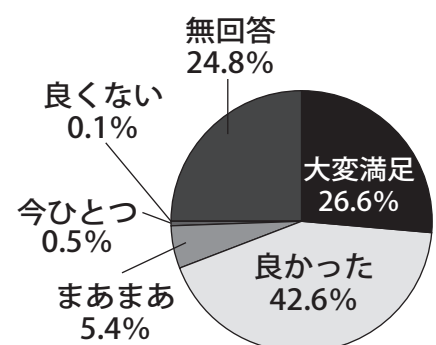
当館について何で知ったか



当館にどのようなことを期待するか



（館）全体の感想



IX 高知県立歴史民俗資料館の指定管理者における業務状況評価（令和4年度）

高知県立文化施設事業評価委員会が、令和5年8月に開催され、県立文化施設3館の令和4年度の指定管理代行業務について施設による説明と委員会によるヒアリングが行われた。当館評価は下記のとおり（文化生活部歴史文化財課 HP より）。

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和6年1月25日

施設名	歴史民俗資料館	所管課	文化生活スポーツ部歴史文化財課
-----	---------	-----	-----------------

1 施設の概要

指定管理者名	(公財)高知県文化財団	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設所在地	南国市岡豊町八幡1099-1		
事業内容	・高知県の歴史、考古及び民俗(以下「歴史民俗等」という。)に関する資料の収集、保管及び展示 ・歴史民俗等に関する専門的な調査研究 ・歴史民俗等に関する講演会、講座、研究会等の教育普及活動 ・高知県における文化財の保存、活用の推進 ・上記のほか、歴史民俗資料館の設置の目的を達成するために必要な業務		
施設内容	<建物> 延床面積4527.47㎡ RC造地上3階建 <土地> 124,520㎡ <主要施設> 常設展示室、企画展示室、体験学習室、多目的ホール、岡豊山歴史公園、収蔵庫、燻蒸室、研究室、会議室、資料室など <開館時間> 午前9時～午後5時 <休館日> 12月27日～1月1日 <主な料金> 通常展 一般470円 ※高校生以下、高知県長寿手帳(65歳以上)、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳を所持する者と介護又は介助者1名、高知市長寿手帳を所持する者は無料 施設利用料 企画展示室24,590円(1日) 多目的ホール15,700円		
職員体制	常勤職員：10人 契約職員：10人 合計：20人		

※職員数は令和4年4月1日現在

2 収支の状況

単位：千円

		令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(予算)
収入	県支出金	167,028	176,060	184,042
	事業収入	5,322	10,302	4,056
	その他	1,220	7,075	
	収入計(a)	173,570	193,437	188,098
支出	事業費	172,637	190,242	188,098
	(うち人件費)	(81,120)	(84,651)	(79,468)
	その他			
	支出計(b)	172,637	190,242	188,098
収支差額(a)-(b)		933	3,196	0

3 利用状況

	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	前年度比
① 年間利用者数 合計 (単位：人)	通常展 3,666人	通常展 5,497人	+ 1,831人
	企画展 14,030人	企画展 22,267人	+ 8,237人
	合計 17,696人	合計 27,764人	+ 10,068人
	<利用実績> コロナウイルス感染症の影響が収まってきたことに加え、春期に開催した特別展「驚異と怪異」が好評を博し、観覧者は目標を上回った(観覧者目標：27,000人、達成率：約102.8%)。		

② 利用者意見等の反映	○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) ・ 時期:年間 ・ 方法:アンケート用紙を受付及び展示室入口に配置 ・ 回答数:423 約90%が「大変満足」または「良かった」の回答 (令和4年4月1日から令和5年3月31日までの集計結果から) ・ 調査結果公表:『令和4年度高知県立歴史民俗資料館年報』において公表
	○ 利用者意見等を踏まえた対策 ・ 総合展示室の壁付展示ケースのほこりを清掃した。 ・ 汚れていたヘッドホンを更新した。 ・ 個室トイレ内に鞆をかけるフックを設置した。 ・ 車椅子のお客様からの「展示ケース内の資料が見づらい」というご意見に対し、見えやすくなるよう台座の角度を調整した。 ・ 「企画展示室の入口挨拶板が陰になって見づらくなっている」というご意見に対し、照明の角度を調整し、見えやすくした。 ・ 解説文を幅広い年代のお客様に分かりやすくなるよう工夫した。
	○ その他
③ その他特記事項	

4 年度業務評価

項 目		状 況 説 明
①適正な管理運営の確保		・建物・設備の管理については、事前に修理を行い、観覧者の安全性や快適性を保つ等、適切な管理運営が遂行されたと認められる。 ・消防計画に沿った館内組織体制を職員に周知するとともに、関連のマニュアル等を常時、職員の見える位置に掲示している。 ・通常は換気や清掃を行うことができない常設展示(総合展示室、長宗我部展示室)の展示ケースについて、集中的にガスの対策を行い、展示環境の改善を図った。
②利用者サービスの維持向上		・来館者アンケートの実施や、定例会等の自己点検により、利用者サービスの維持向上、改善に努めている。 ・各種研修会に参加するなど、職員の専門性の向上により、展示環境改善に向けた努力が認められる。
③利用実績		・新型コロナウイルス感染拡大のため一定の制約があったが、巡回展「驚異と怪異ー世界の幻獣と霊獣たちー」が好評を博し、常設展・企画展の合計入館者数は27,764人で、目標数の27,000人を達成した。
④収支の状況		・ミュージアムショップの商品販売や、展示物等の職員の自作、経費削減を行うなど、工夫を凝らした取組の努力が認められる。
総合評価	A	・巡回展「驚異と怪異ー世界の幻獣と霊獣たちー」を開催し、関連企画として子どもも参加できる体験型イベントなどを実施し、親子を含めた幅広い層に好評を博した。 ・常設展・企画展観覧者数の年間目標である27,000人を達成した。 ・長宗我部フェスの開催にあわせて「大坂の陣後の長宗我部氏」と題したコーナー展を開催し、その中で、山内氏入国後山内氏家臣として活躍した長宗我部国親四男・島親益一族に関する「長宗我部友親氏資料」(高知県立高知城歴史博物館寄託)を展示を行い、関連企画のミュージアムトーク及び関連講座「長宗我部氏と山内氏ー長宗我部氏はタブー視されたのか?ー」を開催し、「長宗我部友親氏資料」をベースとしながら、長宗我部氏の目線のみには偏らない、当時の情勢や山内氏の視点からも分析を加えた企画を実施するなど、従前と視点を変えた取り組みを実施した。 ・従前の広報に加えて、テレビCMや特集放送、四国内に向けたマスコミ広報、帯屋町吊り看板、SNSでの広告表示など、力を入れた取組が認められる。 ・職員が事業運営や職員活動に対する様々な意見を出し合い、サービス向上のための改善に取り組んでおり、優れた管理運営、事業の遂行がされたと認められる。

- 【評価の目安】
- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの

X 施設の概要

1 沿革

高知県立歴史民俗資料館は、高知県から指定管理者として指定を受けた（公財）高知県文化財団が管理運営を行っている。同財団は、当館のほか高知県立美術館、高知県立坂本龍馬記念館、高知県立文学館、高知県立埋蔵文化財センターの管理運営も行っている。

昭和 52 年 12 月…「高知県文化行政推進協議会」が発足し、本県における文化行政の基本的なあり方及び将来計画について検討協議

53 年 9 月…同協議会が「中間のまとめ」のなかで県立歴史民俗資料館の設置を提言

10 月…「中間のまとめ」に基づき、「総合郷土文化施設調査会」が発足し、歴史民俗資料等を収蔵、展示する総合郷土文化施設の設置について検討協議

54 年 4 月…「文化振興専門者会議」が発足し、県立歴史民俗資料館のあり方について検討協議

58 年 5 月…資料館へ保存のため、南国市田村遺跡群水田跡の切り取り作業を行う

8 月…建設場所を南国市岡豊山に決定

59 年 12 月…建設用地を買収

60 年 11 月…建設の事前調査として県史跡・岡豊城跡発掘調査に着手

61 年 7 月…基本構想策定

62 年 10 月…岡豊山の造成工事に着手

12 月…建築実施計画を委託

63 年 1 月…展示基本設計を委託

8 月…展示実施設計を委託

9 月…展示複製資料（レプリカ）の製作を委託

10 月…建設工事に着手

64 年 1 月…環境設備工事設計を委託

平成元年 8 月…環境設備（歴史公園）工事に着手

10 月…展示工事に着手

展示映像資料の製作を委託

2 年 3 月…建設工事竣工

環境設備（歴史公園）工事竣工

3 年 3 月…展示工事竣工

3 年 5 月…開館（5 月 3 日）

8 年 12 月…開館 5 周年記念巡回展「秀吉と桃山文化」開催

12 年 4 月…旧味元家住宅主屋 1 棟が登録有形文化財に登録

13 年 8 月…開館 10 周年記念特別展「土佐・2000 年 - 21 世紀へ伝える文化遺産 -」、企画展「長宗我部元親・盛親の栄光

と挫折」等開催

16 年 9 月…高知県内初の公開承認施設となる（21 年 9 月 21 日まで）

18 年 4 月…指定管理者制度の導入により、指定管理者として（財）高知県文化財団を指定（3 年間）

月曜日も開館とする

7 月…開館 15 周年記念企画展「土佐の歴史玉手箱」「長宗我部盛親展」等開催、累計入館者数 50 万人を超える

20 年 7 月…岡豊城跡が国史跡の指定を受ける

21 年 4 月…継続して（財）高知県文化財団が指定管理者となる（5 年間・24 年度からは公益財団法人に移行）

22 年 2 月…2 階・3 階展示室、玄関入口バリアフリー及び AV ホール多目的化改修工事完了

3 月…一部開館（3 月 21 日～4 月 4 日）

4 月…リニューアルオープン（4 月 10 日）第 1 回岡豊山さくらまつり、第 1 回食 1 グランプリ開催

6 月…公開承認施設（再承認・27 年 6 月 17 日まで）

7 月…2010 年 NHK 大河ドラマ特別展「龍馬伝」開催

23 年 6 月…香美市旧県立大柝高校へ民具移動

24 年 4 月…岡山県立博物館との文化交流事業開始（3 年間）

26 年 3 月…収蔵庫予備室改修工事完了

4 月…継続して（公財）高知県文化財団が指定管理者となる（5 年間）

9 月…「四国霊場開創 1200 年記念 空海の足音 四国へんろ展」高知編（会場：高知県立美術館）を企画・運営

27 年 5 月…長宗我部元親飛翔之像が建立委員会により建立される

7 月…公開承認施設（再承認・32 年 7 月 1 日まで）

29 年 3 月…「志国高知 幕末維新博」第一幕開幕、当館は地域会場となる

長宗我部元親飛翔之像が建立委員会より高知県に寄付される
国史跡岡豊城跡の詰に櫓を上げる

10 月…特別展「今を生きる禅文化－伝播から維新を越えて－」を開催、国宝・重文を含む 101 件の作品を公開

31 年 3 月…国史跡岡豊城跡の詰の櫓を撤去

4 月…継続して（公財）高知県文化財団が指定管理者となる（5 年間）

令和2年3月～5月…新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一時休館（3月6日～3月22日、4月10日～5月10日）

8月…公開承認施設（再承認・7年8月17日まで）

3年3月…吊り天井改修工事（工期：令和2年7月1日～令和3年3月7日）、展示ケース内装解体・復旧作業委託業務、雨漏り対策修繕工事業務完了

4月…開館30周年企画展「わたしたちの30年 歴民の歩みと平成の土佐」等開催

6年3月…設備改修等の工事（空調の更新、雨水配管の移設、展示ケースの改修）完了

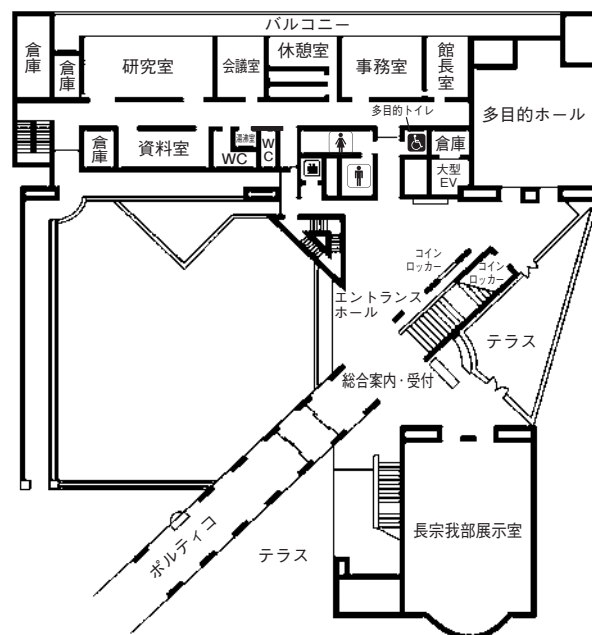
4月…継続して（公財）高知県文化財団が指定管理者となる（5年間）

2 施設の概要

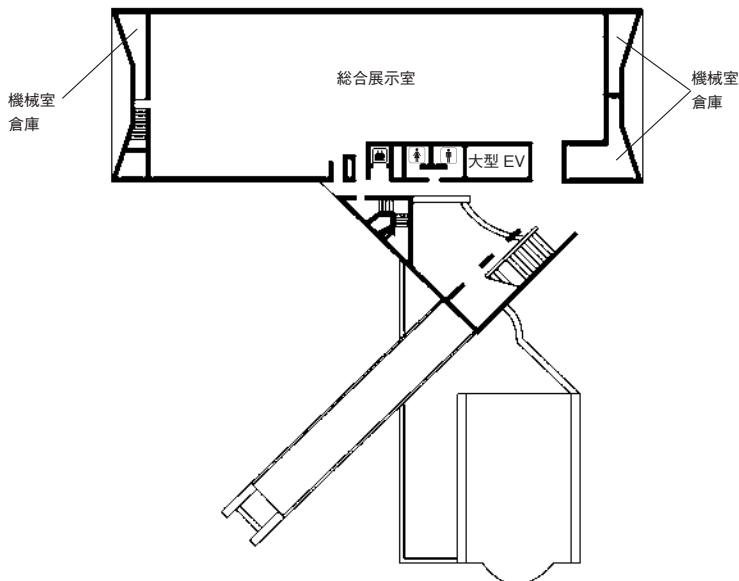
●各階平面図



2階：平面図〔床面積 1,483.20㎡〕



3階：平面図〔床面積 1,063.47㎡〕



●構造・規模

鉄筋コンクリート造（RC）

階数地上3階

最高の高さ 20.5m（設計 GL.FH69.0m）

●面積

敷地面積 124,520㎡

建築面積 1,986.79㎡

延床面積 4,546.22㎡

展示面積 1,104.41㎡

収蔵面積 342.77㎡

●各室面積

1 階				2 階				3 階	
企画展示室	176.77	ポンプ室	17.67	長宗我部展示室	209.42	廊下	98.01	総合展示室	718.22
体験学習室	67.45	搬入口	48.51	多目的ホール	120.45	EV 前室	11.81	倉庫	13.30
休息室	41.58	荷解室	93.18	多目的ホール倉庫	18.25	コインロッカーコーナー	14.26	機械室	28.68
厨房（授乳室）	26.43	一時保管室	63.80	研究室	79.98	AV コーナー	125.70	EV・DS・PS 等	101.08
休息室トイレ	6.07	収蔵庫予備室	74.00	会議室	32.60	展示ロビー（2）	66.53	来館者用トイレ	23.62
収蔵庫	268.77	倉庫	104.60	資料室	35.49	エントランスホール（2）	186.07	階段	50.92
燻蒸室	28.35	機械室	106.00	館長・応接室	27.81	風除室	17.22	EV 前室	9.56
写場	41.40	EV・DS・PS 等	106.31	事務室	52.17			EV ホール	28.50
更衣室 シャワー室	11.55	職員用トイレ	9.11	休憩室	22.32			展示ロビー（3）	89.59
工作室	42.00	来館者用トイレ	33.06	更衣室	16.86				
警備室	17.06	階段	42.76	湯沸室	3.90				
湯沸室	4.95	廊下・前室	167.67	倉庫	36.36				
清掃員控室	11.00	EV ホール	25.95	機械室	34.25				
監視室	8.66	展示ロビー（1）	35.82	EV・DS・PS 等	125.58				
電気室	68.15	エントランスホール（1）	69.82	職員用トイレ	22.56				
熱源機械室	140.60	小計	1,987.40	来館者用トイレ	34.72				
発電電気室	28.35	自転車置場	12.15	階段	90.88				
合計 1,999.55㎡				合計 1,483.20㎡				合計 1,063.47㎡	

※ベビー休息室：オムツ替え（2階多目的トイレ）、オムツ替え・授乳（1階授乳室）

館内来館者用トイレ数（バックヤード除く）

	男性用（共有含む）			女性用		多目的
	小便器	和式	洋式	和式	洋式	
1F（休息室含む）	4	0	3	1	2	1
2F	3	1	1	0	3	1
3F	2	0	1	0	2	0
全体	9	1	5	1	7	2

屋外トイレ数

	男性用			女性用	
	小便器	和式	洋式	和式	洋式
駐車場	2	0	1	0	2
民家横	1	0	1	0	1
全 体	3	0	2	0	3

●設備概要

電気設備

- 受変電設備……………屋内キュービクル型・変圧器容量・三相 550KVA・スコット 30KVA
- 発電機設備……………三相 210V・150KVA
- 蓄電池設備……………据置鉛蓄電池 HS - 80E
- 幹線設備……………主にケーブル配線照明設備
- 照明設備……………展示系：LED・無紫外線蛍光灯（AAA）・ハロゲン・白熱灯
収蔵庫系：無紫外線蛍光灯（AAA）
ロビー系：白熱灯
管理系：蛍光灯・無紫外線蛍光灯（AAA）
- 電話交換機設備……………Porn 時分割方式によるデジタル電子交換機・60 回線
- 非常放送設備……………防災アンプキャビネットラック型 '240W
- 火災報知防火戸設備……………複合型 70 回線（40+30）
- 昇降機設備……………乗用（身障者仕様）11 人乗（油圧）
荷物用 3,000kg（油圧）
ホイス 2,000kg
- その他の設備……………時計設備・テレビ共聴設備・モニター監視設備・多目的ホール設備・
写真スタジオ設備・トイレ呼出設備（身障者トイレ・多目的トイレ）

空調設備

- 温冷熱源……………一般系統：空冷式ヒートポンプチリングユニット（R 1）＜冷水または温水の蓄熱方式＞1 台 再熱温水チラー（HC - 1）1 台
収蔵庫系統：空冷式チリングユニット（R 2 - 1・2）2 台
- 空調方式……………単一ダクト・パッケージ・エアハンドリングユニット及びファンコイルユニット方式により 12 系統
- 換気設備……………燻蒸に対しては、単独の排気専用送風機を設けた。その他、一般空調時の換気はモーターダンパーにより、換気風量の調整が可能な設備となっている。
- 制御……………冷暖房機器、防災、防盜機器等は、監視室にて集中遠方操作監視を行う。

パッケージエアコンは各室で制御
 時間外運転……………休息室及び警備室は単独運転、収蔵庫は資料保護の観点から随時運転
 (24 時間運転)

給排水衛生設備

給排水衛生設備……………一式完備
 消火設備……………全館に屋内消火栓設備を設けると共に、展示部門と収蔵庫にはハロン消火
 設備を設ける。なお、不特定多数の人間の安全を考えてハロン設備は手動
 消火システムとした。
 衛生設備……………身障者用トイレの設備 (1F・2F <多目的トイレ>)
 給水設備……………加圧方式
 配水設備……………自然排水 (ポンプ排水)
 ガス設備……………液化石油を使用

その他

AED ……………受付に設置

●仕上

外部仕上……………外壁：花崗岩ジェットパーナー及び一部本磨き仕上、
 アルミパネル電解着色仕上
 屋根：ステンレス溶接工法
 アトリウム、テラス：透水性セラミックタイル
 ロトンダ、前面広場：砂利洗出し仕上げ

	室名	床	壁	天井
1F	エントランスホール 収蔵庫 企画展示室	大理石 フローリング フローリング	花崗岩 調湿ボード プラスターボード EP	ロックウール吸音板 EP 調湿ボード プラスターボード EP
2F	エントランスホール 長宗我部展示室 事務室	大理石 カーペット ビニール床タイル	花崗岩 プラスターボード EP プラスターボード EP	ロックウール吸音板 EP プラスターボード EP ロックウール吸音板 EP
3F	展示ロビー 総合展示室 (総合)	カーペット カーペット	花崗岩 土佐しっくい塗	ロックウール吸音板 EP プラスターボード EP

3 岡豊山歴史公園

- 全体面積 約 97,000㎡
(うち環境整備施工面積 約 50,000㎡)

●概要

当館は、岡豊城跡（国史跡＜平成 20 年 7 月 28 日＞）内にあり、岡豊山一帯を史跡公園として整備している。屋外展示の一環として、岡豊城跡の一部の遺構復元を行い、また一画には、津野町（旧東津野村）から民家（登録有形文化財＜平成 12 年 4 月 28 日＞、旧味元家住宅主屋 1 棟）を移築している。この他、四季折々の草花を植栽している。

- 岡豊城跡の面積 約 47ha
(うち国史跡の面積 約 120,271㎡)

●公園管理

当館の管理運営の一環として、岡豊山歴史公園の管理を行っている。常時 1～3 名の担当職員による日常清掃や草刈りを行っている。また、業者による植栽の剪定や広範囲の草刈を年 1 回行っている。

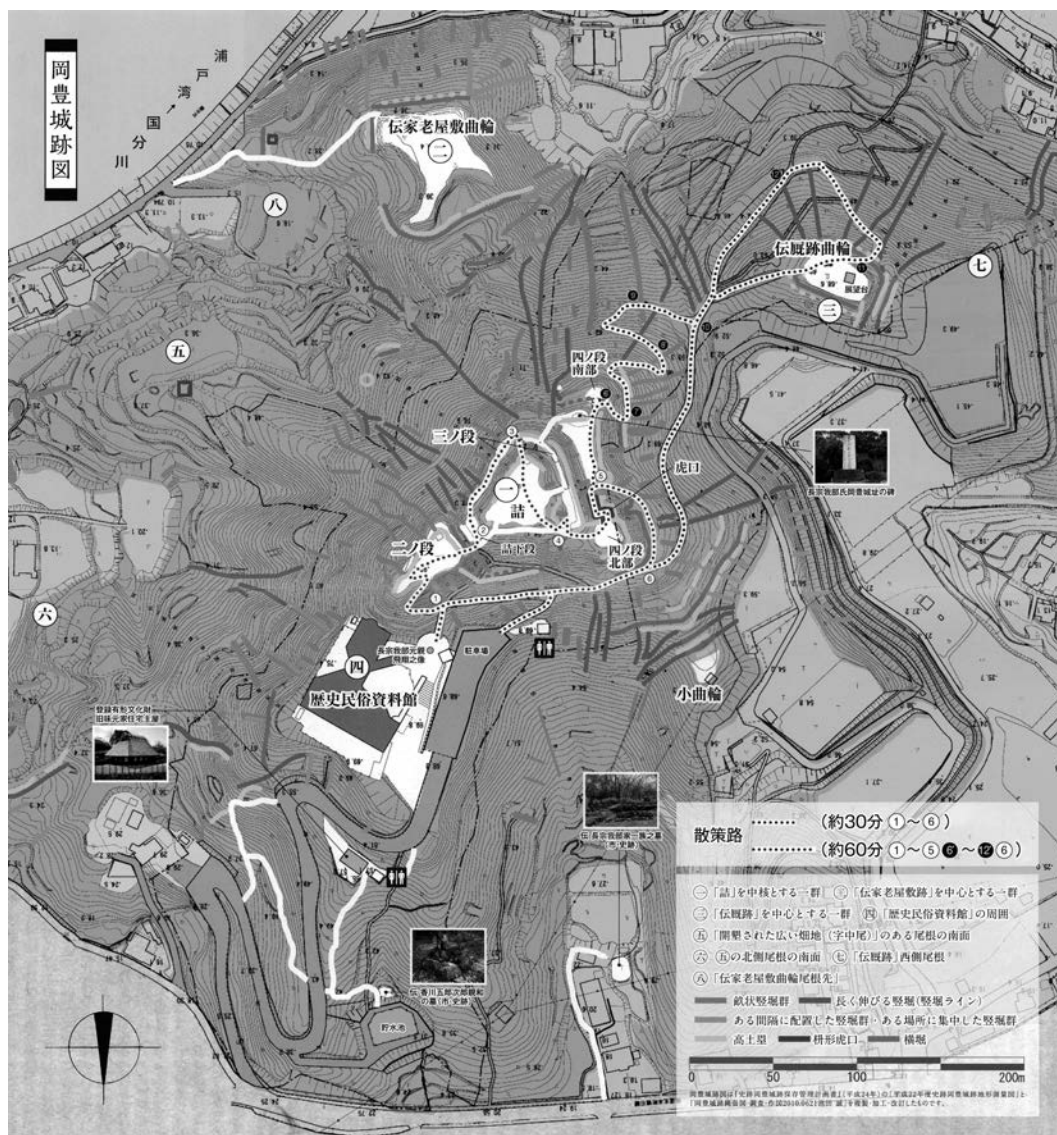
4 建設費など

- 建設費 (単位：千円)

土地代・造成費		417,000
設計・建築費		2,218,000
展示工事費		774,000
内 訳	設計	64,000
	施工	710,000
環境整備費		525,000
資料調査費		314,000
内 訳	資料購入・製作	275,000
	岡豊城跡発掘調査	28,000
	山内家資料調査	11,000
開設準備費		35,000
合 計		4,283,000

- 改修工事費（平成 22 年完了分） (単位：千円)

2 階・3 階展示室改修関係・ 展示室改修設計・施工委託業務	135,450
玄関入口バリアフリー及び AV ホール 多目的化関係	32,538
合計	167,988



XI 例 規

関係法規

○高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例

(平成 2 年 12 月 20 日条例第 26 号)

改正	平成 3 年 3 月 20 日条例第 2 号	平成 3 年 3 月 20 日条例第 13 号
	平成 7 年 3 月 17 日条例第 7 号	平成 8 年 3 月 26 日条例第 10 号
	平成 9 年 3 月 25 日条例第 30 号	平成 12 年 3 月 28 日条例第 63 号
	平成 17 年 7 月 19 日条例第 63 号	平成 19 年 3 月 23 日条例第 33 号
	平成 23 年 3 月 23 日条例第 9 号	平成 25 年 12 月 27 日条例第 77 号
	令和 4 年 10 月 21 日条例第 34 号	

(設置)

第 1 条 郷土の歴史・考古・民俗に関する資料等(以下「資料等」という。)を調査研究し、収集し、保存し、及び展示して広く県民に紹介することにより、伝統をいかした個性豊かな県民文化の振興に寄与するとともに、県民が散策しながら郷土の歴史・考古・民俗について学習することができる憩いの場を提供するため、高知県立歴史民俗資料館(以下「資料館」という。)を南国市に設置する。

一部改正〔平成 19 年条例 33 号〕

(指定管理者による管理等)

第 2 条 資料館の管理は、地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 244 条の 2 第 3 項の規定に基づき、法人その他の団体であって、知事が指定するもの(以下「指定管理者」という。)にこれを行わせるものとする。

2 前項の規定により指定管理者に資料館の管理を行わせる場合においては、知事は、指定管理者の指定を受けようとするものを公募するものとする。ただし、資料館の適正な管理を確保するため公募を行わないことについて相当の理由がある場合は、知事が適当であると認める法人その他の団体を指定管理者の候補者として選定することができる。

全部改正〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕

(休館日)

第 3 条 資料館(公園を除く。次条第 1 項において同じ。)は、12 月 27 日から翌年の 1 月 1 日までの間は、休館する。ただし、知事が特に必要があると認めたとき又は指定管理者が必要があると認める場合であってあらかじめ知事の承認を得たときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 19 年条例 33 号〕

(開館時間)

第 4 条 資料館の開館時間は、午前 9 時から午後 5 時までとする。ただし、知事が特に必要があると認めたとき又は指定管理者が必要があると認める場合であってあらかじめ知事の承認を得たときは、開館時間を変更することができる。

2 前項ただし書の規定にかかわらず、指定管理者があらかじめ知事の承認を得た範囲内で、指定管理者が必

要があると認めたときは、事前に知事に届け出ることにより開館時間を延長することができる。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕

(施設の利用の許可等)

第 5 条 資料館の企画展示室若しくは多目的ホール(その附属設備を含む。)又は山村民家(以下「利用施設」という。)を利用しようとする者は、指定管理者(資料館の管理を指定管理者が行うことができない場合にあっては、知事。次項並びに次条、第 6 条の 2 及び第 8 条において同じ。)の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

一部改正〔平成 19 年条例 33 号・23 年 9 号・25 年 77 号〕

2 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する場合は、前項の許可をしないことができる。

(1) 利用の目的が資料館の設置の目的に反するとき。
(2) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。

(3) 暴力団(高知県暴力団排除条例(平成 22 年高知県条例第 36 号)第 2 条第 1 号に規定する暴力団をいう。第 8 条第 1 項第 4 号において同じ。)の活動に利用されると認めるとき。

追加〔平成 23 年条例 9 号〕

(4) 資料館の管理上支障があると認めるとき。

追加〔平成 23 年条例 9 号〕

(5) 前各号に掲げる場合のほか、利用施設を利用させることが不適当であると認めるとき。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、

一部改正〔平成 19 年条例 33 号・23 年 9 号・25 年 77 号〕

(写真等の撮影の許可等)

第 6 条 資料館において、業として写真若しくは映画を撮影しようとする者又は資料館の設置の目的に関連する催物を行おうとする者は、指定管理者の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

2 指定管理者は、前項の許可に資料館の管理上必要な範囲内で条件を付することができる。

追加〔平成 19 年条例 33 号〕

(資料等の撮影等の許可等)

第6条の2 学術研究その他の目的のため資料館の資料等の撮影、複写、模写、模造等をしようとする者は、指定管理者の許可を受けなければならない。

一部改正〔平成19年条例33号〕

2 前項の場合において、資料館の資料等は、指定管理者が特に必要があると認める場合を除き、資料館以外の場所で利用することができない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号〕
(行為の禁止)

第6条の3 資料館の公園において、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 公園を損傷し、又は汚損すること。
- (2) 立木等を伐採し、又は植物を採取すること。
- (3) 鳥獣を捕獲し、又は殺傷すること。
- (4) 土石の採取その他土地の形質を変更すること。
- (5) 騒音を発し、又は暴力を用いる等他人に迷惑を及ぼす行為をすること。
- (6) みだりに火気を使用し、又は危険を起こすおそれのある行為をすること。
- (7) 指定された場所以外の場所にごみその他の汚物を遺棄し、又は放置すること。
- (8) 立入り禁止区域内に立ち入ること。
- (9) 指定された場所以外の場所に車両等を乗り入れ、又は駐車すること。
- (10) 前各号に掲げるもののほか、資料館の管理上不適当であると認められる行為をすること。

追加〔平成19年条例33号〕

(権利の譲渡等の禁止)

第7条 第5条第1項、第6条第1項又は第6条の2第1項の許可を受けた者（以下「利用者」という。）は、当該許可に伴う権利を他人に譲渡し、又は転貸してはならない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年33号〕
(許可の取消し等)

第8条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する場合は、第5条第1項、第6条第1項若しくは第6条の2第1項の許可を取り消し、利用を停止させ、又は許可の条件を変更することができる。

- (1) 利用者がこの条例若しくはこの条例に基づく規則の規定又は指定管理者の指示した事項に違反したとき。
- (2) 利用者が許可の条件に違反したとき。
- (3) 利用者が第5条第1項、第6条第1項若しくは第6条の2第1項の許可の申請書に偽りの記載をし、又は不正の手段によって第5条第1項、第6条第1項若しくは第6条の2第1項の許可を受けたとき。

一部改正〔平成23年条例9号〕

- (4) 暴力団の活動に利用されると認めるとき。

追加〔平成23年条例9号〕

- (5) 前各号に掲げる場合のほか、資料館の管理上特に必要があると認めるとき。

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

2 前項の場合において、利用者に損害が生じて、指

定管理者は、賠償責任を負わない。ただし、同項第5号の規定に該当する場合における同項の規定に基づく処分をした場合であって、当該処分が指定管理者の都合によるときは、この限りでない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

(利用料金の納付)

第9条 資料館が展示する資料等を観覧する者（以下「観覧者」という。）又は利用者（営利以外の目的で第6条の2第1項の許可を受けた者を除く。次条及び第14条第1項において同じ。）は、第11条の規定により定められた資料館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）(利用料金の額が100円未満となる場合にあっては、100円とし、利用料金の額に10円未満の端数を生じたときは、当該端数を10円に切り上げる。)を指定管理者に納付しなければならない。ただし、観覧者が、知事が別に定めるところにより交付する高知県長寿手帳を所持する65歳以上の県民その他規則で定める者である場合は、この限りでない。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号・19年33号・25年77号〕
(利用料金の収受)

第10条 指定管理者は、観覧者又は利用者が納付する利用料金を当該指定管理者の収入として収受するものとする。

追加〔平成17年条例63号〕

(利用料金の承認)

第11条 利用料金の額は、別表第1に定める通常の展示に係る1人1回当たりの基準額、別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ消費税法（昭和63年法律第108号）第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額並びに当該消費税の額に高知県税条例（昭和33年高知県条例第1号）第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を、当該別表第1に定める通常の展示に係る1人1回当たりの基準額、別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ加えて得た額（当該額に100円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額（当該額が100円未満となる場合にあっては、1円未満の端数を切り捨てた額）。以下この項において「税込み基準額」という。）に0.5を乗じて得た額から税込み基準額に2を乗じて得た額までの範囲内において、指定管理者があらかじめ知事の承認を得て定めるものとする。ただし、特別の展示に係る1人1回当たり（20人以上の団体である場合を含む。）の利用料金の額については、その都度指定管理者があらかじめ知事の承認を得て定めるものとする。

一部改正〔平成19年条例33号・25年77号〕

2 前項の利用料金の額を変更しようとするときは、指定管理者は、あらかじめ知事の承認を得るものとする。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号・25年77号〕

(利用料金の減免)

第12条 指定管理者は、特に必要があると認めたときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号〕

(利用料金の還付)

第13条 指定管理者が既に収入として収受した利用料金は、還付しない。ただし、指定管理者が特別な理由があると認めたときは、その全部又は一部を還付することができる。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号〕

(観覧料及び使用料)

第14条 資料館の管理を指定管理者が行うことができない場合は、第9条本文の規定にかかわらず、観覧者は観覧料を、利用者は使用料(使用料の額が100円未満となる場合にあっては、100円とし、使用料の額に10円未満の端数を生じたときは、当該端数を10円に切り上げる。)を県に納付しなければならない。

一部改正〔平成25年条例77号〕

2 観覧料の額は、別表第1に定める通常の展示に係る1人1回当たりの基準額に消費税法第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額及び当該消費税の額に高知県税条例第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を当該基準額に加えて得た額(当該額に10円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額。以下この項において「税込み基準額」という。)に0.5を乗じて得た額から税込み基準額に2を乗じて得た額までの範囲内において規則で定めるものとする。ただし、特別の展示に係る観覧料の額については、知事がその都度定めるものとする。

一部改正〔平成23年条例9号・25年77号〕

3 使用料の額は、別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ消費税法第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額並びに当該消費税の額に高知県税条例第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を、当該別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ加えて得た額(当該額に10円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額(当該額が100円未満となる場合にあっては、1円未満の端数を切り捨てた額)。以下この項において「税込み基準額」という。)に0.5を乗じて得た額から税込み基準額に2を乗じて得た額までの範囲内において、規則で定めるものとする。

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号・25年77号〕

4 観覧料及び使用料の減免及び還付については、前2条の規定を準用する。この場合において、これらの規定中「利用料金」とあるのは「観覧料及び使用料」と、第12条中「指定管理者」とあるのは「知事」と、前条中「指定管理者が既に収入として収受した」とあるのは「既に納付された」と、「ただし、指定管理者」とあるのは「ただし、知事」と読み替えるものとする。

追加〔平成17年条例63号〕、

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号・25年77号〕

(旅行者等の取扱いによる観覧)

第15条 第9条本文及び前条第1項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる者の取扱いによる観覧について

は、当該各号に掲げる者が、第11条の規定により定められた利用料金(団体の場合にあっては、その合計額)の9割に相当する金額を利用料金として指定管理者に納付し、又は前条第2項の規定により定められた観覧料(団体の場合にあっては、その合計額)の9割に相当する金額を観覧料として県に納付しなければならない。

(1) 旅行業法(昭和27年法律第239号)第6条の4第1項に規定する旅行者

(2) 知事が別に定める者

追加〔平成17年条例63号〕

(損害賠償義務)

第16条 資料館を利用する者又は指定管理者は、故意又は過失により資料館の資料等、施設、設備等を損傷し、又は亡失したときは、これによって生じた損害を知事の認定に基づき賠償しなければならない。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号〕

(指定管理者が行う業務)

第17条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

(1) 第5条に規定する施設の利用の許可等、第6条に規定する写真等の撮影の許可等、第6条の2に規定する資料等の撮影等の許可等、第8条に規定する許可の取消し等その他の施設の利用、写真等の撮影又は資料等の撮影等の許可に関する業務

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

(2) 第10条に規定する利用料金の収受、第12条に規定する利用料金の減免、第13条に規定する利用料金の還付その他の利用料金の徴収に関する業務

(3) 資料館の資料等、施設、設備等の維持管理に関する業務

(4) 資料館の設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

(指定管理者の指定の申請)

第18条 第2条第2項本文の規定により指定管理者の公募を行った場合において、同条第1項に規定する指定管理者の指定を受けようとするものは、規則で定める申請書に次に掲げる書類を添えて、当該指定について知事に申請しなければならない。

(1) 前条各号に掲げる業務(以下「業務」という。)に係る事業計画書

一部改正〔平成25年条例77号〕

(2) 前号に掲げるもののほか、知事が特に必要なものとして規則で定める書類

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成25年条例77号〕

(指定管理者の指定等)

第19条 知事は、前条の規定による申請があったときは、次の各号のいずれにも該当するもののうちから指定管理者の候補者を選定するものとする。

(1) 前条第1号の事業計画書(以下この項において「事業計画書」という。)による資料館の管理が県民の平等利用を確保することができるものであること。

- (2) 事業計画書の内容が資料館の効用を最大限に發揮させるとともに、その業務に係る経費の縮減が図られるものであること。
- (3) 事業計画書に沿った業務を安定して行う物的能力及び人的能力を有しており、又は確保できるものであること。

一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕

- (4) 事業計画書による業務の実施により、資料等を調査研究し、収集し、保存し、及び展示して広く県民に紹介することで、伝統をいかした個性豊かな県民文化の振興に寄与することができるものであること。

一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕

- 2 知事は、第 2 条第 2 項ただし書の規定に基づき又は前項の規定により指定管理者の候補者を選定したときは、議会の議決を経て指定管理者として指定するものとする。
- 3 指定管理者は、その名称、主たる事務所の所在地その他規則で定める事項に変更があったときは、遅滞なく、その旨を知事に届け出なければならない。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕
(事業報告書の作成及び提出)

- 第 20 条 指定管理者は、毎年度終了後 30 日以内に、次に掲げる事項を記載した事業報告書を作成し、知事に提出しなければならない。ただし、年度の途中において、第 22 条第 1 項の規定に基づき指定を取り消されたときは、その取り消された日から起算して 30 日以内に当該年度の当該日までの間の事業報告書を提出しなければならない。

- (1) 業務の実施状況並びに観覧者及び利用者の利用状況
- (2) 利用料金の徴収の実績
- (3) 業務に係る経費等の収支状況
- (4) 前 3 号に掲げるもののほか、指定管理者による資料館の管理の実態を把握するために知事が必要であると認めるもの

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕
(業務報告の聴取等)

- 第 21 条 知事は、資料館の管理の適正を期するため、指定管理者に対して、業務及びその経理の状況に関し定期に又は必要に応じて臨時に報告を求め、実地に調査し、又は必要な指示をすることができる。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕

(指定の取消し等)

- 第 22 条 知事は、指定管理者が前条の指示に従わないときその他指定管理者による管理を継続することが適当でないと認めるときは、その指定を取り消し、又は期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命ずることができる。

一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕

- 2 前項の規定に基づき指定を取り消し、又は期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命じた場合において指定管理者に損害が生じて、県は、賠償責任を負わない。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕

(指定等の告示)

- 第 23 条 知事は、次に掲げる場合には、その旨を告示するものとする。

- (1) 第 19 条第 2 項の規定による指定をしたとき。
- (2) 第 19 条第 3 項の規定による名称又は主たる事務所の所在地の変更に係る届出があったとき。
- (3) 前条第 1 項の規定に基づき指定を取り消し、又は期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命じたとき。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕

(原状回復義務)

- 第 24 条 指定管理者は、その指定の期間が満了したとき又は第 22 条第 1 項の規定に基づき指定を取り消され、若しくは期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命ぜられたときは、その管理しなくなった資料館の施設、設備等を速やかに原状に回復しなければならない。ただし、知事の承認を得たときは、この限りでない。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 23 年条例 9 号・25 年 77 号〕

(秘密保持義務)

- 第 25 条 指定管理者又は業務に従事している者は、個人情報保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）第 66 条及び第 67 条の規定によるほか、同法の規定を遵守し、個人情報を保護するとともに、業務に関し知り得た秘密を他に漏らし、又は自己の利益のために利用してはならない。指定管理者の指定の期間が満了し、若しくは指定を取り消され、又は業務に従事している者がその職務を退いた後においても、同様とする。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕、一部改正〔令和 4 年条例 34 号〕

(委任)

- 第 26 条 この条例に定めるもののほか、資料館の管理に関し必要な事項は、規則で定める。

一部改正〔平成 8 年条例 10 号〕

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、規則で定める日から施行する。
(平成 3 年 4 月規則第 40 号で、同 3 年 5 月 3 日から施行)
(高知県収入証紙条例の一部改正)

- 2 高知県収入証紙条例（昭和 39 年高知県条例第 1 号）の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

全部改正〔平成 3 年条例 2 号〕

(高知県立郷土文化会館の設置及び管理に関する条例の一部改正)

- 3 高知県立郷土文化会館の設置及び管理に関する条例（昭和 44 年高知県条例第 31 号）の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

全部改正〔平成 3 年条例 13 号〕

附 則（平成 3 年 3 月 20 日条例第 2 号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成3年4月1日から施行する。
附 則（平成3年3月20日条例第13号抄）
（施行期日）

1 この条例は、平成3年4月1日から施行する。
附 則（平成7年3月17日条例第7号）

1 この条例は、平成7年4月1日から施行する。
附 則（平成8年3月26日条例第10号抄）
（施行期日）

1 この条例は、平成8年4月1日から施行する。
附 則（平成9年3月25日条例第30号抄）
（施行期日）

1 この条例は、平成9年4月1日から施行する。（後略）
（経過措置）

2 平成9年3月31日において、現に高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例第5条第1項の許可を受けている者の当該許可に係る使用料については、第10条の規定による改正後の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例別表第2の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成12年3月28日条例第63号抄）
（施行期日）

1 この条例は、平成12年4月1日から施行する。
（経過措置）

2 この条例の施行の日の前日において、現に（中略）高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例第5条第1項（中略）の規定による許可を受けている者の当該許可に係る使用料については、（中略）第12条の規定による改正後の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例別表第2（中略）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成17年7月19日条例第63号）
（施行期日）

1 この条例は、平成18年4月1日から施行する。ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。
（準備行為）

2 この条例による改正後の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例（以下「改正後の条例」という。）第2条第1項に規定する指定管理者の指定及び当該指定に関し必要なその他の行為は、この条例の施行の日前においても、改正後の条例第18条並びに第19条第1項及び第2項の規定の例により行うことができる。

（経過措置）

3 この条例の施行の日前にこの条例による改正前の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例（以下「改正前の条例」という。）の規定によりなされた処分その他の行為は、改正後の条例の規定によりなされたものとみなす。

4 この条例の施行の際現に改正前の条例第10条の規定に基づき委託している高知県立歴史民俗資料館の管理については、平成18年9月1日（同日前に改正後の条例第19条第2項の規定による指定をした場合は、当該指定の日）までの間は、なお従前の例による。

5 この条例の施行後において改正前の条例の規定によ

り納付すべき入館料及び使用料については、なお従前の例による。

（高知県収入証紙条例の一部改正）

6 高知県収入証紙条例（昭和39年高知県条例第1号）の一部を次のように改正する。

（次のよう略）

附 則（平成19年3月23日条例第33号）

この条例は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成23年3月23日条例第9号）

この条例は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成25年12月27日条例第77号）

この条例は平成26年4月1日から施行する。

附 則（令和4年10月21日条例第34号抄）

（施行期日）

1 この条例は、令和5年4月1日から施行する。

別表第1（第11条関係、第14条関係）

区 分	通常の展示に係る 1人1回当たりの基準額
18歳以上の者（高等学校の生徒その他これに準ずる者を除く。）	430円

備 考

20人以上の団体である場合の通常の展示に係る1人1回当たりの基準額は、この表の規定にかかわらず、この表に規定する額に0.8を乗じて得た額（当該額に10円未満の端数を生じたときは、当該端数を切り捨てる。）とする。

全部改正〔平成7年条例7号・8年10号・9年30号・12年63号・17年63号・25年77号〕

別表第2（第11条、第14条関係）

区 分	基 準 額			時間外利用料金 (1 時間につき)
	基本利用料金			
	午前	午後	全日	
企画展示室	－	－	22,360 円	2,790 円
多 目 的 ホ ー ル	5,360 円	8,930 円	14,280 円	1,790 円
山 村 民 家	1,380 円	1,840 円	3,210 円	460 円

備 考

1 この表において、「午前」とは午前9時から正午までの間を、「午後」とは正午から午後5時までの間を、「全日」とは午前9時から午後5時までの間をいう。

2 時間外利用料金の計算において、時間外の利用時間が1時間未満であるとき又は時間外の利用時間に1時間未満の端数があるときは、当該利用時間又は当該端数を1時間として計算する。

3 準備、後始末等のために利用施設を利用する場合の基準額は、この表に規定する利用施設の区分に対応する基準額に0.5を乗じて得た額（当該額に10円未満の端数を生じたときは、当該端数を切り捨てる。）とする。

4 利用施設の利用において附属設備を使用する場合の当該附属設備に係る基準額は、規則で定める。
全部改正〔平成25年条例77号〕、一部改正〔平

成 8 年条例 10 号・9 年 30 号・12 年 63 号・17 年 63 号・19 年 33 号]

別表第 3 (第 11 条、第 14 条関係)

区 分	計算単位	計算単位当たりの基準額
業として行う写真の撮影	撮影者 1 人	1 日につき 860 円
業として行う映画の撮影	撮影機 1 台	1 時間につき 1,720 円
資料館の設置の目的に関連する催物の開催	許可面積 1 平方メートル	1 日につき 20 円
資料等の撮影、複写、模写、模造等（営利を目的とするものに限る。）	1 点	4,910 円

備 考

- 1 映画の撮影の時間が 1 時間未満であるとき又は映画の撮影の時間に 1 時間未満の端数があるとき

は、当該時間又は当該端数を 1 時間として計算する。

- 2 許可面積が 1 平方メートル未満であるとき又は許可面積に 1 平方メートル未満の端数があるときは、当該許可面積又は当該端数を 1 平方メートルとして計算する。

追加〔平成 19 年条例 33 号〕、全部改正〔平成 25 年条例 77 号〕

○高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例施行規則

	平成 8 年 3 月 29 日規則第 50 号
改正	平成 9 年 3 月 28 日規則第 18 号 平成 10 年 3 月 20 日規則第 14 号 平成 13 年 12 月 28 日規則第 180 号 平成 18 年 12 月 26 日規則第 136 号 平成 26 年 3 月 28 日規則第 28 号 令和 5 年 5 月 23 日規則第 73 号
	平成 9 年 6 月 27 日規則第 84 号 平成 12 年 3 月 28 日規則第 26 号 平成 18 年 3 月 31 日規則第 54 号 平成 19 年 4 月 1 日規則第 53 号 平成 28 年 5 月 17 日規則第 36 号

高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例施行規則

(趣旨)

第 1 条 この規則は、高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例（平成 2 年高知県条例第 26 号。以下「条例」という。）の規定に基づき、高知県立歴史民俗資料館（以下「資料館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(利用の許可の申請)

第 2 条 条例第 5 条第 1 項の利用施設（同項に規定する利用施設をいう。以下同じ。）の利用の許可（以下「利用の許可」という。）を受けようとする者は、条例第 2 条第 1 項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）に対して、指定管理者が定める利用許可申請書を提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、資料館の管理を指定管理者が行うことができない場合にあっては、利用の許可を受けようとする者は、知事に対して、別記第 1 号様式による利用許可申請書を提出しなければならない。

3 前 2 項の規定による申請は、利用施設の利用を開始する日の 1 月前までにこれをしなければならない。ただし、指定管理者（資料館の管理を指定管理者が行うことができない場合にあっては、知事。次条第 1 項、第 4 条第 1 項及び第 2 項、第 5 条第 1 項、第 5 条の 2 第 1 項及び第 2 項、第 5 条の 3 第 1 項から第 3 項まで、第 6 条第 1 項、第 7 条第 1 項及び第 3 項、第 8 条第 1 項及び第 4 項ただし書、第 8 条の 2 ただし書、第 17 条ただし書、第 18 条ただし書並びに第 19 条において同じ。）が特に認めたときは、この限りでない。

全部改正〔平成 18 年規則 54 号〕、一部改正〔平成 19 年規則 53 号・26 年 28 号〕
(利用許可書の交付等)

第 3 条 指定管理者は、前条第 1 項又は第 2 項の規定による申請があった場合において、利用の許可をするときは指定管理者が定める利用許可書を当該申請をした者に交付し、利用の許可をしないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

2 知事が交付する前項の利用許可書は、別記第 2 号様式によるものとする。

追加〔平成 18 年規則 54 号〕、一部改正〔平成 26 年規則 28 号〕
(利用の取消しの届出等)

第 4 条 利用の許可を受けた者は、当該利用施設の利用を取り消すときは、直ちにその旨を指定管理者に届け出なければならない。

2 条例第 5 条第 1 項の利用の許可を受けた事項の変更の許可（以下「利用の変更の許可」という。）を受けようとする者は、指定管理者に対して、指定管理者が定める利用等変更許可申請書を提出しなければならない。

3 知事に対して提出する前項の利用等変更許可申請書は、別記第 3 号様式によるものとする。

追加〔平成 18 年規則 54 号〕、一部改正〔平成 19 年規則 53 号・26 年 28 号〕
(利用等変更許可書の交付等)

第 5 条 指定管理者は、前条第 2 項の規定による申請があった場合において、利用の変更の許可をするときは指定管理者が定める利用等変更許可書を当該申請をした者に交付し、利用の変更の許可をしないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

2 知事が交付する前項の利用等変更許可書は、別記第 4 号様式によるものとする。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成19年規則53号・26年28号〕
(写真等の撮影等の許可の申請等)

第5条の2 条例第6条の写真等の撮影等の許可（以下「写真等の撮影等の許可」という。）を受けようとする者は、指定管理者に対して、指定管理者が定める写真等撮影等許可申請書をあらかじめ提出しなければならない。

2 指定管理者は、前項の規定による申請があった場合において、写真等の撮影等の許可をするときは指定管理者が定める写真等撮影等許可書を当該申請をした者に交付し、写真等の撮影等の許可をしないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

3 知事に対して提出する第1項の写真等撮影等許可申請書は別記第4号様式の2に、知事が交付する前項の写真等撮影等許可書は別記第4号様式の3によるものとする。

追加〔平成19年規則53号〕、一部改正〔平成26年規則28号〕
(写真等の撮影等の取りやめの届出等)

第5条の3 写真等の撮影等の許可を受けた者は、当該撮影等を取りやめるときは、直ちにその旨を指定管理者に届け出なければならない。

2 条例第6条の写真等の撮影等の許可を受けた事項の変更の許可（次項において「写真等の撮影等の変更の許可」という。）を受けようとする者は、指定管理者に対して、指定管理者が定める利用等変更許可申請書を提出しなければならない。

3 指定管理者は、前項の規定による申請があった場合において、写真等の撮影等の変更の許可をするときは指定管理者が定める利用等変更許可書を当該申請をした者に交付し、写真等の撮影等の変更の許可をしないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

4 知事に対して提出する第2項の利用等変更許可申請書は別記第3号様式に、知事が交付する前項の利用等変更許可書は別記第4号様式によるものとする。

追加〔平成19年規則53号〕、一部改正〔平成26年規則28号・28年36号〕
(資料等の撮影等の許可の申請)

第6条 条例第6条の2第1項の資料館の資料等の撮影、複写、模写、模造等の許可（以下「資料等の撮影等の許可」という。）を受けようとする者は、指定管理者に対して、指定管理者が定める資料等撮影等許可申請書をあらかじめ提出しなければならない。ただし、指定管理者が特に認めたときは、この限りでない。

2 知事に対して提出する前項の資料等撮影等許可申請書は、別記第5号様式によるものとする。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成19年規則53号・26年28号〕
(資料等撮影等許可書の交付等)

第7条 指定管理者は、前条第1項の規定による申請があった場合において、資料等の撮影等の許可をするときは指定管理者が定める資料等撮影等許可書を当該申請をした者に交付し、資料等の撮影等の許可をしないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

2 知事が交付する前項の資料等撮影等許可書は、別記第6号様式によるものとする。

3 資料等の撮影等の許可を受けた者は、当該資料等の

撮影、複写、模写、模造等を取りやめるときは、直ちにその旨を指定管理者に届け出なければならない。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成19年規則53号・26年28号〕
(利用料金等の納付の時期等)

第8条 資料館が展示する資料等を観覧する者（以下「観覧者」という。）又は利用の許可を受けた者は、条例第9条の規定による利用料金又は条例第14条第1項の規定による観覧料若しくは使用料を、観覧の際は指定管理者が定める観覧券と引換えに、又は第3条第1項の利用許可書若しくは第5条第1項の利用変更許可書の交付を受ける際に納付しなければならない。ただし、指定管理者が特に認めたときは、この限りでない。

2 前項の規定にかかわらず、条例第15条各号に掲げる者の取扱いによる観覧については、観覧の後に、利用料金として指定管理者に納付し、又は観覧料として県に納付することができる。

3 知事が交付する第1項の観覧券の様式は、観覧者が個人である場合にあっては別記第7号様式に、20人以上の団体である場合にあっては別記第8号様式によるものとする。ただし、条例第15条各号に掲げる者が取り扱う場合は、別記第9号様式によるものとする。

4 観覧券の交付は、午後4時30分までとする。ただし、指定管理者が特に必要があると認めたときは、この限りでない。

一部改正〔平成18年規則54号・19年53号・26年28号〕

第8条の2 写真等の撮影等の許可を受けた者又は資料等の撮影等の許可を受けた者（営利を目的とする資料等の撮影等に係るものに限る。）は、条例第9条の規定による利用料金又は条例第14条第1項の規定による使用料を第5条の2第2項の写真等撮影等許可書若しくは第5条の3第3項の利用等変更許可書又は第7条第1項の資料等撮影等許可書の交付を受ける際に納付しなければならない。ただし、指定管理者が特に認めたときは、この限りでない。

追加〔平成19年規則53号〕

(利用料金等の納付を要しない観覧者)

第9条 条例第9条ただし書の規則で定める者は、次に掲げる者とする。

- (1) 身体障害者手帳を所持する者
- (2) 療育手帳を所持する者
- (3) 精神障害者保健福祉手帳を所持する者
- (4) 戦傷病者手帳を所持する者
- (5) 被爆者健康手帳を所持する者
- (6) 高知市長が交付する高知市長寿手帳を所持する65歳以上の者
- (7) 第1号から第5号までに掲げる者（以下この号において「身体障害者等」という。）を直接介護し、又は介助するために必要な者（身体障害者等1人につき1人とし、当該身体障害者等と同時に資料館に入館する場合に限る。）

一部改正〔平成10年規則14号・12年26号・13年180号・18年54号〕

(利用料金の承認の申請)

第10条 指定管理者は、条例第11条第1項の規定により利用料金の額を定めようとするときは、知事に対し

て、別記第10号様式による利用料金承認申請書を提出しなければならない。

- 2 指定管理者は、条例第11条第2項の規定により知事の承認を受けた利用料金の額を変更しようとするときは、知事に対して、別記第11号様式による利用料金変更承認申請書を提出しなければならない。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成28年規則36号〕
(附属設備に係る基準額)

- 第11条 消費税法(昭和63年法律第108号)第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額及び当該消費税の額に高知県税条例(昭和33年高知県条例第1号)第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を加えることとなる条例別表第2条例別表第2の備考4の規則で定める附属設備に係る基準額は、別表に定めるとおりとする。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成26年規則28号〕
(観覧料及び使用料の額)

- 第12条 条例第14条第2項及び第3項の規則で定める観覧料及び使用料の額は、知事が別に定める。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成26年規則28号〕
(観覧料及び使用料の減免の申請等)

- 第13条 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第12条の規定に基づき観覧料を減額し、又は免除する必要があると認めるときは、次の各号のいずれかに該当するときとし、減額する場合の当該額は、知事が別に定める。

- (1) 県内の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校又は特別支援学校の児童又は生徒の引率者が、教育課程に基づく教科学習の一環として観覧するとき。

- (2) 前号に掲げる場合のほか、知事が特に必要があると認めたとき。

- 2 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第12条の規定に基づき使用料を減額し、又は免除する必要があると認めるときは、次の各号のいずれかに該当するときとし、減額する場合の当該額は、知事が別に定める。

- (1) 国、地方公共団体又はその他の公共的団体が、県若しくは教育委員会と共催し、又は県若しくは教育委員会の後援を受けて展覧会等を開催する場合で、知事が必要があると認めたとき。

- (2) 前号に掲げる場合のほか、知事が特に必要があると認めたとき。

- 3 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第12条の規定に基づき観覧料の減額又は免除を受けようとする者は、知事に対して、別記第12号様式による観覧料減額(免除)承認申請書をあらかじめ提出しなければならない。

- 4 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第12条の規定に基づき使用料の減額又は免除を受けようとする者は、知事に対して、別記第13号様式による使用料減額(免除)承認申請書を第2条第2項の利用許可申請書、第5条の2第1項の写真等撮影等許可申請書若しくは第6条第1項の資料等撮影等許可申請書

又は第4条第2項若しくは第5条の3第2項の利用等変更許可申請書とともに提出しなければならない。

- 5 知事は、前2項の規定による申請があった場合において、観覧料又は使用料の減額又は免除を承認するときは別記第14号様式による観覧料減額(免除)承認通知書又は別記第15号様式による使用料減額(免除)承認通知書を当該申請をした者に交付し、承認しないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

追加〔平成18年規則54号〕、

一部改正〔平成18年規則136号・19年53号・26年28号・28年36号〕
(観覧料及び使用料の還付の請求等)

- 第14条 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第13条ただし書の規定に基づき観覧料又は使用料を還付する特別の理由があると認めるときは次の各号のいずれかに該当するときとし、当該還付する観覧料又は使用料の額は既納又は過納となる観覧料又は使用料の額に相当する額とする。

- (1) 災害その他の不可抗力により資料館が展示する資料等の観覧若しくは利用施設の利用ができなくなった場合又は県若しくは指定管理者の都合により利用の許可、写真等の撮影等の許可若しくは資料等の撮影等の許可を取り消した場合

- (2) 利用施設の利用の取消しの届出又は利用の変更の許可の申請が当該利用を開始する日の10日前(知事が特に認めたときは、5日前)までにあった場合

- (3) 使用料を納付した後当該利用等を開始する日の前日までに使用料の減額又は免除を承認した場合

- 2 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第13条ただし書の規定に基づき観覧料の還付を受けようとする者は、観覧券を提示した上で、知事に対して、別記第16号様式による観覧料還付請求書を提出しなければならない。

- 3 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第13条ただし書の規定に基づき使用料の還付を受けようとする者は、知事に対して、別記第17号様式による使用料還付請求書を提出しなければならない。

- 4 知事は、前2項の規定による請求があった場合において、観覧料の還付を決定したときは観覧券と引換えに観覧料を還付し、還付をしないときはその旨を当該請求をした者に通知し、使用料の還付を決定したときは別記第18号様式による使用料還付決定通知書を当該請求をした者に交付し、還付をしないときはその旨を当該請求をした者に通知するものとする。

追加〔平成18年規則54号〕、

一部改正〔平成19年規則53号・26年28号・28年36号〕
(入館の制限)

- 第15条 知事又は指定管理者は、次の各号のいずれかに該当すると認めた者に対して、資料館への入館を拒み、又は資料館からの退去を命ずることができる。

- (1) 資料館の資料等、施設、設備等を汚損し、又は損壊するおそれのある者

- (2) 他の資料館を利用する者(以下「利用者」という。)に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある者

- (3) 騒じょう又は示威にわたる行為をする者

- (4) 前3号に掲げる者のほか、資料館の関係職員の指示に従わない者
一部改正〔平成18年規則54号〕
(管理上の立入り)
- 第16条 利用者は、資料館の関係職員が資料館の施設、設備等の管理その他職務上の必要があつて当該利用に係る利用施設に立ち入る場合は、これを拒むことができない。
一部改正〔平成9年規則84号・18年54号・26年28号〕
(設備の制限)
- 第17条 利用者は、資料館の施設に特別の設備をし、又は設備に変更を加えてはならない。ただし、指定管理者の許可を受けたときは、この限りでない。
一部改正〔平成9年規則84号・18年54号〕
(原状回復義務)
- 第18条 利用者は、利用施設の利用が終わったとき又は条例第8条第1項の規定に基づき利用の許可を取り消され、若しくは利用を停止させられたときは、直ちに当該利用に係る施設、設備等を原状に回復し、資料館の関係職員の点検を受けなければならない。ただし、指定管理者が特に認めたときは、この限りでない。
一部改正〔平成9年規則84号・18年54号・26年28号〕
(汚損等の届出)
- 第19条 利用者は、資料館の資料等、施設、設備等を汚損し、又は損壊したときは、直ちに指定管理者に届け出て、その指示を受けなければならない。
一部改正〔平成9年規則84号・18年54号〕
(寄贈又は寄託)
- 第20条 資料館に資料等を寄贈し、又は寄託しようとする者は、知事に対して、別記第19号様式による資料等寄贈(寄託)申込書を提出するものとする。
- 2 知事は、前項の規定による申込みを承諾したときは、その旨を当該申込みをした者に通知するものとする。
- 3 知事は、資料等の引渡しを受けたときは、別記第20号様式による資料等受領書を第1項の規定による申込みをした者に交付するものとする。
一部改正〔平成9年規則84号・18年54号〕
(指定管理者の指定の申請に必要な書類等)
- 第21条 条例第18条の規則で定める申請書は、別記第21号様式によるものとする。
- 2 条例第18条第2号の規則で定める書類は、次に掲げるとおりとする。
- (1) 条例第17条各号に掲げる業務に係る収支予算書
(2) 定款、規約その他これらに類する書類
(3) 法人にあっては当該法人の登記事項証明書、法人以外の団体にあっては当該団体の代表者の住民票の写し
(4) 前項の申請書を提出する日の属する事業年度の前事業年度及び前々事業年度における貸借対照表、損益計算書その他の経営状況を明らかにする書類
(5) 前各号に掲げる書類のほか、知事が必要があると認める書類
- 3 条例第19条第3項の規則で定める事項は、指定管理者の代表者の氏名とする。

- 追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成26年規則28号・28年36号〕
(雑則)
- 第22条 この規則に定めるもののほか、資料館の管理に関し必要な事項は、知事が別に、又は指定管理者が知事の承認を得て定める。
一部改正〔平成9年規則84号・18年54号・26年28号〕
- 附 則
(施行期日)
- 1 この規則は、平成8年4月1日から施行する。
(高知県立歴史民俗資料館の入館料等に関する規則の廃止)
- 2 高知県立歴史民俗資料館の入館料等に関する規則(平成3年高知県規則第41号)は、廃止する。
附 則(平成9年3月28日規則第18号)
この規則は、平成9年4月1日から施行する。
附 則(平成9年6月27日規則第84号)
この規則は、公布の日から施行する。
附 則(平成10年3月20日規則第14号)
この規則は、平成10年4月1日から施行する。
附 則(平成12年3月28日規則第26号)
この規則は、平成12年4月1日から施行する。
附 則(平成13年12月28日規則第180号)
この規則は、平成14年1月1日から施行する。
附 則(平成18年3月31日規則第54号)
(施行期日)
- 1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。
ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。
(準備行為として行う申請に必要な書類)
- 2 高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例(平成17年高知県条例第63号)附則第2項の規定に基づき、同条例の規定の施行の日前において行う指定管理者の指定及び利用料金の承認の申請に必要な書類については、この規則による改正後の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例施行規則(次項において「改正後の規則」という。)第21条及び第10条第1項の規定の例による。
(経過措置)
- 3 この規則の施行の日前にこの規則による改正前の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例施行規則の規定によりなされた手続その他の行為は、改正後の規則の規定によりなされたものとみなす。
附 則(平成18年12月26日規則第136号)
この規則は、平成19年4月1日から施行する。
附 則(平成19年4月1日規則第53号)
この規則は、公布の日から施行する。
附 則(平成26年3月28日規則第28号)
この規則は、平成26年4月1日から施行する。
附 則(平成28年5月17日規則第36号)
この規則は、公布の日から施行する。
附 則(令和5年5月23日規則第73号)
この規則は、交付の日から施行する。

別表（第 11 条関係）

附属設備名	単位	基 準 額			
		基本利用料金			時間外利用料金 （1 時間につき）
		午 前	午 後	全 日	
プロジェクター	1 式	1,050 円	1,740 円	2,790 円	350 円
テープレコーダ	1 式	360 円	620 円	980 円	120 円
マイクロフォン	1 本	270 円	450 円	720 円	90 円
ワイヤレス・マイクロフォン	1 本	420 円	710 円	1,130 円	140 円
マイクスタンド	1 台	150 円	250 円	390 円	50 円
司会用演台	1 台	150 円	250 円	390 円	50 円
展示ケース（大）	1 台	270 円	450 円	720 円	90 円
展示ケース（中）	1 台	240 円	410 円	650 円	80 円
展示ケース（小）	1 台	210 円	350 円	560 円	70 円

備 考

- この表において、「午前」とは午前 9 時から正午までの間を、「午後」とは正午から午後 5 時までの間を、「全日」とは午前 9 時から午後 5 時までの間をいう。
- 時間外利用料金の計算において、時間外の利用時間が 1 時間未満であるとき又は時間外の利用時間に 1 時間未満の端数があるときは、当該利用時間又は当該端数を 1 時間として計算する。

- この表に定めのない用具に係る基準額は、その都度知事が定める。
- 消耗器材費及び附属設備の利用に係る特別の労力を要する費用は、この表の基準額には含まないものとする。

全部改正〔平成 26 年規則 28 号〕

別記第 1 号様式～第 6 号様式及び第 10 様式～第 21 号様式一部改正〔令和 5 年規則 73 号〕

※別記第 1 号様式～第 21 号様式については省略

○高知県立歴史民俗資料館運営協議会会則

（設置）

第 1 条 公益財団法人高知県文化財団（以下「財団」という。）が管理運営する高知県立歴史民俗資料館の運営に必要な事項を協議するため、高知県立歴史民俗資料館運営協議会（以下「協議会」という。）を置く。

（組織）

第 2 条 協議会は、10 人以内で組織する。

（任命）

第 3 条 委員は、学識経験を有する者その他適当と認める者のうちから、理事長が任命する。

（任期等）

第 4 条 委員の任期は、2 年とする。但し、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は前任者の在任期間とする。

（会長及び副会長）

第 5 条 協議会に会長及び副会長を置き、それぞれ委員の互選によって定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代理する。

（会議）

第 6 条 運営協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が召集する。

2 会議の議長は、会長が当たる。

3 会議は、委員の過半数の出席がなければ、開会することが出来ない。

4 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決定し、可否同数の時は、議長の決するところとする。

（オブザーバー）

第 6 条の 2 会議には、オブザーバーの出席を求めることができる。

2 オブザーバーは、財団理事長及び関係機関の所属職員のうち、会議の都度、会長が依頼する者とする。

3 オブザーバーは、会議において、必要に応じ助言、意見等を述べる。

（庶務）

第 7 条 協議会の庶務は、高知県立歴史民俗資料館学芸課において処理する。

（雑則）

第 8 条 この会則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は会長が運営協議会に諮って定める。

付 則

（施行期日）

この会則は、平成 10 年 9 月 1 日から施行する。

この会則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

○高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会設置要領

(趣旨)

第1条 高知県立歴史民俗資料館（以下、「歴民館」という。）が行う資料の収集（購入、寄贈、寄託及び複製制作委託等をいう。）に当たり、その選定、評価等について意見を聞くために、歴史・美術工芸・考古・民俗の分野について高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 委員会は、各分野の資料に関する、歴民館職員以外の専門家、学識経験者等適任者と認められる者5人以内の委員をもって組織する。

2 委員は、歴民館長（以下、「館長」という。）が委嘱する。

3 委員会に委員長、副委員長を置くこととし、それぞれ委員の互選により、選任する。

(任期等)

第3条 委員の任期は、2年とする。但し、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は前任者の残任期間とする。

(会議)

第4条 委員会の会議は、委員長の了解のもとに館長

が招集し、委員長がその議長となる。

(業務)

第5条 委員会は、資料の収集に関して次の各号に掲げる事項を検討し、意見を述べるとともに、必要に応じて意見書を作成する。

1 資料の選定に関すること。

2 資料の評価に関すること。

3 資料の購入、寄贈又は寄託の受け入れの適否に関すること。

4 前各号に掲げるもののほか必要と認める事項。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、歴民館学芸課において処理する。

(雑則)

第7条 この要領に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は別に定める。

附 則

この要領は、平成13年6月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成31年4月1日から施行する。

○高知県立歴史民俗資料館資料調査員設置要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、公益財団法人高知県文化財団（以下「財団」という。）の業務の一環として、高知県立歴史民俗資料館（以下「資料館」という。）に係る資料の調査、確認及び聞き取り（以下「調査等」という。）を行う資料調査員の設置について必要な事項を定める。

(資料調査員の委嘱等)

第2条 資料調査員は、高知県の歴史、考古、民俗及び美術工芸に関し学識経験を有する者53人以内をもって構成する。

2 資料調査員は、財団理事長（以下「理事長」という。）が委嘱する。

(任期等)

第3条 資料調査員の任期は2年とする。但し、再任を妨げない。

2 資料調査員には身分証明書（別記様式第1号－略－）を交付する。

(任務)

第4条 資料調査員は、資料館館長（以下「館長」という。）の依頼によって、歴史、考古、民俗及び美術工芸の各分野における資料の調査等を行うものとする。

2 資料の調査等は、所有者又は管理者の同意を得た後、資料の所在地において行うものとする。

(報告)

第5条 資料調査員は、資料の調査を行ったときは、調査概況報告書（別記様式第2号－略－）をもって館長に報告しなければならない。

2 報告は、必要に応じて、資料調査カード（別記様式第3号－略－）、その都度定める調査票、又は報告書等を添付することとする。

(打合せ会議)

第6条 資料調査員の情報交換その他のために、必要に応じて資料調査員会議を開催するものとする。

(報償費及び旅費)

第7条 資料調査員には、館長が別に定めるところにより報償費を支給する。

2 資料調査員の旅費は、財団の常勤職員の例による。

(災害補償)

第8条 資料調査員が、調査等の任務遂行上死亡し又は傷病にかかったときは、財団が措置する加入保険に定めるところにより必要な災害補償を行うものとする。

(雑則)

第9条 この要綱に定めるもののほか資料調査員の設置に関し必要な事項は、理事長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成11年4月1日から施行する。

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

○高知県文化財団カルチャーサポーター設置要綱

(設置)

第1条 公益財団法人高知県文化財団（以下「財団」という。）の機関のうち、高知県立美術館・高知県立歴史民俗資料館・高知県立坂本龍馬記念館・高知県立文学館（以下「各施設」という。）にカルチャーサポーターを置く。

(目的)

第2条 カルチャーサポーターの活動を通じて、県民と各施設をつなぎ、各施設の活動に対する県民の理解と関心を深めるとともに地域文化の向上に資することを目的とする。

(業務)

第3条 カルチャーサポーターは、各施設の活動に対し必要に応じて、概ね次の業務を行う。

- (1) 展示解説
- (2) 資料整理
- (3) イベント運営
- (4) その他各施設長が必要と認める業務

(資格)

第4条 一般公募により募集を行い、基礎研修・実務研修・モデル事業を終了し、各施設の業務に従事できる者をカルチャーサポーターと認定し、様式1の認定証を交付する。認定を受けたカルチャーサポーターは、各施設長が様式2の台帳に登録することに

より業務に従事できる。

(認定期間)

第5条 カルチャーサポーターの認定期間は1年とする。（4月1日から翌年3月31日）ただし、資格内容に変更がないときは継続することができる。

2 認定期間中、都合により活動を辞退するときは認定証を財団に返却するものとする。

(認定証の着用)

第6条 カルチャーサポーターは、業務に従事する際は、認定証を着用しなければならない。

(遵守事項)

第7条 カルチャーサポーターは、その活動にあたっては職員の指示に従うとともに、条例その他規則を遵守しなければならない。

(報償費)

第8条 カルチャーサポーターに対して、予算の範囲内で報償費を支給する。

(保険)

第9条 各施設ごとに、ボランティア保険に加入する。

附 則

この要綱は平成13年3月12日から施行する。

附 則

この要綱は平成16年3月15日から施行する。

※様式1、様式2については省略

XII 令和5年度 受贈・購入図書目録

令和5年度に諸機関や個人の方より寄贈された書籍類は、以下のとおりである。記して謝意を申し上げたい（敬称略・都道府県別）。

なお、本目録は令和5年4月1日から令和6年3月31日までに、寄贈、発行されたものである。末尾に購入図書目録を掲載した。

北海道		秋田県立博物館年報 令和5年度
(公財) アイヌ文化振興・研究推進機構	アイヌ関連総合研究等助成事業研究報告 第22号	山形県
(公財) アイヌ民族文化財団	アイヌ文化伝承活動アーカイブス「技」Hands and Hearts (DVD) Vol.6.7 Ainu people ―History and Culture ― The Foundation for Ainu Culture アイヌ民族文化財団のあらまし アイヌ民族～歴史と文化	山形県立うきたむ風土記の丘 考古資料館
小樽市総合博物館	紀要 第36号 稲垣益穂日誌 38巻	たより「うきたむ」 第61,62号 年報 No.30 高瀬山の考古学Ⅱ ―弥生時代から中世― 山形県内の指定文化財 ―考古資料―
国立アイヌ民族博物館	ニュースレター アヌアヌ ANUANU Vol.11 ～14 アカント ウン コタン ―阿寒湖畔のアイヌ文化― “アウタリオピッタ” アイヌ文学の近代―バチラー八重子、遠星北斗、森竹竹市― ウアイヌコロコタン アカラ ウボボイのことばと歴史 考古学と歴史学からみるアイヌ史展 ―19世紀までの軌跡―	東北芸術工科大学 芸術学部歴史遺産学科
北海道大学プラス・ミュージアム・プログラム事務局	ミュージアムを足してみる―北海道大学プラス・ミュージアム・プログラム Report1	福島県
北海道博物館	森のちゃれんががニュース 第30～34号 北海道博物館アイヌ民族文化研究センター研究紀要 8 北東アジアの十字路 北海道博物館展示案内 ユネスコ世界遺産登録記念 北の縄文世界と国宝	福島県文化財センター白河館
北海道立北方民族博物館	北方民族博物館だより No.128～131 年報 令和4年度 北海道立北方民族博物館研究紀要 第32号 北海道立北方民族博物館資料目録 18 北海道立北方民族博物館特別展図録 第38回 北方民族の編むと織る 文化財アーカイブとしての写真 ―北海道立北方民族博物館所蔵民族資料を例に―	福島県立博物館
青森県		福島県歴史資料館
青森県立郷土館	青森県立郷土館報 通巻50号 青森県立郷土館だより 通巻182,183号 青森県立郷土館研究紀要 第47号 あおもり旅ものがたり	福島大学行政政策学類考古学研究室
三内丸山遺跡センター 世界文化遺産課内 縄文遺跡群世界遺産本部	北海道・北東北の縄文遺跡群 世界遺産登録記念誌	茨城県
三内丸山遺跡対策室	三内丸山通信 第75,78,79号	茨城県立歴史館
岩手県		上高津貝塚ふるさと歴史の広場
岩手県立博物館	岩手県立博物館だより No.177～180	市立市川歴史博物館
北上市立鬼の館	北上市立鬼の館だより 第58,59号	土浦市立博物館
宮城県		群馬県
仙台市博物館	仙台市博物館調査研究報告 第43号 年報 2023	群馬県立自然史博物館
仙台市歴史民俗資料館	仙台市歴史民俗資料館資料集 第21冊 足元からみる民俗 (31) 失われた伝承 変容する伝承 新たな伝承 調査報告書第41集 なつかし仙台5 ～いつか見た街・人・暮らし～ 建物調査整備報告書	群馬県立歴史博物館
竹駒神社馬事博物館	ニュースレター Omnividens No.68,69	埼玉県
東北大学総合学術博物館	東北歴史博物館年報 令和4年度 研究紀要 24	朝霞市博物館
東北歴史博物館	宮城県多賀城跡調査研究所年報 多賀城跡 2022	桶川市役所 桶川市歴史民俗資料館
宮城県多賀城跡調査研究所		桶川市山遺跡第4次発掘調査報告書 殿山南遺跡第4次発掘調査報告書 三ツ木遺跡第2次発掘調査報告書 令和4年度桶川市内遺跡発掘調査報告書 たより「かわはく」 No.75～77 紀要 第17号 新収蔵品展 縄文コードをひとく ―埼玉の縄文土器とその世界―
秋田県		埼玉県立川川の博物館
秋田県立博物館	秋田県立博物館ニュース No.176	埼玉県立歴史と民俗の博物館
		遠山記念館
		千葉県
		国立歴史民俗博物館
		REKIHAKU 9～11 国立歴史民俗博物館 要覧 令和5年度 歴史研究の最前線 Vol.24 考古学が中世史を変える いにしえが、好きっ！ ―近世好古図録の文化誌― 陰陽師とは何者か ―うらない、まじない、こよみをつくる― 伊能忠敬記念館年報 第24号 愛でよう！日本全国鯨の郷土玩具 収蔵文書目録 第36集 千葉県の文書館 第28号 研究報告 第16巻第2号 房総の山のフィールド・ミュージアム ニュースレター しむじな 第77～80号

	特別展 鯨 おはまおり 一海へ向かう神々の祭—		
野田市郷土博物館・市民会館 松戸市立博物館	野田の剣術・剣道史 松戸市立博物館年報 第30号 松戸市立博物館紀要 第30号 松戸市立博物館館蔵資料目録 1 松戸市立博物館調査報告書 7 研究紀要 第14号	東京都江戸東京博物館	東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信 第100～103号 江戸東京博物館NEWS Vol.118,119 東京都江戸東京博物館紀要 第13号 江戸東京博物館史料叢書 14 隅田川—江戸時代の都市風景 UN BESTIAIRE JAPONAIS Vivre avec les animaux à Edo-Tokyo いきもの：江戸東京 動物たちとの暮らし展（仏語版）、（和文要旨冊子1部付） 日本のタイル100年—美と用のあゆみ 東京都公文書館だより 第42,43号 年報 43 たまのよこやま 131,133,134 研究論集 37 多摩新街 遺跡切抜帖 一新聞にのった遺跡たち— たより「龍馬タイムズ」第144～147号 刀剣春秋 第834,850,851号 豊島区立郷土資料館だより かたりべ143～145 雑司が谷旧宣教師館だより 第69,70号 鈴木信太郎記念館だより 第7,8号 生活と文化（豊島区立郷土資料館研究紀要）第32号 豊島大博覧会 ～過去から学び、今日を生き、未来に希望～ 城郭ニュース No.159～162 城郭だより 第121～124号 城郭史研究 42号 史叢 第108,109号 紀要 第7号 考古検定過去問題集3 たより〈あるむぜお〉No.143～146 予言獣大図鑑 移民船から世界をみる 航路体験をめぐる日本近代史 港区指定文化財 令和4年度 港区立郷土資料館館報 3 研究紀要 第2号 港区区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告 97,101 港区区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告 100 [TM087・155] 港区区史 現代 上,中,下 館報 第9号 日蓮教学研究所紀要 第48～50号 21世紀 大日本史 対馬暖流をめぐる先史時代の土器文化 日本歴史 第901号 MAPPS press No.20 MUSEUM INTERVIEW CASE 195～202 I.B.MUSEUM SaaS リニューアル情報 EXPRESS Vol.13～15
郵政博物館		東京都公文書館 東京都埋蔵文化財センター	
東京都			
青山学院大学文学部史学研究室 （株）アジア太平洋観光社 足立区立郷土博物館 イカリ消毒（株） 板橋区教育委員会	青山史学 第41号 中国紀行CKRM 土佐國 呉王夫差 Vol.31 足立区立郷土博物館紀要 第43号 クリンネス 第455～458号 歴史民俗研究—第21回櫻井徳太郎賞受賞論文・作文集— 板橋区立郷土資料館紀要 第24号 板橋区立郷土資料館年報 第34,35号 震災後100年 いたばしの現代化 一関東大震災をきっかけに板橋はどう変わったのか— いたばしの富士山信仰 一富士講用具と旅した人びと— 歴史人 2023年11月号増刊 幕末死闘録 NHK放送博物館だより No.69 信州天文文化100年		
板橋区立郷土資料館		東京龍馬会 刀剣春秋 豊島区立郷土資料館	
（株）ABCアーケ NHK放送博物館 NIHU 広領域連携型基幹研究プロジェクト 国立国語研究所ユニット「地域における市民科学文化の再発見と現在」 国立国語研究所	市民科学プロジェクト 市民科学ニュースレター No.2,3 ミュージアム・レター No.51 観光と考古学 書陵部紀要 第74号,第74号[陵墓篇] 週刊現代 第65巻第23号 國學院大學博物館學紀要 第47輯 國學院大學博物館學研究 Musette 第2号 機構ニュース No.33 関口宏の一番新しい中世史 #97 (DVD)	（公財）日本城郭協会 日本城郭史学会	
学習院大学史料館 観光考古学会 宮内庁書陵部 （株）講談社 國學院大學博物館學研究室		日本大学史学会 （公財）日本文化財保護協会	
國學院大學研究開発推進機構 （株）ゴッスダイナミックワールド （公財）ボーラ伝統文化振興財団 （株）主婦と生活社 （株）地球の歩き方 テイケイトレード（株）埋蔵文化財事業部 中央公論新社 （公財）東京都歴史文化財団 江戸東京たてもの園 東京美術出版事業部 （財）日本相撲協会 相撲博物館 （公財）日本博物館協会		府中市郷土の森博物館 （株）文学通信 （財）法政大学出版局営業部	
（株）日本入試センター（進学教室サビックス小学部） （株）CCCメディアハウス 品川区立品川歴史館 （一社）日本自動車連盟		港区立郷土資料館	
渋沢史料館 昭和館		港区教育委員会 教育推進部 図書文化財課文化財係 （株）アルファ	
成城大学民俗学研究所		（株）図書館流通センター 港区史編さん事務局 明治大学平和教育登戸研究所 資料館 立正大学日蓮教学研究所 （株）ユーキャン （株）雄山閣 （株）吉川弘文館 早稲田システム（株）	
全国刀剣商業協同組合 たばこと塩の博物館		神奈川県	
	絵金 闇を照らす稀才 紀要 第21号 博物館研究 通巻第659～670号 会員名簿 令和5年度 ソシオ・スコープ/デイリーサビックス小学3,5,6年 社会 pen 通巻537号 品川歴史館紀要 第37号 JAF MATE 第60巻第1号,第61巻第2～4号,第62巻第1号 渋沢研究 第35,36号 昭和館館報 第24号 昭和のくらし研究 第21号 民俗学研究所紀要 第47集 民俗学研究所ニュース No.140～142 刀剣界 Vol.66～68 年報 第38号 江上幹幸コレクション インドネシアの絨・イカット ～クジラと塩の織りなす布の物語～ 没後200年 江戸の知の巨星 大田南畝の世界 芥川龍之介がみた江戸・東京 ごきげんよう 一100年を彩った華たちへ—	馬の博物館	馬事文化財団年報 通刊第44号 戦国武士と馬 浮世絵美人と馬 Report 一大磯町郷土資料館だより— 43 資料館資料 21 三岸節子と大磯 絵地図 大磯に別荘を構えた人々 ベリ—艦隊の航海日誌 神奈川県立歴史博物館研究報告 人文科学 第50号 歴史民俗資料科学研究 第28号 年報 2022 民具マンスリー 第55巻10～12号,第56巻第1～9号 歴史と民俗 第39,40号 常民文化研究 第1,2巻
東京家政学院生活文化博物館		大磯町郷土資料館	
東京国立博物館		奥津弘高 神奈川県立歴史博物館	
東京大学史料編纂所		神奈川大学大学院歴史民俗資料科学研究科 神奈川大学日本常民文化研究所	

	離宮八幡宮文書目録（四）近代・現代編 3 山城国乙訓郡大山崎荘（京都府乙訓郡大山崎町）
神奈川大学日本常民文化研究所 非文字資料研究センター	年報 非文字資料研究 第23,26,27号 非文字資料研究センター News Letter No.46,49,49別冊,50
川崎市市民ミュージアム 川崎市立日本民家園	紀要 第35集 日本民家園収蔵品目録 8補遺 東北の手仕事 くらやみ 一夜と眠りのフォークロアー
平塚市博物館	平塚市博物館年報 No.46 研究報告「自然と文化」 No.46 歴史をひもとく藤沢の資料 7 遠藤地区
横浜市歴史博物館	横浜市歴史博物館NEWS No.54,55 横浜市歴史博物館紀要 Vol.26 横浜市歴史博物館資料目録 第30集 横浜市歴史博物館調査研究報告 Vol.18 書物学20号 追憶のサムライ 中世武士のイメージとリアル みんなでつなげる鉄道150年 一鉄道発祥の地よこはまと沿線の移り変わり―前期,後期
JICA横浜 海外移住資料館	活字 近代日本を支えた小さな巨人たち 研究紀要 17 館報 2022年度 海外移住資料館 開館20周年記念誌 2013～2022年のあゆみ
新潟県	
新潟県立歴史博物館	研究紀要 第24号 越後文書宝翰集 築地氏文書 上杉景勝その生涯展 発掘が語る地域交流 フォッサマグナがつなぐ 新潟 長野 山梨 静岡 博物館ニュース「帆船成林」 Vol.58～60
新潟市歴史博物館	
富山県	
富山県福岡歴史民俗資料館	年報 No.33,34
石川県	
石川県立歴史博物館	たより「石川れきはく」 No.140～143
福井県	
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館	紀要 2021
福井県立美術館	年報 令和3年度
福井県立歴史博物館	紀要 第15号 ふくいミュージアム No.68 百貨店の近代 ～文化と娯楽の花咲くところ～ ふくいの御乗物 駕籠を訪ねて 描かれた川と人々 一越前・若狭の利水の歴史―
福井県立こども歴史文化館	これき人物シリーズ14 絵本編③ 海を渡った留学生たち
福井県立若狭歴史民俗資料館	館報 令和4年度 近代若狭観光史
山梨県	
山梨県立博物館	山梨県立博物館年報 令和3年度 研究紀要 第17集 調査・研究報告 Vol.16 たんけん！はっけん！南極展 壮大な自然と人々の物語 重要無形民俗文化財 天津司舞 900年の想いとともに 山梨県指定文化財 木造源頼朝坐像 山梨と新聞 一知識を広むるは新聞を求むるに在り― 印章 刻まれてきた歴史と文化
山梨県立考古博物館	山梨県立考古博物館だより No.95,96 星降る中部高地の縄文世界 黒曜石ネットワークによる物流と人流
長野県	
安曇野市豊科郷土博物館（一社）信州教育出版社 長野県立歴史館	博物館ブックレット 4 冬休み 6年 長野県立歴史館研究紀要 第29号 長野県立歴史館たより Vol.109,115,116,118 長野県立歴史館収蔵文書目録 22 全盛期の縄文土器 一圧倒する褶曲文―

	主張する古墳 ～新たなシナノの古墳時代像～ 信州やきもの紀行 ～江戸から明治へ～ 和田英 ～糸づくりに懸けた明治の女性～ 松代〈付・年報〉 第36号 真田宝物館だより六連銭 第47～49号 真田宝物館収蔵品目録 真田家旧蔵資料目録―調度2― 昌幸の選択 真田家と宇和島藩伊達家 たより「あなたと博物館」 No.243～246
松代文化施設等管理事務所（真田宝物館）	資源環境と人類 No.13 ニュースレター No.17,18
松本市立博物館	
明治大学黒耀石研究センター	
岐阜県	
岐阜県博物館	岐阜県博物館報 第46号 岐阜県博物館調査研究報告 第43号 博物館だより No.114～116 研究紀要 26 天下統一 ―信長・秀吉・家康と岐阜― 年報 第3号
岐阜市歴史博物館	
岐阜関ヶ原古戦場記念館	
静岡県	
上原美術館	上原美術館通信 No.21～24 梅原龍三郎と伊豆 愉快な江戸仏 静岡の仏像+伊豆の仏像 一葉師如来と葉師堂のみほとけ― しずおか歴史探検 静岡市歴史博物館公式ガイドブック 徳川家康と駿府 駿府の華 静岡浅間神社 駿府城と徳川家康 静岡県民俗学会会報 187～190号 静岡県民俗学会誌 第34号 沼津市明治史料館通信 第153～156号 資料館だより 通巻237～240号 沼津市博物館紀要 47 伊場遺跡と弥生時代後期の文化 浜松市博物館報 第35号 家康伝承と浜松 三方ヶ原の戦い450年 三方ヶ原の戦いと家康伝承 赫夜 一かがや一 80号 東海道にかける富士の橋
静岡市歴史博物館	
静岡県民俗学会	
沼津市明治史料館 沼津市歴史民俗資料館	
浜松市 浜松市博物館	
富士山かがや姫ミュージアム	
愛知県	
安城市歴史博物館	安城市歴史博物館年報 第32号 れきしみち No.128～131 安城の今昔4 はかります 一暮らしのなかのはかる道具― 徳川の支柱 酒井氏 左衛門尉家と雅楽頭家 家康と三河の城 三河本多一族 道風 第66～69号 刈谷市歴史博物館NEWS Vol.12 研究紀要 第3号 豊橋市美術博物館研究紀要 22号 名古屋城調査研究センターだより 第4号 研究紀要 第4号 名古屋城調査研究報告7 名古屋城史料叢書1
春日井市道風記念館 刈谷市歴史博物館	南山大学人類学博物館紀要 第42号 半田市立博物館年報・紀要 令和3年度 まつり通信 625～630 まつり 85号
豊橋市美術博物館 名古屋城総合事務所	水の文化 第69,70,74～76号
南山大学人類学博物館 半田市立博物館 まつり同好会	
ミツカン水の文化センター	
三重県	
鳥羽市立海の博物館 斎宮歴史博物館	海とにんげん&SOS Vol.40～43 斎宮歴史博物館研究紀要 32 史跡斎宮跡 令和3年度発掘調査概報 斎宮跡発掘調査報告V 飛鳥時代の斎宮中枢域の調査 みえんしす 40～43号 三重県総合博物館年報 通巻9号 三重県総合博物館研究紀要 No.9
三重県総合博物館	

	三重県総合博物館資料叢書 No.9 親鸞と高田本山 専修寺国宝からひろがる世界 鳥のひみつ調べ隊！ みて、きいて、ふれて	柏原市立歴史資料館	柏原市立歴史資料館館報 第34号 柏原の歴史2 古墳時代 百済の王族が眠る？ 高井田山古墳
四日市市立博物館	そらんぼ四日市 常設展 時空街道/プラネタリウム GINGA PORT401	関西大学博物館	関西大学博物館叢報 阡陵 No.86,87 関西大学博物館紀要 第29号 民俗文化 第35号
滋賀県		近畿大学民俗学研究所	除痘館記念資料室だより 第16号
大津市歴史博物館	大津歴博だより No.130～132	緒方洪庵記念財団 除痘館記念資料室	
滋賀県立安土城考古博物館	たより「おおもてみち」 第125号 年報 令和4年度 紀要 第30号 発掘された近江Ⅲ 信長・光秀・秀吉・家康の城 信長と家康 裏切る者・裏切らざる者 研究紀要 第39号	国立民族学博物館	ラテンアメリカの民衆芸術 Homo loquens シャベるヒト ～ことばの不思議を科学する～ 交感する神と人 ヒンドゥー神像の世界 博物館におけるこども向け教育普及事業をテーマとしたオンライントーク報告書2 博物館とこども 研究報告 第42号
滋賀県立琵琶湖文化館	滋賀大学教育学部紀要 第72号	堺市博物館	みはらの古代集落探索！解説ブックレット 平野屋新田会所跡 総合調査報告書 国指定史跡二子塚古墳発掘調査報告Ⅱ(2019・2020・2021年度) 史跡内容確認調査 館報 第24号 近世山田村のくらし 一田中家文書より一
滋賀大学教育学部	彦根城博物館だより 139,141,143,144	大東市 産業・文化部	八尾市立歴史民俗資料館報 令和4年度 研究紀要 第33,34号
彦根城博物館	日本の刀装 一刀を飾る技と美— 仰ぎて天文を見る 一江戸時代の天文学・暦学・星占い— 関東大震災から一〇〇年 災害と井伊家伝来資料 大名と菓子 一百菓縁乱— 国宝 彦根屏風	太子町教育委員会	「古文書からみた顕証寺」資料解説 奈良時代を学ぼう！なぜ由義寺が建てられたのか 館蔵品図録 近代資料2 伊藤國蔵氏絵葉書コレクション2 女の装い 八尾市域の史的研究
栗東歴史民俗博物館	栗東歴史民俗博物館だより Vol.44 栗東歴史民俗博物館紀要 第29号	太子町立竹内街道歴史資料館	
京都府		八尾市立歴史民俗資料館	
宇治市歴史資料館	収蔵文書調査報告書 25		
京都府京都文化博物館	研究紀要「朱雀」 第35集	兵庫県	
京都府立丹後郷土資料館	丹後地域の食文化郷土料理「丹後ばらずし」	明石市立文化博物館	おいしいごはんができるまで 紀要 第17号
宮内庁京都事務所	宮内庁京都事務所年報 4	大手前大学史学研究所	研究報告 第22号
(株) 思文閣出版	鴨東通信 No.116,117	上郡町郷土資料館	上郡町文化財年報 平成15年度 西野山遺跡1 確認調査報告書 軍人の如楓 文人如楓 すみあ〜と 第25号
同志社大学歴史資料館	同志社大学歴史資料館館報 第26号 同志社大学歴史資料館調査研究報告 第20集	神戸女子大学史学科	博物館だより No.123,124
		神戸市立博物館	神戸市立博物館研究紀要 第38号 神戸市立博物館館蔵品目録 考古・歴史の部 38
南丹市立文化博物館	南丹市立文化博物館だより 第19号 人々のくらしと法令 大堰川と由良川の水運 一川と人の暮らし— 野村美術館研究紀要 第32号 野村得庵茶会記集成	杉原紙振興ボランティア	杉原紙研究所50周年 日本一の手漉和紙 杉原紙 その継承と発展 近松研究所紀要 第31号 考古学研究紀要 7 城郭研究室年報 Vol.32
野村美術館	立命館大学国際平和とミュージアムだより 通巻89～92号 立命館平和研究 一立命館大学国際平和ミュージアム紀要一 第24号 資料研究報告 第6号	園田学園女子大学近松研究所	開館記念展 ドキュメント1868 一ひょうごはじまりの時— ひょうごの遺跡 108,109号
ふるさとミュージアム山城(京都府立山城郷土資料館)	南山城の大型円墳とその時代 一金比羅山古墳を中心に— サ ラ サ ラ 通 信 2023 SPRING-SUMMER,AUTUMN-2024WINTER 学芸員NEWS LETTER 第35号	辰馬考古資料館	兵庫県立歴史博物館紀要「塵界」 第34号 館報 令和3年度 HISTORY OF MUSEUM 一れきはくの“これまで”と“これから”— 「鳴門の渦潮」と淡路島の文化遺産 ひょうご歴史研究室紀要 第8号 御影史学論集 48
立命館大学文学部		姫路市立城郭研究室	
立命館大学国際平和とミュージアム	龍谷大学日本史学研究会(株) スタジオ33	兵庫県立兵庫津ミュージアム	
		兵庫県企画部地域振興課	
龍谷大学日本史学研究会(株) スタジオ33	龍谷日本史研究 第46号 スタジオ33通信 第46号	(公財) 兵庫県まちづくり技術センター 埋蔵文化財調査部	
大阪府		兵庫県立歴史博物館	
泉大津市教育委員会事務局	重要文化財 木造神像修理報告書 泉穴師神社 館報 第8号	御影史学研究会	
教育部生涯学習課	OSAKA MUSEUMS Vol.24,25 豊臣大坂城史 大阪城天守閣紀要 第47号 徳川時代大坂城関係史料集 第23号 上方の家康	奈良県	
茨木市立文化財資料館	研究紀要・館報 第20,21号 あんじゅ Vol.94～96	宮内庁正倉院事務所	正倉院紀要 第45号
大阪市博物館機構	池守田中家のおサイフ事情 たより「アスカディア・古墳の森」 第59号	(公財) 元興寺文化財研究所	元興寺文化財研究所研究報告 2022 華厳宗元興寺所蔵彫刻調査報告書 50cm下の桜井 29 桜井に縁がある宝物 ～思いがけない大発見～
大阪城天守閣	大阪府立近つ飛鳥博物館館報 26 蔵出し！大阪府所蔵品 一ええもん並ばまし展 一 知られざる南河内 一地域に眠る遺跡たち— まくら 一古墳時代の石枕と葬送儀礼— たより「龍馬速報」 第151号	桜井市立埋蔵文化財センター	
		たんぼぼの家	NEW TRADITIONAL PLAYING BOOK 2022 楽しい実験と実践 伝統工芸・伝統産業などに関わるミュージアムでの障害者等のアクセシビリティと教育普及プログラムに関する調査報告書 天理参考館報 第36号 ピブリア No.159,160 橿原考古学研究所附属博物館特別展図録 第93,94冊 大和を掘る 38
大阪龍馬会	大阪歴史博物館研究紀要 第21号 大阪歴史博物館年報 令和2,4年度 なにわ歴博カレンダー No.79	天理大学附属天理参考館	
大阪歴史博物館		天理図書館	
		奈良県立橿原考古学研究所附属博物館	

	刀匠・河内國平の仕事 一古代刀剣復元から現在の作刀まで一	呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）	大和ミュージアム研究紀要 第16,17号
奈良県立民俗博物館	奈良県立民俗博物館だより 通巻第114号	広島県立文書館	広島県立文書館だより No.48
奈良県文化財保存課企画総務係民俗文化財担当	奈良県無形民俗文化財 交流・研修会の記録		広島港の歴史と資料 村上家乗 嘉永五年・六年
奈良大学文学部文化財学科	文化財学報 第41集	ふくやま草戸千軒ミュージアム（広島県立歴史博物館）	ふくやま草戸千軒ミュージアムニュース 第129,133,136～138号
吉野町産業観光課	奈良大学考古学研究調査報告書 第28冊 紙漉きの里のたからもの 福西家所蔵墨蹟等報告書	（財）広島市未来都市創造財団 広島城	しろうや！広島城 No.70,76,77
吉野町文化観光交流課文化財保存活用室	吉野歴史資料館だより たぎつみやどころ 第8号	府中市教育委員会	府中市郷土の森博物館紀要 第36号 ブックレット24 代官 川崎平右衛門と武蔵野新田
和歌山県			
南方熊楠顕彰館	熊楠works No.61,62 南方熊楠資料叢書 南方熊楠日記[昭和6年・7年]	山口県	
南方熊楠資料研究会	熊楠研究 第17号	山口県文書館	文書館ニュース No.57 山口県文書館研究紀要 第50号
（公財）和歌山県文化財センター	地宝のひびき 一和歌山県内文化財調査報告会2022一 報告資料集 地宝のひびき 一和歌山県内文化財調査報告会2023一 報告資料集	山口県立萩美術館・浦上記念館	たより「HAGI萩」 107～110
和歌山県立紀伊風土記の丘	年報紀要 第49号/第11号 律令国家成立前夜 シンポジウム 特別史跡の古墳群を語る 一岩橋千塚・埼玉・西都原の価値と魅力一	徳島県	
和歌山県立博物館	博物館だより No.28 和歌山県立博物館研究紀要 第29号 きのくにの小浪華 一湯浅ゆかりの文人の書画一 お身代わり仏像製作記録集 2022 法燈国師	（財）徳島県埋蔵文化財センター	年報 Vol.34
和歌山市立博物館	表千家とわかやま 一紀州藩における交流一	徳島県立鳥居龍蔵記念博物館	NEWS LETTER 4 年報 第13号
和歌山大学紀州経済史文化史研究所	紀州経済史文化史研究所紀要 第44号 きのみなと 紀之水門 通巻11号 移民と和歌山2023 記憶と遺物の継承～過去から現在、そして未来へ～	鳥居龍蔵がつなぐ台湾と徳島の文化交流事業実行委員会	鳥居龍蔵と台湾 資料の可能性を探る講演要旨集 鳥居龍蔵が記録した台湾 鳥居龍蔵がつなぐ台湾と徳島の文化交流事業 事業報告書 博物館ニュース No.131～133 年報 第32号 研究報告 第33号 朱を求めて 一若杉山辰砂採掘遺跡からみる徳島の弥生時代一
鳥取県		徳島県立文書館	徳島県立文書館研究紀要 第10号 地券と土地台帳 一地租改正150年一 和田島村と和田津新田 一森家文書と栗本家文書一展
鳥取県埋蔵文化財センター	青谷上寺地遺跡発掘調査研究年報 2021年報 No.51	徳島市立徳島城博物館	年報 第31号 近世淡路の美術 ひな人形の世界 江戸後期に活躍した淡路の書画家・白川芝山
鳥取県立博物館	五十年のあゆみ 研究報告 第60号		水の都 城下町徳島 阿波戦国絵巻一細川・三好・長宗我部・蜂須賀一（図録） 阿波戦国絵巻一細川・三好・長宗我部・蜂須賀一（目録）
島根県		松茂町歴史民俗資料館・人形浄瑠璃芝居資料館 美馬市教育委員会	歴史の里 第26号 史跡郡里廃寺跡保存活用計画書 史跡郡里廃寺跡基本計画書
石見銀山世界遺産センター	石見銀山遺跡発掘調査概要 30	香川県	
島根県古代文化センター	古代文化記録集 しまねの古代文化 第30号 古代文化研究 第31号 島根県古代文化センター研究論集 第29～31集 出雲国風土記 一校訂・注釈編一	香川県教育委員会	香川県文化財年報 令和3年度
島根県立古代出雲歴史博物館	年報 令和4年度 島根県立古代出雲歴史博物館NEWS Vol.56 企画展出雲神楽 私たちが掘りました！ 一しまねの発掘調査30年一 調査員が語るしまねの発掘調査ガイドブック 企画展 しまね×交通クロニクル 一北前船からフォードまで一 伊勢と出雲	香川県政策部文化芸術局文化振興課 香川県埋蔵文化財センター	香川県「四国八十八箇所霊場と遍路道」調査報告書 19 年報 令和3年度 香川県埋蔵文化財センター研究紀要 10 県道門座香南線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 第3,4冊 埋蔵文化財試掘調査報告書34 令和3年度香川県内遺跡発掘調査 一般国道11号大内白鳥バイパス改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 第9冊 第1,2分冊 紀要 第26号
（公財）鉄の歴史村地域振興事業団	菅谷たたら山内 総合文化調査報告書 4	香川県立文書館	香川県立ミュージアムニュース Vol.59,60
松江市立松江歴史館	松江歴史館NEWS MATSUREKI No.5,6	香川県立ミュージアム	ミュージアム調査研究報告 第14号 収蔵資料目録 13 常設展示解説シート Vol.130～137 瀬戸内海歴史民俗資料館解説シート No.34 「そらあみ 一瀬戸内海歴史民俗資料館一 アートで文化遺産を編みひらく」解説シート 5つの視点から瀬戸内を見る 映画のレシピ
岡山県		（公財）鎌田共済会郷土博物館	郷土博通信 No.21,22
岡山県立記録資料館	紀要 第18号 岡山のアーカイブズ 12 岡山県記録資料叢書 17		
岡山県立博物館	研究報告 43号 慈悲のほとけ 一観音と古寺の名宝一 醸す 一自然と技術が育んだ岡山のお酒一 正宗敦夫と正宗文庫 美術館NEWS 140～143		
岡山県立美術館	岡山びと 第16号		
岡山シティミュージアム	金光教学 第63号		
金光教教学研究所	備前土管 一冬の時代、もうひとつの備前一		
備前市			
広島県			
（株）熊平製作所	抜萃のつづり その83		

さぬき市教育委員会	貴族院議員鎌田勝太郎とその資料 一鎌田共済会郷土博物館寄託「鎌田勝太郎関係文書目録」一	高知県近現代資料集成Ⅱ 一目録集②一
四国電力(株)	へんろ資料館 紀要 3	土佐国幡多郡大津村 上岡家文書目録
高松市歴史資料館	ライト&ライフ No.710,722～733	一土佐地域資料集成Ⅰ一
丸亀市教育委員会	高松資料館だより Vol.16	堺事件・橋詰家文書資料集 一土佐地域資料集成Ⅱ一
愛媛県	丸亀市埋蔵文化財報告書 第43～45冊	青少年義勇軍・葛根廟事件 高知県関係資料集 一第4回満州の歴史を語り継ぐ集い記録集一
愛媛県教育委員会	名勝満濃池保存活用計画書	高知県文化・生活スポーツ部歴史文化財課
愛媛県総合科学博物館	愛媛町文化財調査報告書 第3輯	土佐史談 282～284号
愛媛県美術館	今治城 動乱の時代と人々 一今治市域の幕末一	とさぶし 第42号
愛媛県歴史文化博物館	内子町役場 町並・地域振興課 宇和島市立伊達博物館	文化財こうち 第9号
愛媛大学人文学会	対決!大坂の陣 宇和島伊達家の誕生と真田家との絆	高知県の民俗芸能 一高知県民俗芸能緊急調査報告書一
愛媛大学法文学部	愛媛県の近世・近代窯跡 一分布調査報告書一	さんSUN高知 No.323,338,341～349
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県総合科学博物館	こころんだより Vol.25～27
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	令和3・4年度 人権コラム集 ～心呼吸～
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	文教高知 No.92,93
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	年報 第7号
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	研究紀要 第5号
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	城博ニュース(JOHAKU NEWS) Vol.22～24
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	没後150年 山内容堂
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	土佐古代塗読本
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	たより「飛騰」 第125～128号
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	龍馬の師 勝海舟 生誕二百年展
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	現代龍馬学会 論集 第12号
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	年報 令和4年度
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	研究紀要 第5号
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	花と歴史の爛漫土佐 第1部 桂浜シン
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	発見一浦戸湾歴史探訪
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	花と歴史の爛漫土佐 第2部 月と龍馬
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	の桂浜一坂本龍馬像物語
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	龍馬の真髓 一龍馬は何者? Who is Ryoma?一
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	文化論叢 第11号
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	P i n t Vol.26
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	年報 令和4年度
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	かがくかん通信 Vol.16,18
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	MIRAI Science 一ミライサイエンス一 Vol.18
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	たより「ZOOファミリーのいち」 Vol.90～92
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	年報 令和4年度
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	KENBI LETTER No.116～120
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	たより「藤並の森」 Vol.101～103
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	高知県埋蔵文化財センター年報 第32号
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	高知県埋蔵文化財センター発掘調査報告書 第159集
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	発掘!古代の土佐
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	高知県立牧野植物園だより No.92～94
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	高知県立牧野植物園年報 第22号
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	もりりん No.7
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	ほんととあそぶ ニュースレター No.84～86
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	ほんととあそぶプラス! ニュースレター No.84,85
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	戦争と子どもたち
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	たより「自由のともしび」 Vol.94,95
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	要覧 2022年度
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	高知市立自由民権記念館紀要 No.27
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	高知文学 第49号
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	高知ベンクラブ会報 第94,95号
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	高知文芸年鑑 2023年版
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	こうちミュージアムネットワーク Vol.20
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	牧野を生んだ土佐の自然 ～高知県の自然環境2023～
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	高知県香南市発掘調査報告書 第8,21,22集
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	文化高知 No.231～234
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	御改替以来諸御法度書寫 一土佐藩法制史料一
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	「土佐藩法制史料 憲章簿」編年目録
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	「土佐藩法制史料 憲章簿」巻別目録
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	佐川史談 霧生閑 第57号
愛媛大学法文学部人文科学講座	愛媛県美術館	植物学者牧野富太郎の歩み

四万十市教育委員会 蒼空の会 曾我満子	高知県四万十市文化財調査報告 第6輯 蒼空 第28号 高知経済人列伝 土佐電鉄の100年 1904→2004 土佐史談 281～283号 写真集 われらの時代 1962-1993 土佐・人物諸家 写真集 いとしの町 ーとさ佐賀ー 中岡慎太郎館だより 第20号 久礼八幡宮御神穀祭 久礼八幡宮御神穀祭調査報告書、別冊資料集 広報なんこく No.948,963～974 南国史談 第46号 「としょかん」南国市立図書館だより No.184,185,187,194,195 土佐の石造遺品集 平安ー江戸時代 東洋町資料集 第12集 (DVD付) 風土 第23号 大平山 第49号 歴史地理学 通巻310号抜刷「土佐藩領における大名家御殿の分布と機能」 館報「FUKUーFUKU」 Vol.83～86 年報 2022年度 たより「龍馬研究」 No.230～232	佐賀県立博物館・佐賀県立美術館 (公財) 鍋島報効会 佐賀藩 褒賞禄 十代直正・十一代直大の時代 第1集
土佐史談会 戸田猛夫	長崎歴史文化博物館 長崎れきぶんNEWS No.62～64 研究紀要 第17号 長崎市文化観光部 長崎学研究所 熊本県立美術館 熊本市立熊本博物館	長崎れきぶんNEWS No.62～64 研究紀要 第17号 紀要「長崎学」 第7号 熊本県立美術館だより View Vol.184～187 熊本博物館館報 No.35 くまはくNEWS LETTER Vol.9,10 恐竜全盛期 空は翼竜が支配していた世界の大翼竜展
中岡慎太郎館 中土佐町教育委員会	熊本県立美術館 熊本市立熊本博物館	熊本県立美術館だより View Vol.184～187 熊本博物館館報 No.35 くまはくNEWS LETTER Vol.9,10 恐竜全盛期 空は翼竜が支配していた世界の大翼竜展
南国市市役所企画課 南国史談会 南国市立図書館	熊本県立美術館 熊本市立熊本博物館	熊本県立美術館だより View Vol.184～187 熊本博物館館報 No.35 くまはくNEWS LETTER Vol.9,10 恐竜全盛期 空は翼竜が支配していた世界の大翼竜展
林 利恵子 原田英祐 風土社 三里史談会 安岡達仁	熊本県立美術館 熊本市立熊本博物館	熊本県立美術館だより View Vol.184～187 熊本博物館館報 No.35 くまはくNEWS LETTER Vol.9,10 恐竜全盛期 空は翼竜が支配していた世界の大翼竜展
横山隆一記念まんが館	熊本県立美術館 熊本市立熊本博物館	熊本県立美術館だより View Vol.184～187 熊本博物館館報 No.35 くまはくNEWS LETTER Vol.9,10 恐竜全盛期 空は翼竜が支配していた世界の大翼竜展
龍馬研究会 福岡県	熊本県立美術館 熊本市立熊本博物館	熊本県立美術館だより View Vol.184～187 熊本博物館館報 No.35 くまはくNEWS LETTER Vol.9,10 恐竜全盛期 空は翼竜が支配していた世界の大翼竜展
北九州市立自然史・歴史博物館	熊本県立美術館 熊本市立熊本博物館	熊本県立美術館だより View Vol.184～187 熊本博物館館報 No.35 くまはくNEWS LETTER Vol.9,10 恐竜全盛期 空は翼竜が支配していた世界の大翼竜展
九州国立博物館	熊本県立美術館 熊本市立熊本博物館	熊本県立美術館だより View Vol.184～187 熊本博物館館報 No.35 くまはくNEWS LETTER Vol.9,10 恐竜全盛期 空は翼竜が支配していた世界の大翼竜展
九州大学附属図書館付設記録資料館 九州文化史資料部門 九州歴史資料館	熊本県立美術館 熊本市立熊本博物館	熊本県立美術館だより View Vol.184～187 熊本博物館館報 No.35 くまはくNEWS LETTER Vol.9,10 恐竜全盛期 空は翼竜が支配していた世界の大翼竜展
九州歴史資料館分館 柳川古文書館 (公財) 古都大宰府保存協会 能古博物館 福岡市総合図書館	熊本県立美術館 熊本市立熊本博物館	熊本県立美術館だより View Vol.184～187 熊本博物館館報 No.35 くまはくNEWS LETTER Vol.9,10 恐竜全盛期 空は翼竜が支配していた世界の大翼竜展
福岡市博物館	熊本県立美術館 熊本市立熊本博物館	熊本県立美術館だより View Vol.184～187 熊本博物館館報 No.35 くまはくNEWS LETTER Vol.9,10 恐竜全盛期 空は翼竜が支配していた世界の大翼竜展
福岡市埋蔵文化財センター 柳川市古文書館内 柳川市史編さん係	熊本県立美術館 熊本市立熊本博物館	熊本県立美術館だより View Vol.184～187 熊本博物館館報 No.35 くまはくNEWS LETTER Vol.9,10 恐竜全盛期 空は翼竜が支配していた世界の大翼竜展
佐賀県	熊本県立美術館 熊本市立熊本博物館	熊本県立美術館だより View Vol.184～187 熊本博物館館報 No.35 くまはくNEWS LETTER Vol.9,10 恐竜全盛期 空は翼竜が支配していた世界の大翼竜展
有田町歴史民俗資料館 佐賀県立九州陶磁文化館	熊本県立美術館 熊本市立熊本博物館	熊本県立美術館だより View Vol.184～187 熊本博物館館報 No.35 くまはくNEWS LETTER Vol.9,10 恐竜全盛期 空は翼竜が支配していた世界の大翼竜展
佐賀県立佐賀城本丸歴史館	熊本県立美術館 熊本市立熊本博物館	熊本県立美術館だより View Vol.184～187 熊本博物館館報 No.35 くまはくNEWS LETTER Vol.9,10 恐竜全盛期 空は翼竜が支配していた世界の大翼竜展
佐賀県立名護屋城博物館	熊本県立美術館 熊本市立熊本博物館	熊本県立美術館だより View Vol.184～187 熊本博物館館報 No.35 くまはくNEWS LETTER Vol.9,10 恐竜全盛期 空は翼竜が支配していた世界の大翼竜展

購入図書

書名	編著者名	出版社	巻・号	発行年
日本の石仏 歴史評論	日本石仏協会 歴史科学協議会事務所「歴史評論」編集委員会	日本石仏協会 歴史科学協議会	第179～180号 No.877～887	2023 2023,2024
月刊考古学ジャーナル	考古学ジャーナル編集委員会	(株) ニューサイエンス社	No780～793	2023,2024
季刊 考古学		(株) 雄山閣	第163～165号	2023
季刊 考古学・別冊		(株) 雄山閣	40～44	2023,2024
地方史研究	地方史研究協議会	(有) 岩田書院	第422～427号	2023,2024
歴史学研究	歴史学研究会編	續文堂出版	第1034～1046号	2023,2024
日本歴史	日本歴史学会	(株) 吉川弘文館	第899～910号	2023,2024
四国民俗	四国民俗学会	四国民俗学会	第52号	2023
かみきこうち	神木隆之介	(株) NHK出版		2023
文化財の殺虫・殺菌処理標準仕様書 2019年版		(公財) 文化財虫菌害研究所		2018
新版 概説 中世の土器・陶磁器	日本中世土器研究会	(有) 真陽社		2022
戦国期北部九州の城郭構造	岡寺良	(株) 吉川弘文館		2020
九州の名城を歩く 熊本・大分編	岡寺良, 中山圭, 浦井直幸	(株) 吉川弘文館		2023
古代の交通と神々の景観 一港・坂・道一	佐々木虔一, 笹生衛, 菊地照夫	(株) 八木書店		2023
県史38 愛媛県の歴史	内田九州男, 寺内浩, 川岡勉, 矢野達雄	(株) 山川出版社		2003
県史44 大分県の歴史	豊田寛三, 後藤宗俊, 飯沼賢司, 末廣利人	(株) 山川出版社		1997
高松市埋蔵文化財調査報告	高松市教育委員会	高松市教育委員会	第239集	2022
博物館とコレクション管理 一ポスト・コロナ時代の資料の 保管と活用一 増補改訂版	金山喜昭	(株) 雄山閣		2023
黒潮の海岸 島総一郎写真集	島総一郎	飛鳥出版室		2020
ワンダー JAPON 高知・徳島 異空間旅行	standards	standards		2024
別冊TV Bros.VISITシリーズ 高知アヴァンギャルド	(株) 東京ニュース通 信社	(株) 東京ニュース通信社		2023
有川浩の高知案内	有川浩, ダ・ヴィンチ 編集部	(株) KADOKAWA		2013
らんまん 連続テレビ小説 Part1	長田育恵, NHKドラマ 制作班, NHK出版	(株) NHK出版		2023
らんまん 連続テレビ小説 Part2	長田育恵, NHKドラマ 制作班, NHK出版	(株) NHK出版		2023
伝えたい! 昭和の食卓 高知の味	松崎淳子	飛鳥出版室		2022
追手前伝説 91年の歴史、高知の学校建築に秘められた物語	筒井ジェーン典子	リーブル出版		2022
完訳からくり図彙 注解付き	村上和夫	(株) 並木書房		2023
犬神考 迷信に対する人々の意識の変容	酒井貴広	早稲田大学出版部		2019
四国山地から世界を見る ソミアの地球環境学	内藤直樹, 石川登	(株) 昭和堂		2024
郷土史大系 生産・流通 上 農業・林業・水産業	阿部猛, 落合功, 谷本雅之, 浅井良夫	(株) 朝倉書店		2020
郷土史大系 生産・流通 下 農業・林業・水産業	阿部猛, 落合功, 谷本雅之, 浅井良夫	(株) 朝倉書店		2020
郷土史大系 情報文化	松永昌三, 田村貞雄, 栗田尚弥, 浦井祥子	(株) 朝倉書店		2020
郷土史大系 宗教・教育・芸能・地域文化	吉原健一郎, 西海賢二, 滝口正哉	(株) 朝倉書店		2020
ビジュアル版 昭和のくらしと道具図鑑	小泉和子	(株) 河出書房新社		2022
和家具の世界	小泉和子	(株) 河出書房新社		2020
日本民俗分布論 民俗地図のリテラシー	安室知	(有) 慶友社		2022
民具学の歴史と方法	田辺悟	(有) 慶友社		2014
民具のデザイン図鑑	武蔵野美術大学 民俗資料室	(株) 誠文堂新光社		2022
スズ・シアター・ミュージアム「光の方舟」	北川フラム, 南条嘉毅, 川村清志	(株) 現代企画室		2021
日本の食文化2 米と餅	関沢まゆみ	(株) 吉川弘文館		2019
日本の食文化3 麦・雑穀と芋	小川直之	(株) 吉川弘文館		2019
日本の食文化5 酒と調味料、保存食	石垣悟	(株) 吉川弘文館		2019
日本の食文化6 菓子と果物	関沢まゆみ	(株) 吉川弘文館		2019
包 日本の伝統パッケージ、その原点とデザイン	岡秀行, 目黒区美術館	(株) コンセント		2019
現代の四国遍路 道の社会学の視点から	長田攻一, 坂田正顕, 関三雄	学文社		2003
四国辺土 幻の草遍路と路地巡礼	上原善広	(株) KADOKAWA		2021

百貨店の戦後史	夫馬信一	(株) 国書刊行会		2023
地域歴史文化継承ガイドブック	人間文化研究機構「歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業」	(株) 文学通信		2022
地域歴史遺産と現代社会 地域づくりの基礎知識1	神戸大学出版会	神戸大学出版会		2018
地域文化の可能性	木部暢子	(株) 勉強出版		2022
まつりは守れるか 無形の民俗文化財の保護をめぐる文化財の保存環境	石垣悟	八千代出版 (株)		2022
	国立文化財機構東京文化財研究所	(株) 中央公論美術出版		2011
学芸員の観察日記 ミュージアムのうらがわ	滝登くらげ	(株) 文学通信		2023
ただいま収蔵品整理中！	鷹取ゆう	(株) 河出書房新社		2021
これから学芸員をめざす人のために	杉本竜	創元社		2023
北海道民具事典Ⅱ 生業・生産用具・交通・運搬・通信用具	北海道民具事典編集委員会	北海道新聞社		2020
肥前名護屋城の研究 中近世移行期の築城技法	宮武正登	(株) 吉川弘文館		2020
中近世陶磁器の考古学	佐々木達夫	(株) 雄山閣	第2～4,6,12～14巻	2016～2023
日本怪異妖怪事典 四国	朝里樹,毛利恵太	(有) 笠間書院		2023
博物館資料取扱いガイドブック 文化財、美術品等梱包・輸送の手引き 第2次改訂版	(公財) 日本博物館協会	ぎょうせい		2023
南海大震災誌	高知県南海大震災誌編纂委員会	高知県		1949
協同組合 帯屋町筋二十年史	土佐文雄,藤田久吏,竹村豊	協同組合帯屋町筋		1993
県民グラフ	高知県知事公室	高知県知事公室	No.34,36～38,40～44,49,51,59,64,74,75,80,82,117,127,144	1959～1976
神像彫刻重要資料集成 西日本編	伊東史朗,八尋和泉,的野克之,佐々木守俊,末吉武史,武田和昭,有木芳隆	(株) 国書刊行会	第4巻	2018
仏教彫像の制作と受容 平安時代を中心に	奥健夫	(株) 中央公論美術出版		2019
日本彫刻史基礎資料集成 鎌倉時代 造像銘記篇7 2巻セット	水野敬三郎,井上正,西川杏太郎,田邊三郎助,副島弘道,山本勉,根立研介	(株) 中央公論美術出版		2009
日本彫刻史論叢	西川杏太郎	(株) 中央公論美術出版		2000
鎌倉時代仏師列伝	山本勉,武笠朗	(株) 吉川弘文館		2023
日本仏像史講義	山本勉	(株) 平凡社		2015
仏師と絵師 日本・東洋美術の制作者たち	筒井忠仁	(株) 思文閣出版		2023
日本中世肖像彫刻史研究	根立研介	(株) 中央公論美術出版		2022
復刻版東洋画題綜覧	金井紫雲	(株) 国書刊行会		1997

高知県立歴史民俗資料館年報
令和5年度
No.33

発行日	令和6年8月20日
編集・発行	公益財団法人 高知県文化財団 高知県立歴史民俗資料館 〒783-0044 南国市岡豊町八幡1099-1 TEL (088) 862-2211 FAX (088) 862-2110 https://www.kochi-rekimin.jp Eメール rekimin@kochi-bunkazaidan.or.jp
印刷	共和印刷株式会社